草薙遺跡

―県営育成体基盤整備事業（潟１期地区）に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書―

2011

新潟県長岡市教育委員会

例　言

1．本書は、新潟県長岡市寺泊小豆曽根地内に所在する草薙遺跡の発掘調査報告書である。

2．調査は、県営育成体基盤整備事業（潟地区）に伴うものであり、平成16年度に寺泊町教育委員会が確認調査を行い、本発掘調査は寺泊町と長岡市が合併後の平成20・21年度に、長岡市が新潟県長岡地域振興局から委託を受けて実施した。

3．確認調査に要した費用は文化財保護部局である寺泊町教育委員会（当時）が負担し、国庫および県費の補助交付金を受けた。本発掘調査に要した費用は、原因者である新潟県長岡地域振興局が費用の９割を負担した。また、長岡市が費用の１割を負担し、国庫および県費の補助交付金を受けた。

4．遺物の注記は、遺跡略号（KN）の後、出土位置、取り上げ番号等を記した。

5．本書の執筆は、以下のとおりであり、最終的な編集は加藤が行った。

第Ⅳ章１（SE01・SK01・SK02・SK16・SK24）	松井奈緒子
第Ⅳ章２　石器・石製品（打製石器・玉資料）	小林　徳（長岡市教育委員会）
第Ⅴ章１・２	株式会社吉田生物研究所
第Ⅴ章３	パリノ・サーヴェイ株式会社
上記以外	加藤由美子（長岡市教育委員会）

6．調査・整理体制は以下のとおりである。

（確認調査）平成16年度

調 査 主 体　寺泊町教育委員会（教育長　柳下明也）

事　務　局　寺泊町教育委員会事務局（事務局長　古川原直人）

調 査 担 当　寺泊町教育委員会社会教育係　主事　加藤由美子

（本発掘調査）平成20・21年度

調 査 主 体　長岡市教育委員会（教育長　加藤孝博）

事　務　局　長岡市教育委員会科学博物館（館長　山屋茂人）

調 査 担 当　長岡市教育委員会科学博物館　主任　加藤由美子

発掘調査員　谷岡康孝（平成21年度　株式会社大石組）

調査補助員　松井奈緒子（株式会社大石組）

現場代理人　大石仁志（平成20年度　株式会社大石組）

　　田中博明（平成21年度　株式会社大石組）

（整理作業）平成22年度

調 査 主 体　長岡市教育委員会（教育長　加藤孝博）

事　務　局　長岡市教育委員会科学博物館（館長　山屋茂人）

整 理 担 当　長岡市教育委員会科学博物館　主任　加藤由美子

7．発掘調査で出土した遺物及び、測量図面・写真等の記録類は、長岡市教育委員会で保管している。

8．発掘調査から報告書の刊行に至るまで、下記の方々より多大なるご教示・ご協力を賜った。ここに記して厚く御礼申し上げる。（五十音順・敬称略）

石川日出志　神林康子　駒形敏朗　笹澤正史　関　雅之　滝沢規朗　竹部佑介　野田豊文　渡邊裕之
三島郡北部土地改良区　寺泊小豆曽根集落　寺泊北曽根集落　寺泊新長集落　有限会社成田建材
新潟県長岡地域振興局　新潟県教育庁文化行政課　社団法人長岡市シルバー人材センター寺泊支部

目　次

第Ⅰ章　調査に至る経緯 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

第Ⅱ章　遺跡をとりまく環境・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

　1　遺跡の位置
　2　周辺の遺跡

第Ⅲ章　調査の方法と経過 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4

　1　確認調査
　2　本発掘調査
　3　工事立会
　4　整理作業

第Ⅳ章　調査の成果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6

　1　調査区の設定
　2　基本層序
　3　遺構
　4　遺物

第Ⅴ章　自然科学分析 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14

　1　長岡市草薙遺跡出土木製品の樹種調査　　株式会社吉田生物研究所
　2　長岡市草薙遺跡出土木製品の表面調査　　株式会社吉田生物研究所
　3　長岡市草薙遺跡出土骨の分析　　パリノ・サーヴェイ株式会社

第Ⅵ章　まとめ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・25

参考文献

挿図・表目次

第1図　遺跡の位置　1
第2図　弥生時代・古墳時代の遺跡　3
第3図　トレンチ配置図及び基本層序　7
第1表　周辺の遺跡一覧　3
第2表　遺構観察表　27
第3表　遺物観察表　34

図版目次

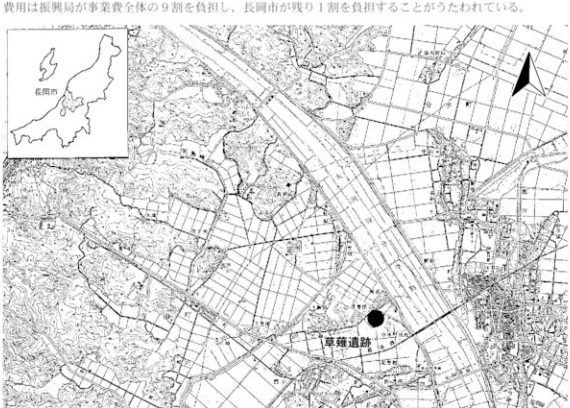
図版１　調査区全体図
図版２　遺構平面図（1）
図版３　遺構平面図（2）
図版４　遺構平面図（3）
図版５　遺構平面図（4）
図版６　遺構平面図（5）
図版７　遺構平面図（6）
図版８　遺構平面図（7）
図版９　遺構平面図（8）
図版10　遺構平面図（9）
図版11　遺構実測図（1）
図版12　遺構実測図（2）
図版13　遺構実測図（3）
図版14　遺構実測図（4）
図版15　遺構実測図（5）
図版16　遺構実測図（6）
図版17　遺構実測図（7）
図版18　遺構実測図（8）
図版19　遺構実測図（9）
図版20　遺構実測図（10）
図版21　縄文時代晩期の土器
　　弥生時代中期の土器（1）
図版22　弥生時代中期の土器（2）
図版23　弥生時代中期の土器（3）
　　弥生時代後期～古墳時代前期の土器（1）
図版24　弥生時代後期～古墳時代前期の土器（2）
図版25　弥生時代後期～古墳時代前期の土器（3）
図版26　弥生時代後期～古墳時代前期の土器（4）
図版27　弥生時代後期～古墳時代前期の土器（5）
図版28　弥生時代後期～古墳時代前期の土器（6）
図版29　弥生時代後期～古墳時代前期の土器（7）
図版30　弥生時代後期～古墳時代前期の土器（8）
図版31　弥生時代後期～古墳時代前期の土器（9）
図版32　弥生時代後期～古墳時代前期の土器（10）
図版33　弥生時代後期～古墳時代前期の土器（11）
　　古代・中世の土器
図版34　石器・石製品（1）
図版35　石器・石製品（2）
図版36　石器・石製品（3）
図版37　石器・石製品（4）
図版38　石器・石製品（5）
図版39　木製品（1）
図版40　木製品（2）
図版41　木製品（3）・その他
図版42　完掘写真（1）
図版43　完掘写真（2）・基本層序
　　遺構遺物写真（1）
図版44　遺構遺物写真（2）
図版45　遺構遺物写真（3）
図版46　遺構遺物写真（4）
図版47　遺構遺物写真（5）
図版48　作業風景
図版49　遺物写真（1）
図版50　遺物写真（2）
図版51　遺物写真（3）
図版52　遺物写真（4）
図版53　遺物写真（5）
図版54　遺物写真（6）
図版55　遺物写真（7）
図版56　遺物写真（8）
図版57　遺物写真（9）
図版58　遺物写真（10）
図版59　遺物写真（11）
図版60　遺物写真（12）
図版61　遺物写真（13）
図版62　遺物写真（14）
図版63　遺物写真（15）
図版64　遺物写真（16）
図版65　遺物写真（17）

第Ⅰ章　調査に至る経緯

平成14年６月、新潟県長岡地域振興局（以下、「振興局」）は、長岡市寺泊地域における経営体育成基盤整備事業（潟地区）計画地内における埋蔵文化財の取り扱いについて、寺泊町教育委員会（以下、「町教委」）と協議を行った。潟地区の総事業面積は505haと広大なため、事業は５期に分けて進められる計画であった。協議の結果、事業地内には周知の遺跡が存在し、さらに未知の遺跡が存在する可能性があるため、町教委は事業採択を受けた地区から試掘確認調査を行い、その結果をもとに再度埋蔵文化財の取り扱いについて協議を行うこととなった。

平成16年４月、潟１期地区（寺泊北曽根・寺泊小豆曽根・寺泊新長・寺泊竹森）が事業採択され、町教委は同年９月から試掘確認調査を実施した。調査の結果、新たに蔵地面遺跡（遺跡№1256）、野起遺跡（遺跡№1257）が発見され、周知の遺跡である草薙遺跡（遺跡№1049）の範囲拡大が明らかとなった。同年12月、振興局と町教委は再び協議を持ち、野起遺跡と草薙遺跡の面工事部分については、保護盛り土を行うことで合意した。また、排水路・用水路部分については、工事着手前に本発掘調査を行うこととした。蔵地面遺跡は試掘調査で遺構が確認されなかったため、工事立会とした。

平成18年１月１日、寺泊町は長岡市と合併し長岡市となり、草薙遺跡等の発掘調査事業も新市へ引き継がれた。平成20年７月24日、振興局と長岡市は草薙遺跡発掘調査の基本方針を定めた「草薙遺跡に関する協定書」を締結した。協定書では、発掘調査は長岡市教育委員会が調査主体となり平成20・21・22年度の３か年で実施すること、整理作業及び調査報告書の刊行は調査終了の翌年度中に行うこと、事業にかかる費用は振興局が事業費全体の９割を負担し、長岡市が残り１割を負担することがうたわれている。



第１図　遺跡の位置（1/50,000）（国土地理院平成７年発行「寺泊」1/25,000を元に作成）

第Ⅱ章　遺跡をとりまく環境

1　遺跡の位置

草薙遺跡は、新潟県長岡市寺泊小豆曽根に所在する（第１図）。

現況は田んぼと畑地で、遺跡の北東に信濃川大河津分水路の左岸堤防がある。海岸線からの距離は約８km、標高は10.6～11.2mである。遺跡は小豆曽根と新長の集落の南辺に沿うように、350m×70mの範囲に広がり、総面積は約25,000㎡と推定される。遺跡の立地する範囲は、かつての信濃川の流れによって形成された自然堤防である。現在の小豆曽根・新長集落も同じ堤防上に乗る。この自然堤防は、竹森から新長にかけて、北東－南西方向に幅250m、長さ700m以上の範囲に広がる。草薙遺跡はこの自然堤防に重なる形で広がり、堤防を下りた低地部では遺構・遺物とも確認されていない。

低地部では地元で「ガツボ」と呼ばれる植物遺体層が厚く堆積する。この層が地下でスポンジのような役割を果たすため、常時水はけが悪い。これは、和島・寺泊を経由して西川に合流する第２級河川・島崎川が慢性的な排水不良の状態であることに起因しており、寺泊地域の丘陵下の平地部ではこのような軟弱地盤が一般的に見られる。排水を強化する農地整備事業は、地元農家にとって切実な願いであった。

遺跡の北西、竹森集落に「城山」と呼ばれる独立丘陵がある。出雲崎・和島方面から新潟平野に伸びる東頸城丘陵の「東側丘陵」は、先端部の寺泊竹森付近で島状となり、さらにその先で新潟平野に埋没する。「城山」はそのような残丘のひとつである。遺跡の北西、本山地区一帯には、明治時代まで円上寺潟という潟湖が存在した。大河津分水路工事の残土で埋め立てられ、現在一帯は美田と化している。円上寺潟は、古代において日本海と信濃川をつなぐ内水面交通の役割を担ったという指摘もあり、各時代を通じて当地域の歴史に密接に関わる潟湖である。

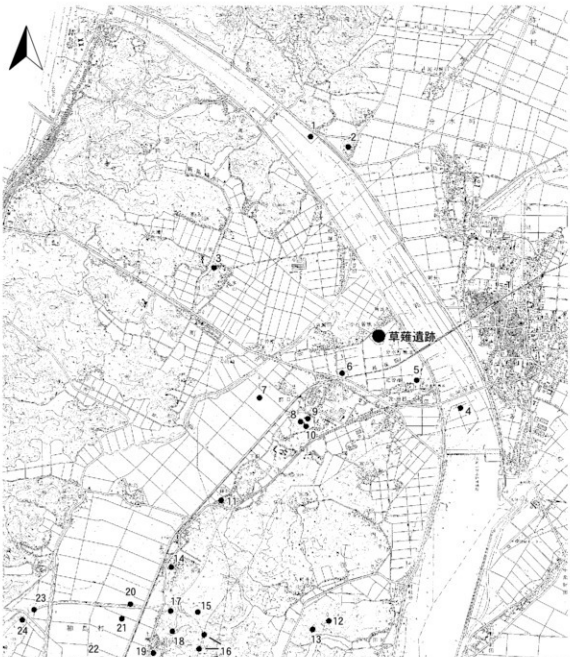
2　周辺の遺跡

ここでは、本遺跡の主たる時代である弥生時代から古墳時代に限り、周辺の遺跡分布を見ていきたい。

弥生時代前期の遺跡は、これまでのところ確認されていない。弥生時代中期には、本遺跡から500m南西に位置する諏訪田遺跡の存在が知られる。諏訪田遺跡では翡翠や緑色凝灰岩を用いた玉作が行われており、中期後半以降の土坑墓６基が検出された。諏訪田遺跡の管玉攻玉工程は、寺村光晴氏により「KJ 諏訪田技法」として提唱されている。大河津分水路可動堰改築事業に伴って発見された五千石遺跡では、小松式の土器を伴う周溝を持つ建物が検出された。中期における当地域の様相が次第に明らかになりつつある。和島地域では、大武遺跡・奈良崎遺跡・上桐神社裏遺跡・松ノ脇遺跡などが知られる。

弥生時代後期に入ると遺跡数は増加し、和島地域の「東側丘陵」の裾部あるいは頂部に遺跡が集中する。まず特筆すべきは、標高90mの尾根上に立地する赤坂遺跡であろう。尾根を断ち切る深さ２m以上の濠が確認されており、防御的機能を持つ集落と考えられる。寺泊地域では、横滝山遺跡・諏訪田遺跡・京田遺跡・古屋敷遺跡・野起遺跡・五千石遺跡がある。円上寺潟に接した舞台島遺跡は、橋脚の工事中に８mの深さから土器が出土した。この時期の墳墓には奈良崎遺跡の周溝墓や、屋鋪塚遺跡の方形台状墓がある。

古墳時代前期になると、奈良崎遺跡・大武遺跡・五千石遺跡などの拠点集落が隆盛する。また、奈良崎遺跡の円墳・方墳、下小島谷古墳群の前方後方墳、大久保古墳群の前方後円墳・前方後方墳・方墳など前期古墳の造営が始まる。これらの古墳を造営した母集落の解明が目下の課題となろう。



第２図　弥生時代・古墳時代の遺跡（1/50,000）（国土地理院平成７年発行「寺泊」1/25,000を元に作成）

No.	遺跡名	時代	No.	遺跡名	時代	No.	遺跡名	時代
1	夕暮れの岡	古墳後期	9	庚塚古墳	古墳後期？	17	ヤケ山	弥生後期
2	竹ヶ花	弥生	10	舞台塚古墳	古墳後期？	18	上桐城	弥生後期
3	舞台島	弥生後期	11	土手上	古墳後期	19	上桐神社裏	弥生中期～古墳前期
4	五千石	弥生中期～古墳後期	12	大久保古墳群	古墳前期	20	門新（谷地）	古墳前～後期
5	野起	弥生中期～古墳前期	13	屋鋪塚	弥生後期	21	門新外割田	古墳中期
6	源訪田	弥生中～後期	14	五分一稲場	古墳前～中期	22	上新田	古墳前期
7	古屋敷	弥生後期～古墳前期	15	イブヶ入	弥生後期	23	大武	弥生中期～古墳後期
8	横滝山廃寺跡	弥生中期～古墳	16	赤坂	弥生後期	24	奈良崎	弥生中期～古墳後期

第１表　周辺の遺跡一覧（弥生時代・古墳時代）

第Ⅲ章　調査の方法と経過

1　確認調査

草薙遺跡が含まれる湯１期地区の試掘確認調査は、平成16年９月27日から12月10日に実施した。トレンチ数は1,011か所で、調査面積は3,033㎡である。ここでは草薙遺跡関係する部分のみ報告する。草薙遺跡周辺では、２m×1.5mのトレンチを田んぼ１反につき２か所設定した（図版１）。バックホウで土を薄く剥ぎ取りながら掘削し、遺物・遺構の有無を確認する。遺構や層序の記録の後、速やかに埋め戻しを行った。埋め戻しには地盤沈下を防ぐため川砂を充填した。

調査の結果、古墳時代前期を主体とした遺物包含層（Ⅳ層）の存在を確認した。また、トレンチによって濃密はあるものの、ピット等の遺構が広範囲に存在することが明らかとなった。遺跡の一部は、昭和30年前後に行われた耕地整理で削平を受けている。特に小豆曽根集落に近接した597～604トレンチ付近で最も激しい。削平を受けた場所では、遺物包含層の残りが悪く、すべて削平され現存しない例もあった。このような場所では遺構・遺物は希薄で、遺物は撹乱により微細な欠けらとなって耕作土中に混じる。一方、678～682・740・743トレンチでは良好な状態で遺物包含層が確認できた。これらのトレンチでは、表土下20～40cmの深さで、厚さ約20cm前後の包含層が確認できた。直径20cm前後のピットや溝といった遺構も多く検出された。584・588・589・612・620・640・641・645・719・728トレンチでは植物遺体を多量に含む層の堆積が確認された。これにより、遺跡内に旧河道が存在する可能性が高まった。調査の結果明らかとなった遺跡の範囲は、当初認識されていた範囲より一回り大きくなり、南限は北曽根集落の地籍近くまで、北東は新長集落の諏訪神社付近まで拡大した。

町教委は確認調査の結果を元に振興局と協議を行い、面工事部分は遺跡の保護のため保護盛り土を行い、設計変更が不可能な排水路・用水路（パイプライン）部分についてのみ、本発掘調査を行うことで合意した。また、排水路・用水路工事部分であっても、幅が狭く事実上発掘調査が困難な地点に関しては、工事立会で対応するという方針を決めた。

2　本発掘調査

本発掘調査は面工事の進捗状況に合わせて、平成20年度と平成21年度の２年間で実施した。

平成20年度　１～３トレンチの発掘調査を行った。10月９日から現場準備に入り、バックホウで表土除去を行った。同15日から作業員を動員し、１・２トレンチから発掘調査を開始した。排水用と層序確認用のサブトレンチを掘削し、基本層序を確認するためにトレンチ壁面の精査を行った。17日以降は遺物包含層の発掘を開始した。本遺跡の主体となる古墳時代前期の土器はあまり出土せず、縄文時代や弥生時代の石鏃、弥生の玉作関連資料、古代の布目瓦、中世の珠洲焼等が目に付く。後世の削平を受けており、意向の残りはあまり良くない。SK01・SK02といったような土坑以外は、掘り込みの浅さが目立つ。10月最終週に入り雨が続き、調査が延滞した。１・２トレンチの調査を終え、11月６日から３トレンチでの調査を開始した。まずはサブトレンチを設定し、包含層発掘を行う。１・２トレンチと比べ遺物量が多く、遺構の密度も高い。11月26日、SE01覆土中から骨がまとまって出土したため、新潟県与板警察署へ骨発見の旨を届け出た。27日、土器集積遺構（SX09）の存在が明らかとなり、遺構の範囲を確定するための２m×２mの拡張区を設け、急ピッチで作業を進めた。11月28日、全体の完掘写真を撮影し、全ての作業道具を現場か

ら撤去した。これをもって20年度の現場調査は終了とし、引き続き、遺物の洗浄・注記等の基礎整理作業に入った。

平成21年度　4～9トレンチの発掘調査を行った。工事の進捗状況に合わせて4～7トレンチの調査は夏に、8・9トレンチの調査は秋に実施した。協定書締結時、8・9トレンチの調査は平成22年度春の予定だったが、その後の協議により、4～9トレンチすべての調査を平成21年度中に実施することとなった。6月12日、4～7トレンチの現場準備に入った。バックホウで表土除去を行ったところ、4・6・7トレンチで、確認調査時から予想されていた旧河道（SD33）の肩を確認した。SD33は各トレンチを横切るように北東－南西方面に伸びる。川幅が広く覆土に植物遺体が多く含まれるため、調査にはそれなりの時間を要することが予想された。同18日から作業員を動員し本格的な発掘調査を開始した。始めに6・7トレンチ、次に4・5トレンチの調査を行った。包含層発掘を開始し、引き続き遺構精査と遺構発掘を行った。SD33から木製品が出土し、慎重な調査が続く。7月24日、4～7トレンチの完掘状況写真を撮り、8月3日をもって夏の調査を終了した。なお、現場の安全確保のため、9月上旬にSD33の一部埋め戻しを行った。8・9トレンチの調査は、稲刈り後の10月5日から着手した。9トレンチでSD33の続きを検出した。10月19日に完掘状況写真を撮り、10月21日にすべての現場作業を終了した。遺物の基礎整理は、現場調査と併行して行った。

3　工事立会

当初の協議において、長岡市と振興局は、発掘調査の実施が困難なほど狭小な工事区については、工事に際して長岡市が立会いを行い、遺跡の記録保存を行うことで合意していた。具体的には7トレンチの100m西側に計画された排水路予定地がその対象となった。平成20年2月12日、当該箇所で掘削工事の立会いを行った。その結果、SD33の続きと考えられる落ち込みを、幅21mにわたって確認した。掘削深度が60cmと浅く、遺物は出土しなかった。

4　整理作業

遺物洗浄・注記などの基礎整理は、発掘調査を行った年度内に順次行った。

平成20年度は、3トレンチの土器集積遺構（SX09）から当初の予想を上回る大量の土器が出土したことにより、整理作業計画を見直す必要が生じた。また、微量ながらも包含層中から玉作関係資料が出土したため、遺構覆土を洗浄し微細な遺物の抽出も試みた。3トレンチSE01から出土した骨は、出土状態が非常に脆弱で洗浄により崩壊する恐れがあったため、竹串で表面の泥を落とす程度に留めた。

平成21年度調査ではSD33・SK16から木製品の出土が相次いだ。これら木製品は、乾燥によって変形・崩壊するため、丁寧な水洗の後、コンテナに水漬けの状態で保管した。土器は洗浄・注記の後、前度出土分を含めて接合・復元・実測に着手した。また、調査で作成した記録類の整理も順次行った。

平成22年度は、前年度までに基礎整理が終了した遺物の接合・復元を行った。また、木製品・石器・石製品・土器の順に遺物実測を進めた。実測図・遺構図のトレースの後、遺構図版及び遺物図版のレイアウトを行い、平行して遺構・遺物観察表のデータ入力・校正、遺物写真の撮影・画像処理・レイアウト、原稿執筆等、報告書作成に向けた編集作業に取り組んだ。

出土状態が脆弱でそのままでは保管が困難な木製品11点について、保存処理及び樹種同定を株式会社吉田生物研究所に委託した。また、SE01出土の骨の種別同定をパリノ・サーヴェイ株式会社に委託した。

第Ⅳ章　調査の成果

1　調査区の設定

確認調査の結果を元に、排水路及びパイプライン部分に９つのトレンチを設定した（図３）。グリッドは、各トレンチのどちらか一端を０ｍとして10m間隔に杭を打ち、その中をさらに２ｍ単位に区切っている。遺物の取り上げ位置や遺構の位置を表す場合、このグリッドを使用する。各トレンチの０ｍポイントは、概ねそのトレンチの南端あるいは西端になるように設定したが、トレンチの主軸が必ずしも東西南北に沿わないため、３～５・８・９トレンチなど例外もある。

2　基本層序

調査地の現況は田んぼ及び畑地で、標高10.6～11.2mである。基本層序は１～Ⅴ層に区分できる。

Ⅰ層：2.5Y3／3　暗オリーブ褐色粘質土（粘性強・しまり弱、表土・耕作土）

Ⅱ層：10YR4／1　褐灰色粘質土（粘性強・しまり中、弥生時代から近代の遺物包含層）

Ⅲ層：2.5Y4／4　オリーブ褐色砂混粘質土（粘性弱・しまり中、１㎝大の地山ブロック多く含む、古代・中世の遺物包含層）

Ⅳ層：10YR2／1　黒色粘質土（粘性強・しまり強、３～10mm大の炭化物粒子含む、縄文時代晩期から古墳時代前期の遺物包含層）

Ⅳ′層：2.5Y4／2　暗灰黄色粘質土（粘性強・しまり強、２～５mm大の炭化物粒子含む、地山ブロック含む、Ⅳ層とⅤ層の漸移層）

Ⅴ層：2.5Y5／4　黄褐色砂質土（粘性弱・しまり強、地山）

Ⅲ層は１トレンチの一部でのみ確認でき、他のトレンチでは見られない。Ⅳ′層は自然堤防の縁辺部からさらに下がった低地部にかけての標高の低い地点、また旧河道（SD33）付近で顕著に認められる。同様な場所では、Ⅳ層も次に示す４層に分かれる。

Ⅳ①層：10YR2／1　黒色粘質土（粘性強・しまり中、植物遺体含む、縄文時代晩期から古墳時代前期の遺物含む）

Ⅳ②層：10YR6／3　にぶい黄褐色粘質土（粘性強・しまり強、所により薄い炭化物層を挟む）

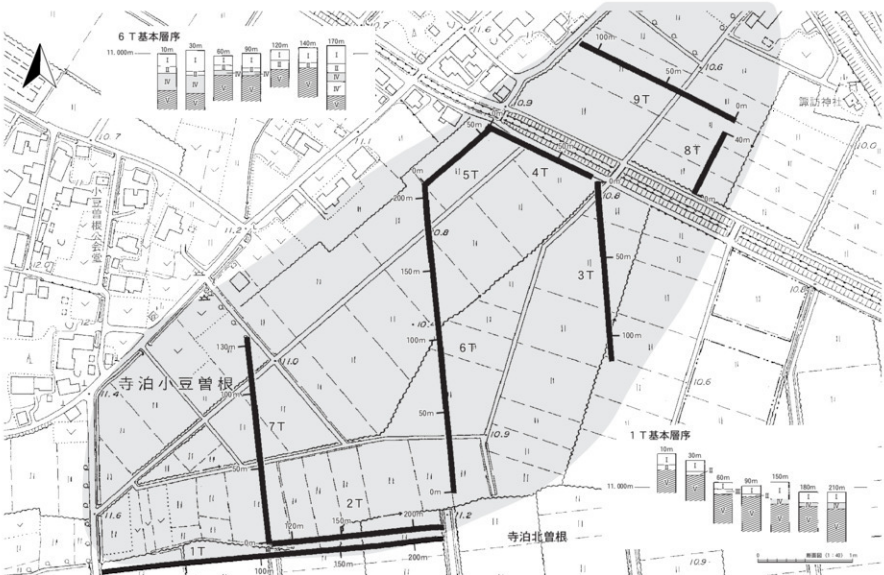
Ⅳ③層：2.5Y4／2　暗灰黄色粘質土（粘性中・しまり弱、植物遺体多く含む）

Ⅳ④層：2.5Y2／1　黒色粘質土（粘性強・しまり中、縄文時代晩期から古墳時代前期の遺物含む、層の最下面に遺物が多い）

発掘調査はⅣ層を対象に包含層調査を行い、Ⅴ層上面で遺構調査を行った。

3　遺構

今回は調査区の幅が狭いため、遺構の面的な広がりを把握することができなかった。検出した遺構は、井戸（SE）１基、土坑（SK）26基、溝（SD）59条、旧河道（SD）１条、不明遺構（SX）18基、ピット（SP）339基である。遺構の密度は３・６・８トレンチで高く、４・５・９トレンチでやや低い傾向が見られる。４・６・７・９トレンチでは旧河道（SD33）を検出した。SD33は、遺跡が立地する自然堤防と平行し、南西－北東方向に伸びる。以下に、主な遺構について報告する。



第３図　トレンチ配置図（1/2, 500）及び基本層序（1/40）

SE01（図版11）　３T・30～34mグリッドに位置する。平面は不整形、断面は袋状を呈す。長軸232cm、深さ176cm、底面標高は8.8mを測り、東側半分は調査区外へ伸びる。覆土は自然堆積し、炭化物を非常に多く含む３層を間に挟み、12層に分かれる。３～８層にかけて縄文時代晩期の深鉢（８）や土師器（88～92）が出土した。地山Ⅴ層土が主体の11層からは木片と共に、藍鉄鉱に覆われたニホンジカの骨が出土した。底面付近は湧水していた。遺構の時期は、出土した土器から古墳時代前期と考えられる。

SK01（図版11）　１T・34～36mグリッドに位置する。平面は円形、断面は袋状を呈し、長軸88cm、短軸82cm、深さ80cmを測る。覆土は5層に分かれ、地山ブロックや炭化物の混ざり方でさらに細分した。覆土の堆積状況から、人為的に埋め戻されたと考えられる。遺物は出土せず、時期は不明である。

SK02（図版11）　１T・０～４mグリッドに位置する。平面は楕円形、断面は不整な台形状を呈す。南側は調査区外へと続き、上部はSX02によって切られている。長軸102cm、深さ80cmを測る。覆土は７層に分かれて自然堆積し、最下層には炭化物層が広がる。４層中より土師器（206）が１点出土した。

SK03（図版11）　３T・54～56mグリッドに位置する。平面は不整形で長軸102cm、断面は緩やかな弧状を呈し、深さは17cmである。１層から畿内系のタタキ褒を含めた土師器が数点出土した（63～65）。また、被熱破砕した磨石の破片が数点出土した。古墳時代前期前半の時期に比定される。

SK06（図版11）　３T・２～６mグリッドに位置する。平面は隅丸長方形で最大長は304cm、短軸98cmである。断面は不整な台形状を呈し、覆土はⅣ層由来の上層とⅤ層由来の下層とに分けられる。近接するSK05やSD13と軸を同じくすることから、すべて同時期の遺構と考えられる。遺物は出土しなかった。

SK09（図版11）　３T・34～38mグリッドに位置する。平面は不整形で、西側はさらに調査区外へと伸びる。現状での長軸は82cm、断面は不整な弧状を呈し、覆土は３つに分層できる。２層から土師器片が出土したが微細なため図化できなかった。古墳時代前期の時期が考えられる。

SK15（図版12）　７T・52～54mグリッドに位置する。平面は円形で直径58cm、断面は台形状で48cmの深さがある。覆土はレンズ状に堆積し、１・５層に地山ブロックを多く含む。また、２層は炭化物粒子が多く認められ、３層はほぼ炭化物から成る。遺物が出土しなかったため時期は不明である。

SK16（図版13）　６T・174～176mグリッドに位置する。平面は円形、断面は台形状で、西側が調査区外にやや伸びる。長軸94cm、深さ66cmを測り、覆土は６層に分かれる。１～４層はレンズ状に堆積し、５層は地山ブロックと黒色土の互層である。遺物は１層から結合器台（61）と赤彩された完形品の高坏（62）が出土した。また、５層の最下部から伏せた状態の木製杓（445）と木製容器（444）が、６層から円板形木製品（446）がそれぞれ重なる様に相次いで出土したことは特徴的である。杓と容器の間には木の葉の堆積が確認できた。他に加工木（447）や木片（448・449）も出土した。古墳時代前期前半の時期を考えたい。

SK18（図版12）　６T・96～98mグリッドに位置する。東側半分は調査区外へと続く。平面は不整な楕円形で現状の長軸が132cm、断面は不整な円形状を呈し、深さ30cmを測る。弥生土器（18）と土師器（66）が出土した。古墳時代前期の時期に比定される。

SK20（図版12）　６T・80～82mグリッドに位置する。東側半分は調査区外へと続く。平面は不整な円形で現状での長軸は90cmである。断面は不整な弧状を呈し、深さ17cm。覆土は地山由来の黒褐色粘質土の単層である。土師器の小片が出土した。古墳時代前期の時期が考えられる。

SK21（図版12）　６T・114～116mグリッドに位置する。平面は２つの掘り込みが重なる不整形で、長軸68cm、短軸60cm。断面は不整な半円状を呈し、16cmと浅い。覆土はⅣ層由来の土に、Ⅴ層ブロックが混じる。遺物が出土しなかったため、時期は不明である。

SK22（図版12） ６Ｔ・180～182mグリッドに位置する。平面は長軸80cm、短軸74cmの円形である。断面は不整形な台形状を呈し、深さは27cmを測る。覆土は２層に分けられ、Ⅳ層由来の上層（１層）から土師器の甕（62）が出土した。時期は古墳時代前期と考えられる。

SK24（図版12） ４Ｔ・10～14mグリッドに位置する。平面は不整な円形、断面はＶ字状で、底部付近はやや袋状に広がる。長軸290cm、深さ155cm、底面標高は8.96mを測る。覆土は15層に分層でき、レンズ状に自然堆積する。赤彩された高坏または器台脚部（68）の他、先端をヘラ状に加工した棒（441）や杭（442・443）などの木製品も出土した。底部からは絶えず湧水しており、規模や形状から井戸の可能性も考えられる。時期は古墳時代前期か。

SK25（図版12） ６Ｔ・148～150mグリッド、SD33内に位置する。西側半分のみを検出した。平面は楕円形を呈し、現状での長軸は68cm。断面は不整な台形状で、深さは57cmである。覆土は３層に分けられ、それぞれ土師器（69～72）が出土した。時期は古墳時代前期と考えられる。

SK26（図版12） ４Ｔ・76～78mグリッドに位置する。後世の削平が著しく、表土直下で検出した。平面は隅丸長方形で長軸は180cm、短軸は現状で104cmである。断面は弧状を呈し、深さ12cm。覆土は地山由来の灰黄褐色粘質土の単層である。遺物が出土しなかったため時期は不明である。

SD04（図版14） １Ｔ・176～184mグリッド及び２Ｔ・190～196mグリッドに位置する。幅は１Ｔで96cm、２Ｔで40cm、長さは確認できただけでも25m以上、直線状に北東－南西方向に伸びる。断面は１Ｔでは不整なＶ字状、２Ｔでは弧状を呈す。深さは１Ｔで16cm、２Ｔで14cmを測る。１Ｔ覆土から緑色凝灰岩の剥片（390）が出土した。時期は弥生時代中期に遡る可能性もあるが、断定はできない。

SD06（図版14） １Ｔ・164～168mグリッドに位置する。直線状に北東－南西方向に伸び、幅は82cmである。約10m東に位置するSD05とほぼ同じ軸を持つ。SD05は２Ｔでもその続きが検出されているが、SD06は続かない。微細な土師器片が出土しており、時期は古墳時代前期か。

SD09（図版14） ２Ｔ・112～118mグリッドに位置する。直線状に北東－南西方向に伸びる。SD02・03・04、あるいはSD05・06と軸を同じくする。幅は101cm、断面は不整な弧状を呈し、深さは28cmある。北陸系の弥生土器（24）と土師器（93）、石鏃（362）が出土した。時期は古墳時代前期か。

SD23（図版14） ３Ｔ・58～62mグリッドに位置する。幅3.4cmで北西－南東方向に直線状に伸びる。南東部分は調査区外へと続く。近接するSD24・25と主軸や規模が似ていることから、これらは同時期の遺構と考えられる。断面は不整な弧状を呈し、深さ34cm。覆土はⅣ層由来の単層で、土師器（94・95）が出土した。時期は古墳時代前期と考えられる。

SD24（図版14） ３Ｔ・60～64mグリッドに位置する。北西－南東方向に直線的に伸びる。長さ220cm、幅32cm、深さ７cm。覆土はⅣ層由来の黒色粘質土で、土師器の細片が出土した。近接するSD23・25との同時期性が強いことから、古墳時代前期の時期を与えたい。

SD29（図版14） ７Ｔ・84～86mグリッドに位置する。東側は調査区外へ続く。平面は不整形で現存の最大長は72cmである。断面は弧状で深さは９cmである。調査時は溝としたが、土坑としてとらえるべきだろう。北陸系の弥生土器（25）と土師器（96）が出土した。古墳時代前期の遺構と考えられる。

SD32（図版14） ７Ｔ・２～４mグリッドに位置する。東西方向に直線状に伸びる。幅は西端では44cmであるが、東端では108cmと大きく開く。断面は弧状で深さは６cmと浅い。覆土は灰黄褐色粘質土の単層で弥生土器（22・98・99）、石核（368）が出土した。時期は弥生時代後期と考えられる。

SD33（図版15・16） 遺跡の範囲を縦断するように、北東－南西方向に直線的に伸びる自然河道である。４Ｔ・

48～64mグリッド、６Ｔ・142～162mグリッド、７Ｔ・58～78mグリッド、９Ｔ・70～90mグリッドで検出した。川幅は南西から順に、11.9m（７Ｔ）、18.4m（６Ｔ）、13.7m（４Ｔ）、17.3m（９Ｔ）である。断面は緩やかな弧状を呈す。４Ｔでのみ底面を確認し、検出面からの深さは約150cmある。６・７・９Ｔでは作業の安全確保するため底面の確認は行っていない。水の流れの方向は明らかでないが、周辺の河川の在り方を参考にすると南西から北東方面へ、すなわち新潟平野方面へ流れて信濃川本流に合流していたものと考えられる。覆土はトレンチ毎に若干異なるが、概ね上層と下層とに大別できる。上層は、Ⅳ層由来の粘質土層が主体となる。この層からは両岸の肩から河道内へと流れ込むように古墳時代前期の土器が大量に出土し、植物遺体を定量含む。６Ｔと９Ｔでは直径80cm以上の流木が出土している。下層は、Ⅴ層（地山）由来の砂質土層が中心となる。上層に比べて植物遺体の含有率が格段に高くなり、流木に加えクルミ・トチノミといった堅果類が大量に混じる。量は上層ほど多くないが、縄文時代晩期・弥生時代中期・古墳時代前期の土器を含む。また、下位にいくに従い、縄文時代晩期・弥生時代中期の遺物の比率が高くなる。７Ｔ６層から弥生時代中期の土器（33～35他）と共に木製の鍬の未成品２点が出土した。４Ｔ SD33内54～56mグリッドでは、底面近くに杭が打設されている状況が確認された。検出面は８層上面で、６本の杭が約20～30cmの間隔をあけて２～４本単位で２列平行して並ぶ。この列は河道のラインとほぼ直行する。検出面から杭先端までの距離が短すぎることから、本来の打ち込み面はこれより上部にあったものと考えられる。覆度は各トレンチとも緩やかなレンズ状堆積で、淡濁の痕跡等は認め難い。層序の観察から、Ⅳ層由来の粘質土層（Ⅳ①～Ⅳ④層等）が堆積し終えた頃には、SD33は河道と呼べる深さはなく、深さ約20cm程度の溝状の落ち込みと化していることがわかる。このことから、流路として機能したのは古墳時代前期までと推測される。河道の底面に近い４Ｔ・９Ｔの９層からは、縄文時代晩期の土器（３・６）が出土した。この河道が形成された時期を考える材料になるか。

SD34（図版16）　７Ｔ・18～20mグリッドに位置する。緩やかに蛇行しながら北東－南西方向に伸び、両端はさらに調査区外へと続く。86cmの幅を持ち断面は弧状、深さは７cmである。北陸系の弥生土器（26）と土師器（97）、石鏃（363）とその未成品（364）、磨石（414）が出土した。土師器が１点含まれるが、石器がまとまって出土するなど弥生時代の色が強い遺構である。

SD36（図版16）　６Ｔ・128～130mグリッドに位置する。北西－南東方向に直線状に伸び、両端はさらに調査区外へと続く。幅は78cm、断面は不整な台形状を呈し、深さは25cmある。覆土はⅤ層由来の砂質土で４層に区分できる。２層から石鏃未成品（369）が出土した。覆土が古墳時代前期の遺構で見られるⅣ層由来のものと違うことが特徴で、遺物から弥生時代の遺構として考えたい。

SD47（図版16）　６Ｔ・162～164mグリッドに位置する。北西－南東方向に直線状に伸びる。両端はそれぞれ調査区外へと続く。幅62cm、断面は半円状で、覆土はⅣ層由来の上層とⅤ層由来の下層とに２分できる。深さ17cm。遺物は出土せず、遺構の時期は不明である。

SD50（図版16）　６Ｔ・212～214mグリッドに位置する。北西－南東方向に伸び、両端は調査区外へと続く。幅58cm、断面は台形状を呈し、深さは23cmである。Ⅳ層由来の上下２層に分けられる。土師器（100・101）が出土した。時期は古墳時代前期と考えられる。

SD56（図版17）　４Ｔ・50～54mグリッド、SD33の北岸に接して位置する。蛇行しつつも北東－南西方向に伸び、SD33と同じ軸を持つ。SD33を切って掘り込まれ、同じくSD33と平行して伸びるSD57に切られている。幅は110cm、断面は半円状で上部はⅤ層由来の粘質土層、下部は４層由来の粘質土層が堆積する。ほぼ完形の土師器の鉢（105）が出土した。古墳時代前期の時期を考えたい。なお、この北西、SD33の北

岸で包含層中から弥生時代後期・古墳時代前期の土器（303・332・338・340）、石器（416）がまとって出土している。

SD57（図版17）　4T・50～54mグリッド、上記のSD56の南に位置する。SD33の北岸及びSD56を切って掘り込まれる。幅は46cm、断面は不整な台形状を呈し、深さは2.1cmを測る。覆土の上部はⅣ層由来の黒褐色粘質土、下部はⅤ層由来の黄灰色粘質土である。SD56・SD33との関係が注目される。土師器の高杯（106）と甕（107）が出土しており、古墳時代前期前半の時期に比定される。

SX04（図版17）　3T・12～16mグリッドに位置する。平面は隅丸方形で、長軸20.4cm。東半は調査区外へと続く。断面は不整な弧状を呈し、深さは20cmである。覆土は2層に分けられ、Ⅳ層由来でもなくⅤ層由来でもない褐灰色粘質土が堆積する。土師器の甕（208）が出土した。古墳時代前期の時期か。

SX05（図版17）　3T・20～22mグリッドに位置する。平面は隅丸方形を呈し、現状での長軸は22.4cm、短軸は10.8cmを測る。北西－南東方向に軸を持つ。断面は台形状で、Ⅴ層由来の層が堆積する。深さ32cm。土師器（211・212）、磨石（401）が出土した。時期は古墳時代前期と考えられる。

SX09（図版18）　3T・56～60mグリッドに位置する。Ⅳ層上面で確認された土器集積遺構である。調査終了間際に検出したため、一部のみ調査区の拡張を行い、遺物の広がりを確認した。その結果、少なくとも径4m以上の規模を持つことが判明した。土層断面を検討した結果、掘り込み等は確認されなかった。遺物の多くはⅣ層上面あるいはⅣ層上半に浮いている。調査に際して一部Ⅱ層で取り上げた遺物もあるが、形態的な特徴はⅣ層取り上げのものと大差ない。出土したコンテナ3箱分の土器のうち、縄文土器（9）1点を除くと他は全て土師器で、甕・壺・高杯・器台（9・215～261）の器種がそろう。完形品はなく、全て破片資料である。遺構の性格は現段階では不明である。時期は古墳時代前期と考えたい。

SX10（図版17）　7T・26～28mグリッドに位置する。平面は円形で径86cm。断面は弧状を呈し、16cmの深さを持つ。覆土はⅤ層由来の粘質土の単層で、石鏃（370）が1点出土した。時期は弥生時代か。

SX19（図版18）　5T・0～4mグリッドに位置する。平面は不整形で、北西側は調査区外へと続く。現状の長軸は14.4cmを測り、断面は弧状を呈す。深さは22cmで、覆土はⅤ層由来の3層に分けられる。土師器の器台（213）と高杯（214）が出土した。古墳時代前期と考えられる。

SP16（図版18）　3T・60～62mグリッドに位置する。平面は楕円形を呈し、長軸62cm、短軸36cmである。断面は台形状で、Ⅳ層由来の上下2層に分層できる。深さは20cmである。土師器（75・76）が出土した。古墳時代前期に比定される遺構である。

SP91（図版19）　6T・102～104mグリッドに位置する。平面は円形で長軸38cm、短軸32cm。断面は台形状で、深さ62cm。今回確認したピットの中で特に深い部類に入る。覆土は中央部に柱の痕跡と思われる黒褐色粘質土が入り、その脇に地山ブロックを含んだⅤ層由来の層が堆積する。柱痕は残っていないが、覆土の堆積状況から柱穴と考えて良いだろう。周辺のピットを含めて、掘立柱建物跡の復元を試みたができなかった。土師器（84）が1点出土しており、古墳時代前期の遺構と考えたい。

SP186（図版20）　6T・198～200mグリッドに位置する。平面は不整な円形を呈し、遺構の東半分は調査区外へと続いている。現状で長軸が11.4cm、断面は不整な台形状で、Ⅳ層由来の粘質土がブロック状に堆積する。深さは65cmである。遺物は出土しなかったが、覆土から古墳時代前期の時期に比定されるか。

SP200（図版20）　6T・20～22mグリッドに位置する。平面は不整な円形で、現状の長軸は62cm。断面は台形状を呈し、深さ36cm。覆土の堆積状況から柱穴と考えられる。周辺で掘立柱建物跡の復元はできない。土師器の甕（85）が出土しており、古墳時代前期に比定される。

4　遺物（図版21～41）

縄文土器、弥生土器、土師器、須恵器、珠洲焼、打製石器、磨製石器、石製品、玉関連資料、木製品、鍛冶関連資料、土製品、銭貨、骨が出土した。遺物量はコンテナ28箱分で、このうち22箱が土器である。個々の詳細については巻末の遺物観察表を参照いただくこととし、以下に特徴的な遺物について述べる。

縄文時代晩期の土器（1～17）　晩期末の鳥屋式に比定される。1は口縁部外面にヘラ状工具で鋸歯文を施文する。3は体部外面に椎掻な変形工字文が描かれる。頸部は無紋で密なミガキ調整を行い、肥厚した口縁部外面にも2条の沈線を巡らせる。7は口縁部端部に突帯が巡り押圧を施す。弥生時代前期にまで下る可能性がある。12は波状口縁を持つ深鉢の口縁部で、外面は磨消縄文で体部と頸部の境に2条の沈線が巡る。内面は口縁部に1条の沈線を施し、波頭部に刺突を行う。

弥生時代中期の土器（18～60）　口縁端部に刻みを施すもの（19・22・26・38～41・51～54）、櫛描文を施すもの（21・23・25・29・32～34・36・57～59）など、北陸の小松式の系譜を引く一群がある。簾状文と波状文が見える35、体部に綾杉状の条痕文を施す47、鈎の字（おそらくはコの字）型に沈線を重ねる48、簾状文・波状文の上にボタン状浮文を貼り付ける49は、中部高地に系譜を持つと考えられる。50は体部に重方形文や重三角文を描く壺である。沈線は極めて細く明瞭で、沈線2本を1単位と見なし、1単位おきにミガキ調整を行う。体部下半はR縄文を施す。中期前半の東北地方の二ツ釜式または川原町口式に類すると考えられる。

弥生時代後期～古墳時代前期の土器（61～347）　65は畿内系叩き甕で、外面は右上がりのタタキ調整、内面は密なハケ調整を施す。寺泊地域では初めての出土である。SK16から出土した61は結合器台の受け部で、口縁下端が大きく垂下する。同じくSK16出土の62は、内湾した坏部及び脚部が特徴の東海系の高坏で、密なミガキ調整ののち赤彩する。444～446の木製品と一緒に出土し、時期は古墳時代前期前半と考えられる。262はSD56出土の小型鉢で完形品である。粗い原体でタテハケを施し、外面は赤彩する。8～202はSD33から出土した土器群である。108は口縁端部に縄文が施され、中部高地系と考えられる。109～111は弥生後期の東北系で、111は甕で、細かなタテハケ調整の上から3条1単位の横位沈線及び連弧文を描く。体部外面に煤が付着する。脚柱部の膨らみが特徴の高坏（201・202）は前期後半の時期が与えられる。212は器種不明の口縁部である。蓋のつまみ（211）と共にSX05から出土した。213は、ヘラ描きで梯子状の施文がなされた器台の脚部である。ヘラ描きの沈線は鋭利で直線的である。215～261は土器集積遺構SX09から出土した一群である。多少の時期幅はあるものの、概ね古墳時代前期中葉の時期を考えたい。甕は口縁端部に面を持つもの（217・219～227）と端部を丸く仕上げるもの（228～235）があり、後者の方が割合として多い。236は口縁を内湾させた甕で、畿内の影響か。255は口縁部外面と肩部に竹管文を施す二重口縁壺である。256は、肥厚した口縁部に擬凹線を施し、2本1単位の棒状浮文を貼り付けた加飾壺である。262～347は遺構外出土の土器である。この中で明らかに弥生後期と断定できるのは、東北系の262～276、北陸系または畿内系の279・338・339である。

石器・石製品　打製石器27点、玉関連資料9点、砥石を含む磨製石器25点を図化した。石鏃は未成品3点（364・369・381）と、茎部が無く基部が平坦な平基無茎鏃が3点（363・377・379）、有茎で基部が平坦な平基有茎鏃が6点（362・373～376・378）、同じく有茎で基部が突出する凸基有茎鏃が5点（367・370～372・380）出土した。378の中茎にはアスファルトとみられる黒色物質が付着する。382は尖頭器で、木の葉状の形態で基部が厚く先端に行くほど薄くなっており、使用のためか剥離痕が磨耗している。石錐は2点出土した（366・383）。366は玉髄製で逆三角形の小型のもの、383は厚みのある角柱状のもので先端部

が使用により擦れている。１点出土した石筮（385）は表面に原礫面を残し、右側縁に刃潰しのためか細かな調整が行われている。この石筮には左側縁に削器状の刃部もみられる。細かな調整により右側縁に刃部を持つ削器（386）や、厚い下部に裏面より刃部形成のための細かな剥離を行った石匙（384）、複数の刃部をもつ抉入石器（388）、平面が長方形であるが一面が折り取られたかのようになっており加工途中で折れてしまったものとも考えられる不定形石器（387）もそれぞれ１点出土している。また、小形の石核で小さな薄片を剥いでいたと見られる石核が２点出土している（365、368）。玉関連の遺物も多く出土しており、緑色凝灰岩製の管玉（397）や荒割段階の剥片（390～392）、溝をつけてから剥離をした未成品（389・394・395）も出土している。緑色凝灰岩製以外ではヒスイの小破片が２点出土している（393・396）。このヒスイは加工の痕跡に乏しく、荒割などの段階のもの、もしくは原礫として搬入したものかと思われる。また、滑石製で全面を丁寧な円柱状に磨いているパステル形石製品（398）も１点出土している。パステル形石製品は、先端にむかって細くなるように磨かれ、先端頂では丸くなるように細かな研磨が行われている。磨製石器は安山岩製の磨石類が大半を占める。磨痕と共に敲打痕を伴う個体が多い。402・417は上下端に、407・419・420は下端に認められる。417は凹痕が残る。408～411・422は砥石である。石材は409が砂岩、それ以外は凝灰岩が用いられる。408と410は共に４トレンチのSD336層中から出土し、石材の質感が非常に似通る。413は滑石製の用途不明石製品である。元々は小判型をしていたと考えられ、半分のみ残存する。縁辺に近い部分に直径８㎜の円孔を１つ穿ち、表面、裏面、側面、欠損面に至るまで密な研磨が行われる。研磨時の細かな擦痕に交じり、より鋭利な筋状の傷も認められる。

木製品　SD33・SK16・SK24・SP131から出土した423～450がある。423は断面が四角形の棒で、樹種はヒノキ科アスナロ属である。424は一方の先端部を針のように尖らせる針状木製品である。425は断面が円形の棒で、一方の端部を折損する。423と同様に樹種はヒノキ科アスナロ属である。426は断面四角形の柄を持つヘラ状木製品である。一方の先端が幅約４cmのヘラ状に加工され、樹種はブナ科コナラ属コナラ亜属コナラ節である。427は緩やかに湾曲する自然木である。直径5.3cmで、何らかの農具・工具の柄になりうるか。428～435は、SD33内で検出された杭である。436・437は鍬の未成品である。鍬身に柄孔を開けて柄を差し込んで使う直柄広鍬に分類され、436は上端部に耳状の作り出しを持つ。７トレンチSD33の６層から２点一緒に出土し、樹種はいずれもブナ科コナラ属コナラ亜属コナラ節である。438は両側面を欠損する刳り物未成品の一部か。439は7.0cm×5.1cmの方形の板材で、厚さ0.9cm。上端面と下端面は鋸状の切断痕が認められる。樹種はスギ科スギ属スギである。443は一端が炭化する杭である。444は刳り物の浅い容器で、平面は木葉形を呈す。身の深さは約２cmである。445は杓で、身は平面19.5cm×17cmの正円に近い楕円形、深さは4.5cmを測る。柄は長さ９cm、幅３cm、断面は四角形を呈す。身の口縁部上面と柄の付け根上面が、ほぼ一直線をなす形状である。446は、ハツリによって板状に加工された円板形木製品である。径20.4cm、厚さ1.8cm。片面のみを僅かに凸状に仕上げ、黒色物質を塗布する。この面を上にして出土した。表面には径約３～５㎜の孔が複数認められる。人為的な穿孔にも見えるが、植物の根によって開けられた可能性も考えられ断定できない。同様な孔は一緒に出土した444・445にも認められる。444～446とも、樹種はトチノキ科トチノキ属トチノキである。447は両端を加工した筒型木製品である。449はハツリ痕が認められる板材で、下端を欠損する。450はSP131出土の杭である。保存状態が良く、近世以降の杭と考えられる。

その他　鍛冶関連遺物（451～456）が出土した。出土層位はⅠ・Ⅱ層が中心である。457は型押しで作られた地蔵尊の土人形である。胸部より下が欠損する。458・459は鉄砲の玉である。460は至道元宝（行書）である。至道元宝は北宋銭の一種で、至道元年（995年）に初鋳された。461～463は、寛永通宝である。

第Ⅴ章　自然科学分析

1　長岡市草薙遺跡出土木製品の樹種調査

株式会社吉田生物研究所

1．試料

試料は長岡市草薙遺跡から出土した農具２点、食事具１点、容器１点、用途不明品７点の計11点である。

2．観察方法

剃刀で木口（横断面）、柾目（放射断面）、板目（接線断面）の各切片を採取し、永久プレパラートを作製した。このプレパラートを顕微鏡で観察して同定した。

3．結果

樹種同定結果（針葉樹２種、広葉樹３種）の表と顕微鏡写真を示し、以下に主な解剖学的特徴を記す。

1）スギ科スギ属スギ（*Cryptomeria japonica D.Don*）　（遺物 No. 8）（写真 No. 8）

木口では仮道管を持ち、早材から晩材への移行はやや急であった。樹脂細胞は晩材部で接線方向に並んでいた。柾目では放射組織の分野壁孔は典型的なスギ型で１分野に１～３個ある。板目では放射組織はすべて単列であった。樹脂細胞の末端壁はおおむね偏平である。スギは本州、四国、九州の主として太平洋側に分布する。

2）ヒノキ科アスナロ属（*Thujopsis sp.*）　（遺物 No. 6, 7）（写真 No. 6, 7）

木口では仮道管を持ち、早材から晩材への移行は緩やかであった。樹脂細胞は晩材部に散在または接線配列である。柾目では放射組織の分野壁孔はヒノキ型からややスギ型で１分野に２～４個ある。板目では放射組織はすべて単列であった。数珠状末端壁を持つ樹脂細胞がある。アスナロ属にはアスナロ（ヒバ、アテ）とヒノキアスナロ（ヒバ）があるが顕微鏡下では識別困難である。アスナロ属は本州、四国、九州に分布する。

3）ブナ科コナラ属コナラ亜属コナラ節（Sect. Prinus Loudon syn. *Diversipilosae,Dentatae*）

（遺物 No. 2-1, 2-2, 5-1, 5-2）（写真 No. 2-1, 2-2, 5-1, 5-2）

環孔材である。木口では大道管（～380μm）が年輪界にそって１～３列並んで孔圏部を形成している。孔圏外では急に大きさを減じ、薄壁で角張っている小道管が単独あるいは２～３個複合して火炎状に配列している。放射組織は単列放射組織と非常に列数の広い放射組織がある。柾目では道管は単穿孔と対列壁孔を有する。放射組織は全て平伏細胞からなり同性である。道管放射組織間壁孔には大型の壁孔が存在する。板目では多数の単列放射組織と肉眼でも見られる典型的な複合型の広放射組織が見られる。コナラ節にはコナラ、ミズナラ、カシワ等があり、北海道、本州、四国、九州に分布する。

4）トチノキ科トチノキ属トチノキ（*Aesculus turbinata Blume*）　（遺物 No. 1, 3, 4）（写真 No. 1, 3, 4）

散孔材である。木口ではやや小さい道管（～80μm）が単独あるいは２～４個放射方向に接する複合管孔を構成する。道管の大きさ、分布数ともに年輪中央部で大きく年輪界近辺ではやや小さくなる

傾向がある。軸方向柔細胞は１～３細胞の幅で年輪の一番外側（ターミナル状）に配列する。柾目では道管は単穿孔と側壁に交互壁孔、螺旋肥厚を有する。放射組織はすべて平伏細胞からなり同性である。道管放射組織間壁孔は六角形をした比較的大きな壁孔が密に詰まって篩状になっている（上下縁辺の１～２列の柔細胞に限られる）。板目では放射組織は単列で大半が高さ～300㎛となっている。それらは比較的大きさが揃って階層状に規則正しく配列しており、肉眼では微細な縞模様（リップルマーク）として見られる。トチノキは北海道、本州、四国、九州に分布する。

５）広葉樹の樹皮　（遺物 No. 9）（写真 No. 9）

木口面と柾目面では死滅した篩部、軸方向柔細胞、じん皮繊維がある程度層をなして並んでいる。途切れ途切れの放射組織が見られる。板目面では紡錘形の放射組織と死滅した篩部、じん皮繊維、軸方向柔細胞の複雑に入り混じった状態が見られる。

参考文献

島地　謙・伊東隆夫「日本の遺跡出土木製品総覧」　雄山閣出版（1988）

島地　謙・伊東隆夫「図説木材組織」　地球社（1982）

伊東隆夫　「日本産広葉樹材の解剖学的記載Ⅰ～Ⅴ」　京都大学木質科学研究所（1999）

北村四郎・村田　源「原色日本植物図鑑木本編Ⅰ・Ⅱ」　保育社（1979）

深澤和三「樹体の解剖」　海青社（1997）

奈良国立文化財研究所「奈良国立文化財研究所　史料第27冊　木器集成図録　近畿古代篇」（1985）

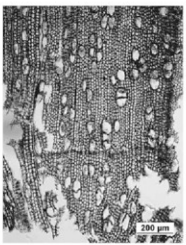
奈良国立文化財研究所「奈良国立文化財研究所　史料第36冊　木器集成図録　近畿原始篇」（1993）

使用顕微鏡

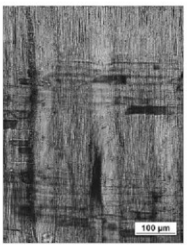
Nikon DS-Fi1

長岡市草薙遺跡出土木製品同定表

No.	品名	樹種
1	円板形木製品	トチノキ科トチノキ属トチノキ
2-1	鍬未成品	ブナ科コナラ属コナラ亜属コナラ節
2-2	鍬未成品	ブナ科コナラ属コナラ亜属コナラ節
3	容器	トチノキ科トチノキ属トチノキ
4	杓	トチノキ科トチノキ属トチノキ
5-1	櫂状木製品	ブナ科コナラ属コナラ亜属コナラ節
5-2	針状木製品	ブナ科コナラ属コナラ亜属コナラ節
6	棒状木製品	ヒノキ科アスナロ属
7	棒状木製品	ヒノキ科アスナロ属
8	板状木製品	スギ科スギ属スギ
9	木の皮	広葉樹の樹皮



木口



柾目

板目

No-1　トチノキ科トチノキ属トチノキ

木口

柾目

板目

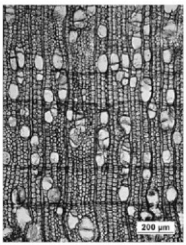
No-2-1　ブナ科コナラ属コナラ亜属コナラ節

木口

柾目

板目

No-2-2　ブナ科コナラ属コナラ亜属コナラ節

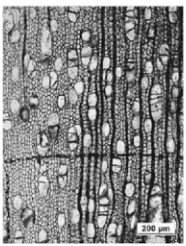


木口

柾目

板目

No-3　トチノキ科トチノキ属トチノキ

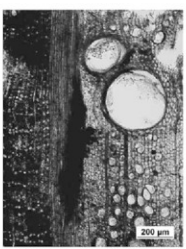


木口

柾目

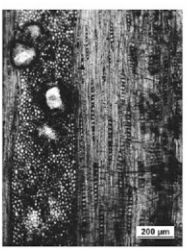
板目

No-4　トチノキ科トチノキ属トチノキ



木口

柾目



板目

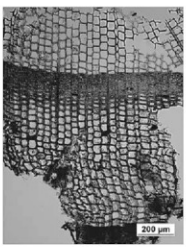
No-5-1　ブナ科コナラ属コナラ亜属コナラ節

木口

柾目

板目

No-5-2　ブナ科コナラ属コナラ亜属コナラ節



木口

柾目

板目

No-6　　ヒノキ科アスナロ属

柾目

板目

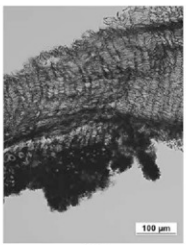
No-7　　ヒノキ科アスナロ属

木口

柾目

板目

No-8　スギ科スギ属スギ



木口

柾目

板目

No-9　広葉樹の樹皮

2　長岡市草薙遺跡出土木製品の表面調査

株式会社吉田生物研究所

1．はじめに

新潟県長岡市に所在する草薙遺跡SK16から出土した円板形木製品１点には、黒色物質の付着が認められた。この黒色物質付着部を観察したので、以下にその結果を報告する。

2．調査資料

調査した資料は、表１に示す木製品１点である。

No.	保存処理No.	品名	樹種	概　　要
1	1	円板形木製品	トチノキ	片面のみに、部分的に黒色物質の付着が認められる、平たい円板形の木製品である。

表１　調査資料

3．調査方法

表１の資料本体の内外面から数mm四方の破片を採取してエポキシ樹脂に包埋し、断面の薄片を作製した。これを落射光ならびに透過光の下で検鏡した。同時に資料をフーリエ変換赤外分光光度計（日本電子製JIR-MICRO6000）を用いて赤外分析を行った。

1）断面観察

木胎の表面に、所々に黄色い物質の付着が認められる。また、木胎の表面に近い部分の細胞の中に、黒褐色の物質が充填している様子が観察される。なお、その色調や表面の様子は漆の塗膜や柿渋の付着物のそれとは異なる様相を呈している。

写真１　断面写真

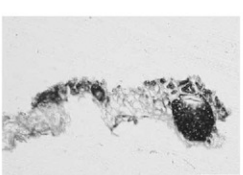


写真２　断面写真

2）赤外分光分析結果

資料の赤外吸収スペクトル（図１）と利用が考えられる漆と柿渋の赤外吸収スペクトル（図２、３）について以下に説明する。

図１：資料の赤外スペクトルに見られる吸収で、3333の幅広い吸収が分子間水素結合した高分子の O-H 伸縮振動の特性吸収を示しており、高分子化合物（分子量500以上）の可能性が高い。ま

た1589、1506、1455の３ピークの吸収がベンゼン環を持つ芳香族化合物の C=C 伸縮振動の特性吸収を示している。この事から資料は芳香族化合物で高分子化合物（分子量500以上）が考えられる。

図２：柿渋の赤外スペクトルに見られる吸収では、分子間水素結合した高分子化合物（分子量500以上）の O-H 伸縮振動の特性吸収である3212と、ベンゼン環を持つ芳香族化合物の C=C 伸縮振動の特性吸収である1603、1534、1442が特徴的な吸収である。

図３：漆の赤外スペクトルに見られる吸収では、メチル基（$-CH_3$）の C-H 伸縮振動の特性吸収である3000～2800間の２つのピークと、ベンゼン環を持つ芳香族化合物の C=C 伸縮振動の特性吸収である1723、1627が特徴的な吸収である。

＊　伸縮振動：分子内結合の伸び縮みする振動のこと。その振動エネルギーに相当する振動数を持つ赤外線を分子に照射したとき、赤外吸収が起こる。分子内にある官能基ごとに特徴的な吸収が観察される。

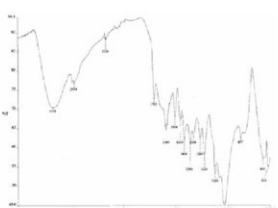


図１　調査資料

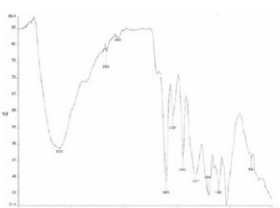


図２　柿渋

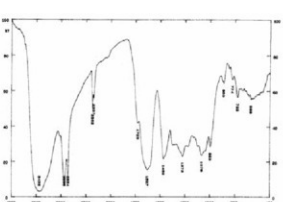


図３　漆

４．考察

今回調査した資料は、断面観察では漆の塗膜や柿渋の付着物の特徴は観察出来なかった。しかし赤外分光分析において、柿渋と漆の赤外スペクトルとの比較の結果、柿渋と類似した波形が見られ、特性吸収でも同様の吸収が確認できた。以上の結果から調査資料は柿渋が使用された可能性が高いと考えられる。

3　長岡市草薙遺跡出土骨の分析

パリノ・サーヴェイ株式会社

はじめに

本報告では、草薙遺跡（新潟県長岡市寺泊小豆曽根所在）の発掘調査で確認された出土骨の種類や部位の同定、および動物利用の検討を目的として調査を実施した。

1．試料

試料は、３トレンチSE01第11層中より出土した骨１試料である。本試料は、ビニール袋３袋に収納された状態にあり、いずれも骨表面に泥が付着する。

2．分析方法

試料の観察の結果、骨表面には乾燥した泥が固着しており、また、遺存状態が悪く水洗すると骨自体が崩壊し、形質をとどめない状態になると判断された。そのため、固着した泥を僅かに湿らせ、乾いた竹串やブラシ等で可能な限り除去する程度としている。

3．結果および考察

結果を表１、骨格各部位の名称を図１に示す。出土骨は、緻密質自体が極めて脆弱となっており、一部ビビアナイトが析出する。また、破片が多く、大半が泥の除去が困難であったことから形質を確認することができず、種類と部位を確認できた試料は一部にとどまる。

確認された種類は、脊椎動物門（Vertebrata）哺乳綱（Mammalia）ウシ目（偶蹄目：Artiodactyla）シカ科（Cervidae）ニホンジカ（*Cervus nippon*）であった。ニホンジカは、イノシシとともに古くから狩猟対象とされた大型獣類であり、新潟県内では青田遺跡（旧加治川村）や野地遺跡（旧中条村）、籠峰遺跡（旧中郷村）等の縄文時代の遺跡で検出例がある（西本・小林，2004、樋泉，2009、富岡，2000）。

本試料では、角、上腕骨、左橈骨、右橈尺骨、右大腿骨等の部位がみられ、頭部、前肢、後肢がそれぞれ確認されたことから、本来は１個体分が井戸跡内に埋存していた可能性がある。なお、出土骨の状態が悪く骨の表面の切痕や加工痕等の観察には至らなかったことや出土状況が不明なため、利用の背景を想定するに至らないが、当時狩猟対象となっており遺跡内に持ち込まれた個体と想定される。

試料名				種類	部位	左 右	部分	数量（個）	備考
遺構名	層名	取上No.							
SE01	11層	No.207	3T-30-34m	ニホンジカ	角		先端	1	
							破片	1	
					肩甲骨		破片	1	
					橈骨	左	近位端	1	
						右	近位端	1	
					橈骨＋尺骨	右	破片	1	
					上腕骨	右	遠位端	1	
					大腿骨	右	遠位端欠	1	
				ニホンジカ？	上腕骨？		近位端？	1	
				獣類	四肢骨		破片	4	
					不明		破片	59	832.5g
				残滓				多数	156.7g

表１　骨同定結果

（八谷・大泰司, 1994を引用・改変）

1. 頭蓋　2. 下顎骨　3. 角　4. 第一頚椎　5. 第二頚椎　6. 頚椎　7. 胸椎　8. 腰椎　9. 仙椎　10. 尾椎　11. 肋硬骨
12. 肋軟骨　13. 胸骨体　14. 剣状突起　15. 肩甲骨　16. 上腕骨　17. 橈骨　18. 尺骨　19. 手根骨　20. 中手骨
21. 指骨(基節骨)　22. 指骨(中節骨)　23. 指骨(末節骨)　24. 寛骨　25. 大腿骨　26. 膝蓋骨　27. 脛骨　28. 腓骨
29. 踵骨　30. 距骨　31. 中足骨　32. 趾骨(基節骨)　33. 趾骨(中節骨)　34. 趾骨(末節骨)

図１　ニホンジカの骨格

引用文献

西本豊弘・小林園子，2004．青田遺跡出土の動物遺体．新潟県埋蔵文化財調査報告書第133集　日本海沿岸東北自動車道関係発掘調査報告書Ⅴ　青田遺跡　関連諸科学・写真図版編，新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団，91-96．

樋泉岳二，2009．5　動物・昆虫遺体　A　動物遺体．新潟県埋蔵文化財調査報告書第196集　日本海沿岸東北自動車道関係発掘調査報告書 XXXII　野地遺跡，新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団，169-179．

富岡直人，2000．籠峰遺跡出土動物遺存体およびヒト焼骨の分析．籠峰遺跡　発掘調査報告書Ⅱ　遺物編，新潟県中郷村教育委員会，62-67．

八谷　昇・大泰司紀之，1994．骨格標本作製法．北海道大学図書刊行会，129p．

図版1　出土骨

1. ニホンジカ　角
2. ニホンジカ　角
3. ニホンジカ　肩甲骨
4. ニホンジカ　右上腕骨
5. ニホンジカ　右橈骨
6. ニホンジカ　右橈骨
7. ニホンジカ　左橈骨
8. ニホンジカ　右大腿骨
9. ニホンジカ？ 上腕骨？
10. 獣類四肢骨

第VI章　まとめ

1　遺構

今回の調査で検出した遺構は、弥生時代中期から古墳時代前期までの時期幅を持つ。主体となる時期は古墳時代前期で、SE01、SK03、SK16、SK24、SK25、SX09、SP16等の遺構を確認した。柱穴と思われるピットも複数確認した。包含層遺物の量や内容から考えても、今回の調査区外に掘立柱建物跡や竪穴住居跡が存在する可能性が高いといえよう。

4・6・7・9トレンチでは、旧河道SD33の存在を確認した。SD33は内水面交通路としての利用価値など、本遺跡にとっては重要な役割を果たした河道であったと思われる。本遺跡の西方500mに位置する弥生時代中期の諏訪田遺跡の成立にも、少なからず影響を及ぼしたのではないかと考える。SD33が次第に埋没し流路としての機能を失い始めた古墳時代前期後半以降、本遺跡も衰退する。この時期に集落域が移動した可能性もあり、河道の埋没すなわち信濃川の流路の変化と遺跡の盛衰がどのような関係にあるのか、周辺の遺跡の動向とあわせて今後考えたい。

杓・容器・円板形木製品が出土した古墳時代前期の土坑であるSK16は、木製品の埋納行為を伴う土坑と評価したい。調査当初は井戸の可能性を考えていたが、検出面から土坑底面までが約70cmと井戸としては浅いこと、完形品の杓・容器・円板形木製品が土坑底面近くの５層中からセットで出土したことなどの理由から、むしろ器物の埋納のための土坑と考えを改めた。表面に黒色物質が塗布された円板形木製品の用途など、過去の調査例や民俗事例を参考に検討する必要がある。また、木製品の上部で出土した赤彩の高坏は木製品の埋納と密に関わるものであり、これらも含めてSK16での埋納行為を理解したい。

３トレンチで検出したSK24は、覆土の堆積状況と規模から井戸の可能性も考えられる。11層から出土したニホンジカの骨は約１頭分あり、古墳時代前期におけるニホンジカの利用の一例として注目される。

なお、本遺跡の層序は、周辺の弥生・古墳の遺跡である野起遺跡や五千石遺跡とほぼ共通する。これらの遺跡では近年発掘調査が行われ、それぞれの遺跡の具体的な様相が明らかになりつつある。潟１期地区の本発掘調査も本報告書の刊行をもって終了となる。これまでの研究成果や発掘調査結果を元に、寺泊北曽根・小豆曽根・竹森周辺における弥生・古墳時代の集落動向を再考する時期を迎えていると感じる。

2　遺物

今回の調査では、古墳時代前期を中心とした土器が出土した。また、旧河道SD33から出土した弥生土器には各地の系統のものが見られた。弥生時代における活発な地域間交流をうかがわせる資料である。SD33出土土器の弥生時代中期の土器群のうち、主体を成すのは北陸系の小松式である。諏訪田遺跡出土資料の主体を成すのもこの一群である。今回の調査では、この小松式の土器群に加えて中部高地系の土器（７・35・47～49）、東北系の土器（50）が出土した。河道から出土した資料のため、同一層からの出土であっても一括性は疑わなければならない。しかし、弥生時代中期において、当地域が中部高地系、東北系の土器を受容した実証となることは間違いなく、地域間交流のゆるぎない点として評価したい。今後はその点がどのような線で結ばれるのか、面的な検証が求められる。同様なことは、３トレンチSK03から出土した古墳時代前期の畿内系叩き甕（65）にも言える。近年出土例が増えつつある叩き甕が、信濃川左岸に位置するこの地にいつ頃どのようなルートでもたらされたのか、玉作や鍛冶技術等の伝播ルートの解明と絡めて、今後の研究の課題としたい。

参考文献

越路町　1998『越路町史』資料編１　原始・古代・中世

小林巌雄監修　2007『信濃川・越後平野の地形と地質』国土交通省北陸地方整備局信濃川河川事務所

笹澤正史　2009「新潟県出土の栗林式土器」『新潟県の考古学Ⅱ』新潟県考古学会

関　雅之　1970「新潟県における櫛目文土器の研究」『信濃』第22巻第４号

坂上有紀・田海義正ほか　2000『平田遺跡』新潟県埋蔵文化財調査報告書第98集　新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

滝沢規朗　2005「土器の分類と変遷－いわゆる北陸系を中心に－」『新潟県における高地性集落の解体と古墳の出現』同シンポジウム実行委員会・新潟県考古学会

滝沢規朗・野田豊文ほか　2003「新潟県岩根都城における弥生時代中期～後期にかけての様相－村上市砂山遺跡・滝ノ前遺跡を中心に」『三面川流域の考古学』第２号　奥三面を考える会

高橋　保　1979『下谷地遺跡』新潟県埋蔵文化財調査報告書第19　新潟県教育委員会

田中　靖・丸山一昭　1999「第３章弥生時代・古墳時代　第２節土器　第２項弥生中期後半」『新潟県の考古学』新潟県考古学会編

寺泊町　1991『寺泊町史』資料編１　原始・古代・中世

土橋由里子・河崎昭一ほか　2009『西郷遺跡・大蔵遺跡』新潟県埋蔵文化財調査報告書第200集　新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

豊栄市教育委員会　1980『鳥屋遺跡Ⅰ』

長岡市　1992『長岡市史』資料編１　考古

奈良国立文化財研究所　1993『木器集成図録－近畿原始編』

福海貴子・橋本正博ほか　2003『八日市地方遺跡Ⅰ』石川県小松市教育委員会

分水町　2006『分水町史』通史編

分水町　2004『分水町史』資料編Ⅰ　考古・古代・中世

細井佳浩・廉　実ほか　2006『土居下遺跡』　新潟県埋蔵文化財調査報告書第166集　新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

松島悦子・山下研ほか　2010『五千石遺跡２区・４区西地区』燕市埋蔵文化財発掘調査報告書第６集　燕市教育委員会

丸山一昭　1998『松ノ脇遺跡』和島村埋蔵文化財調査報告書第６集　和島村教育委員会

丸山一昭・田中靖ほか　2007『山田郷内遺跡』長岡市埋蔵文化財調査報告書　長岡市教育委員会

山崎忠良・金子正弘ほか　2004『下割遺跡Ⅱ』新潟県埋蔵文化財調査報告書第134集　新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

和島村　1996『和島村史』資料編Ⅰ　自然・原始・古代・中世・文化財

渡邊朋和　1998「第二章　原始・古代－緒立遺跡－第三節　出土遺物」『黒埼町史』資料編１原始・古代・中世　黒埼町教育委員会

渡邊裕之　1999「第３章弥生時代・古墳時代　第２節土器　第１項弥生前期・中期前葉」『新潟県の考古学』新潟県考古学会編

第２表　遺構観察表（１）　ＳＥ・ＳＫ

図版№	遺構名	位置			形態		規模（cm）			備考
		トレンチ	グリッド	検出面	平面	断面	長軸	短軸	深さ	
11	SE01	37トレンチ	30～34m	Ⅴ層上面	不整形	箱状	232	－	176	出土遺物:8・68～92・ニホンジカの骨

図版№	遺構名	位置			形態		規模（cm）			備考
		トレンチ	グリッド	検出面	平面	断面	長軸	短軸	深さ	
11	SK01	11トレンチ	34～36m	Ⅴ層上面	円形	箱状	88	82	80	
11	SK02	13トレンチ	0～4m	Ⅴ層上面	楕円形	不整な台形状	102	－	80	
11	SK03	35トレンチ	54～56m	Ⅴ層上面	不整形	不整な弧状	102	80	17	出土遺物:63～65
	SK04	11トレンチ	54～56m	Ⅴ層上面			90	66		
	SK05	37トレンチ	0～2m	Ⅴ層上面	隅丸長方形	不整な台形状	96	－	17	
11	SK06	37トレンチ	2～4m	Ⅴ層上面	隅丸長方形	不整な台形状	(304)	108	18	出土遺物:73
	SK07	37トレンチ	96～98m	Ⅴ層上面	不整な円形	弧状	45	46	12	
	SK08	37トレンチ	102～104m	Ⅴ層上面	不整な円形	不整な台形状	140	－	13	
11	SK09	37トレンチ	34～38m	Ⅴ層上面	不整形	不整な弧状	82	－	26	
	SK10	37トレンチ	12～14m	Ⅴ層上面	隅丸方形	弧状	96	－	28	
	SK11	39トレンチ	24～26m	Ⅴ層上面	楕円形	弧状	94	66	－	
	SK12	77トレンチ	8～10m	Ⅴ層上面	円形	弧状	162	－	－	
	SK14	77トレンチ	30～32m	Ⅴ層上面	楕円形	弧状	154	－	－	
12	SK15	77トレンチ	52～54m	Ⅴ層上面	円形	台形状	58	56	48	
13	SK16	61トレンチ	174～176m	Ⅴ層上面	円形	台形状	94	－	66	出土遺物:61・62・444～449
	SK17	61トレンチ	90～92m	Ⅴ層上面	不整形	台形状	152	－	16	
12	SK18	61トレンチ	96～98m	Ⅴ層上面	楕円形	不整な半円状	132	－	30	出土遺物:18・66
	SK19	61トレンチ	104m	Ⅴ層上面	隅丸方形	不整な弧状	124	－	27	
12	SK20	61トレンチ	80～82m	Ⅴ層上面	不整な円形	不整な弧状	90	－	17	
12	SK21	61トレンチ	114～116m	Ⅴ層上面	不整形	不整な半円状	68	60	16	
12	SK22	61トレンチ	180～182m	Ⅴ層上面	円形	不整な台形状	80	74	27	出土遺物:67
12	SK24	41トレンチ	10～14m	Ⅴ層上面	不整な円形	V字状	290	－	155	出土遺物:68・441～443
12	SK25	61トレンチ	148～150m	Ⅴ層上面	楕円形	不整な台形状	68	－	57	出土遺物:69～72
12	SK26	41トレンチ	76～78m	Ⅴ層上面	隅丸長方形	弧状	180	104	12	

第２表　遺構観察表（２）　ＳＤ

図版No.	遺構名	位置			形態		規模（cm）			備考
		トレンチ	グリッド	検出面	平面	断面	長さ	幅	深さ	
	SD01	2トレンチ	222～224m	V層上面	直線状	V字状	(140)	28	8	
	SD02	1トレンチ	196～208m	V層上面	直線状	弧状	(560)	50	15	
		2トレンチ	218～224m	V層上面	直線状	弧状	(440)	32	5	
	SD03	1トレンチ	188～192m	V層上面	直線状	弧状	(380)	30	6	
	SD04	1トレンチ	176～184m	V層上面	直線状	不整なV字状	(560)	96	16	出土遺物:390
14		2トレンチ	190～196m	V層上面	直線状	弧状	(368)	40	14	
	SD05	1トレンチ	172～176m	V層上面	直線状	弧状	(560)	66	7	
14	SD06	1トレンチ	164～168m	V層上面	直線状	弧状	(340)	82	24	
	SD07	2トレンチ	124～128m	V層上面	直線状	不整な弧状	(290)	30	8	
	SD08	1トレンチ	118～122m	V層上面	直線状	不整な弧状	(850)	86	14	出土遺物:23
14	SD09	2トレンチ	112～118m	V層上面	直線状	不整な弧状	(380)	101	28	出土遺物:24・93・362
	SD10	1トレンチ	36～38m	V層上面	直線状	不整な台形状	(200)	124	12	
	SD11	1トレンチ	42～46m	V層上面	1字状	不整な弧状	(264)	84		
	SD12	1トレンチ	10～16m	V層上面	直線状	半円状	(444)	42	23	
	SD13	3トレンチ	0～4m	V層上面	1字状	弧状	(198)	60	11	
	SD14	3トレンチ	114～118m	V層上面	直線状	弧状	(326)	28	7	
	SD15	3トレンチ	112～114m	V層上面	直線状	弧状	(122)	13	3	
	SD16	3トレンチ	100～102m	V層上面	直線状	弧状	(134)	26	5	
	SD17	3トレンチ	92～94m	V層上面	直線状	弧状	(180)	34	7	
	SD18	3トレンチ	88～92m	V層上面	直線状	不整な弧状	(254)	36	2	
	SD19	3トレンチ	86～90m	V層上面	直線状	弧状	(274)	58	5	
	SD20	3トレンチ	42～44m	V層上面	直線状	弧状	(108)	20	4	
	SD21	3トレンチ	42～46m	V層上面	不整形	弧状	(112)	60	10	
	SD22	3トレンチ	48～52m	V層上面	直線状	不整な台形状	(324)	160	29	
14	SD23	3トレンチ	58～62m	V層上面	直線状	不整な弧状	(116)	34	6	出土遺物:94・95
14	SD24	3トレンチ	60～64m	V層上面	直線状	不整な弧状	220	32	7	
	SD25	3トレンチ	62～64m	V層上面	不整形	不整な台形状	(122)	22	9	
	SD26	3トレンチ	62～64m	V層上面	直線状	弧状	26	20	10	
	SD27	3トレンチ	64～66m	V層上面	不整形	弧状	190	24	7	
	SD28	3トレンチ	24～26m	V層上面	直線状	半円状	(90)	24	13	
14	SD29	1トレンチ	84～86m	V層上面	不整形	弧状	(72)	48	9	出土遺物:25・96
14	SD32	1トレンチ	2～4m	V層上面	直線状	弧状	(280)	108	6	出土遺物:22・98・99・306
15	SD33	4トレンチ	50～64m	V層上面	直線状	弧状	—	1,370	0.92	北東－南西方向に伸びる縄文時代晩期～古墳時代前期の自然流路 SD67＞SD56＞SD33 出土遺物:1～7・27～50・108～204・365～367・391～393・402～413・423～440
15		6トレンチ	140～162m	V層上面	直線状	弧状	—	1,840	0.72	
15		7トレンチ	66～78m	V層上面	直線状	弧状	—	1,190	0.70	
15		9トレンチ	70～90m	V層上面	直線状	弧状	—	1,730	0.64	

第２表　遺構観察表（３）　ＳＤ

図版No.	遺構名	位置			形態		規模（cm）			備考
		トレンチ	グリッド	検出面	平面	断面	長さ	幅	深さ	
16	SD34	77トレンチ	18～20ライン	V層上面	直線状	弧状	(346)	86	7	出土遺物：26・97・363・364・414
16	SD36	61トレンチ	128～130ライン	V層上面	直線状	不整な台形状	(174)	78	25	出土遺物：369
	SD37	61トレンチ	124～126ライン	V層上面	不整形	不整な台形状	(160)	80	26	
	SD38	61トレンチ	116～118ライン	V層上面	直線状	不整な弧状	(140)	126	19	SX12＞SD38
	SD39	61トレンチ	100～102ライン	V層上面	直線状	箱状	(144)	70	22	
	SD40	61トレンチ	68～70ライン	V層上面	直線状	不整な弧状	(220)	84	13	
	SD41	61トレンチ	62～64ライン	V層上面	直線状	弧状	(166)	94	7	
	SD42	61トレンチ	50～52ライン	V層上面	不整形	弧状	162	(132)	9	
	SD43	61トレンチ	46～48ライン	V層上面	直線状	台形状	(138)	40	16	
	SD44	61トレンチ	26～28ライン	V層上面	直線状	台形状	(134)	40	15	
	SD45	61トレンチ	24～26ライン	V層上面	直線状	不整な弧状	100	24	11	
	SD46	61トレンチ	10～12ライン	V層上面	直線状	不整な台形状	(134)	124	16	
16	SD47	61トレンチ	162～164ライン	V層上面	直線状	半円状	(178)	62	17	
	SD48	61トレンチ	68～70ライン	V層上面	直線状	弧状	(188)	54	10	
	SD49	61トレンチ	200～202ライン	V層上面	直線状	不整な弧状	(242)	74	13	
16	SD50	61トレンチ	212～214ライン	V層上面	直線状	台形状	(200)	58	23	出土遺物：100・101
	SD51	51トレンチ	6～18ライン	V層上面	直線状	不整な弧状	(720)	182	13	出土遺物：102
	SD52	51トレンチ	48～50ライン	V層上面	直線状	弧状	(254)	54	8	
	SD54	51トレンチ	122ライン～146ライン	V層上面	直線状	不整な弧状	(336)	96	5	出土遺物：103・104
	SD55	41トレンチ	20～24ライン	V層上面	直線状	不整な弧状	(190)	60	11	
17	SD56	41トレンチ	50～54ライン	V層上面	直線状	半円状	(408)	110	30	SD57＞SD56＞SD53、出土遺物：105
17	SD57	41トレンチ	50～54ライン	V層上面	直線状	台形状	(298)	46	24	SD57＞SD56＞SD53、出土遺物：106・107
	SD58	91トレンチ	8～12ライン	V層上面	直線状	不整な弧状	214	64	16	
	SD59	81トレンチ	30～32ライン	V層上面	直線状	不整な台形状	132	40	13	
	SD60	81トレンチ	30～32ライン	V層上面	不整形	不整な半円状	128	22	10	
	SD61	81トレンチ	40～42ライン	V層上面	直線状	不整なV字状	(96)	32	19	
	SD62	81トレンチ	36～38ライン	V層上面	直線状	不整なV字状	(340)	110	19	
	SD63	81トレンチ	32～36ライン	V層上面	不整形	弧状	(400)	88	7	

第２表　遺構観察表（４）　ＳＸ

図版№	遺構名	位置			形態		規模（cm）			備考
		トレンチ	グリッド	検出面	平面	断面	長軸	短軸	深さ	
	SX01	17トレンチ	80～86m	V層上面	不整形	不整な弧状	326	－	10	
	SX02	17トレンチ	0～8m	V層上面	不整形	不整な弧状	320	－	22	出土遺物:205・206・209・800
	SX03	31トレンチ	22～28m	V層上面	不整形	不整な弧状	600	－	24	出土遺物:207
17	SX04	31トレンチ	12～16m	V層上面	隅丸方形	不整な弧状	264	－	20	出土遺物:208
17	SX05	31トレンチ	20～22m	V層上面	隅丸方形	台形状	(224)	108	32	出土遺物:211・212・401
	SX06	31トレンチ	74～76m	V層上面	不整形	不整な弧状	200	－	－	
	SX07	31トレンチ	56～58m	V層上面	不整形	不整な弧状	164	－	12	
	SX08	31トレンチ	54～56m	V層上面	不整形	弧状	200	－	10	
18	SX09	31トレンチ	56～60m	V層上面	不整形	－	344	324	－	古墳時代前期の土器集積遺構、出土遺物:9・215～261
17	SX10	77トレンチ	26～28m	V層上面	円形	弧状	86	－	16	出土遺物:370
	SX12	61トレンチ	118～122m	V層上面	隅丸方形	弧状	456	－	8	SX12＞SD38、出土遺物:19・209・210・371・389
	SX14	61トレンチ	82～84m	V層上面	楕円形	不整な弧状	70	－	7	
	SX16	61トレンチ	28～32m	V層上面	隅丸方形	弧状	348	－	56	
	SX17	61トレンチ	62～70m	V層上面	不整形	弧状	520	－	5	
	SX18	51トレンチ	18～20m	V層上面	不整形	不整な弧状	90	－	6	
18	SX19	51トレンチ	0～4m	V層上面	不整形	弧状	144	－	22	出土遺物:213・214
	SX20	51トレンチ	0～2m	V層上面	楕円形	不整な弧状	140	－	16	
	SX21	91トレンチ	88～90m	V層上面	不整形	弧状	136	－	13	

第２表　遺構観察表（５）　ＳＰ

図版No.	遺構名	位置		形態		規模(cm)			出土遺物
		トレンチ	グリッド	平面	断面	長径	短径	深さ	
	SP02	1トレンチ	160～162m	楕円形	-	28	20	-	
	SP03	1トレンチ	150～152m	楕円形	-	34	18	-	
	SP04	1トレンチ	126～128m	不整な円形	-	20	16	-	
	SP05	1トレンチ	126～128m	不整な円形	-	66	40	-	
	SP06	1トレンチ	118～120m	円形	-	30	25	-	
	SP07	1トレンチ	192～194m	不整な円形	-	64	28	-	
	SP08	1トレンチ	188～190m	不整形	-	86	26	-	
	SP09	1トレンチ	104～106m	楕円形	-	34	—	-	
	SP10	1トレンチ	104～106m	円形	-	64	54	-	
	SP11	1トレンチ	102～104m	楕円形	-	53	30	-	
	SP12	1トレンチ	96～98m	円形	-	20	20	-	
	SP13	1トレンチ	92～94m	円形	-	20	20	-	
	SP14	1トレンチ	100～102m	不整な円形	-	44	30	-	
18	SP16	3トレンチ	60～62m	楕円形	台形状	62	36	20	75・76
	SP17	3トレンチ	58～60m	楕円形	弧状	74	—	-	77・78
	SP18	3トレンチ	118～120m	不整な円形	-	18	18	-	
	SP19	3トレンチ	116～118m	不整な円形	-	42	30	-	
	SP20	3トレンチ	112～114m	円形	-	20	18	-	74
18	SP21	3トレンチ	82～84m	楕円形	弧状	34	26	7	
18	SP22	3トレンチ	82～84m	不整形	U字状	50	40	23	
	SP23	3トレンチ	80～82m	円形	不整なV字状	50	30	29	
	SP24	3トレンチ	36～38m	不整な円形	-	22	20	-	
	SP26	3トレンチ	42～44m	円形	-	28	22	-	
	SP27	3トレンチ	42～44m	不整形	-	25	24	-	
	SP28	3トレンチ	42～44m	不整形	-	32	22	-	
	SP29	3トレンチ	44～46m	楕円形	-	30	29	-	
	SP30	3トレンチ	46～48m	楕円形	-	26	22	-	10
	SP31	3トレンチ	46～48m	不整な円形	-	48	30	-	
	SP32	3トレンチ	52～54m	円形	-	24	16	-	
	SP33	3トレンチ	54～56m	楕円形	-	28	21	-	79
	SP34	3トレンチ	56～58m	円形	-	26	22	-	
	SP36	3トレンチ	58～60m	楕円形	-	43	22	-	80
	SP38	3トレンチ	60～62m	楕円形	-	28	20	-	11・81
	SP39	3トレンチ	60～62m	不整な円形	-	38	22	-	
	SP40	3トレンチ	62～64m	不整な円形	-	32	20	-	
	SP41	3トレンチ	64～66m	楕円形	-	26	—	-	
	SP42	3トレンチ	68～70m	円形	-	32	22	-	
	SP43	3トレンチ	74～76m	不整な円形	-	14	13	-	
	SP44	3トレンチ	86～88m	不整な円形	-	38	16	-	
	SP45	3トレンチ	80～82m	円形	-	30	—	-	
	SP46	3トレンチ	92～94m	不整な円形	-	34	50	-	
	SP47	3トレンチ	82～84m	楕円形	-	38	22	-	21
	SP48	3トレンチ	50～52m	不整な円形	-	96	—	-	
	SP50	3トレンチ	44～46m	不整形	-	86	60	-	
	SP51	3トレンチ	44～46m	楕円形	-	48	36	-	
	SP53	3トレンチ	56～58m	円形	-	36	34	-	
	SP54	3トレンチ	52～54m	楕円形	-	96	64	-	
	SP55	3トレンチ	56～58m	円形	半円状	22	20	10	
	SP56	3トレンチ	56～58m	楕円形	弧状	50	26	10	
	SP57	3トレンチ	56～58m	円形	U字状	22	19	25	
	SP58	3トレンチ	56～58m	円形	U字状	14	14	15	
	SP59	3トレンチ	56～58m	円形	V字状	18	18	15	82
	SP60	7トレンチ	10～12m	楕円形	-	50	34	-	
	SP61	7トレンチ	6～8m	円形	-	38	34	-	
19	SP62	7トレンチ	4～6m	円形	台形状	20	16	22	20

図版No.	遺構名	位置		形態		規模(cm)			出土遺物
		トレンチ	グリッド	平面	断面	長径	短径	深さ	
	SP63	7トレンチ	4～6m	円形	-	32	26	-	
19	SP64	7トレンチ	4～6m	不整な円形	台形状	25	—	38	83
	SP65	7トレンチ	22～24m	円形	箱状	40	36	37	
	SP66	7トレンチ	0～2m	円形	-	26	22	-	
	SP67	7トレンチ	10～12m	円形	V字状	18	18	23	
	SP68	7トレンチ	10～12m	円形	V字状	20	16	24	
	SP69	7トレンチ	20～22m	円形	-	12	12	-	
	SP70	7トレンチ	22～24m	円形	-	22	20	-	
	SP71	7トレンチ	36～38m	円形	-	20	20	-	
	SP72	7トレンチ	34～36m	楕円形	V字状	36	28	21	
	SP73	7トレンチ	86～88m	楕円形	不整な台形状	44	26	23	
	SP74	7トレンチ	86～88m	円形	V字状	26	22	21	
	SP75	7トレンチ	30～32m	円形	台形状	30	24	24	
	SP76	7トレンチ	122～124m	楕円形	-	50	28	-	
	SP77	7トレンチ	122～124m	楕円形	-	30	22	-	
	SP78	7トレンチ	118～120m	円形	-	40	32	-	
	SP79	7トレンチ	118～120m	楕円形	不整な台形状	44	30	36	
	SP80	7トレンチ	120～122m	円形	-	28	24	-	
	SP81	7トレンチ	122～124m	円形	-	40	36	-	
	SP82	7トレンチ	124～126m	楕円形	-	38	26	-	
	SP83	7トレンチ	124～126m	円形	-	32	26	-	
	SP84	7トレンチ	124～126m	不整な円形	-	40	30	-	
	SP85	7トレンチ	128～130m	円形	-	38	34	-	
	SP86	6トレンチ	142～144m	不整な円形	弧状	48	36	9	
	SP87	6トレンチ	132～134m	円形	台形状	28	22	16	
	SP88	6トレンチ	120～122m	円形	-	22	20	-	
19	SP89	6トレンチ	114～116m	円形	箱状	40	38	27	
19	SP90	6トレンチ	114～116m	円形	箱状	18	18	39	
19	SP91	6トレンチ	102～104m	円形	台形状	38	32	62	84
	SP92	6トレンチ	98～100m	円形	台形状	28	22	26	
	SP93	6トレンチ	96～98m	円形	U字状	22	—	22	
	SP94	6トレンチ	94～96m	円形	階段状	18	14	22	
	SP95	6トレンチ	94～96m	円形	箱状	18	16	13	
	SP96	6トレンチ	92～94m	不整形	不整な台形状	32	—	12	
	SP97	6トレンチ	92～94m	不整形	不整な弧状	48	42	10	
	SP98	6トレンチ	86～88m	楕円形	台形状	30	18	26	
	SP99	6トレンチ	86～88m	不整形	不整な台形状	38	28	16	
	SP100	6トレンチ	84～86m	楕円形	不整な台形状	30	20	21	
	SP101	6トレンチ	84～86m	円形	不整な台形状	22	—	11	
	SP102	6トレンチ	84～86m	円形	台形状	22	18	11	
	SP103	6トレンチ	84～86m	円形	不整な台形状	20	18	15	
19	SP104	6トレンチ	82～84m	不整形	不整な弧状	60	26	27	
	SP105	6トレンチ	82～84m	楕円形	弧状	40	24	9	
	SP106	6トレンチ	80～82m	楕円形	箱状	30	20	23	
	SP107	6トレンチ	80～82m	円形	U字状	16	16	17	
	SP108	6トレンチ	80～82m	円形	V字状	20	18	24	
	SP109	6トレンチ	78～80m	不整形	不整な台形状	34	26	21	
	SP110	6トレンチ	78～80m	不整な円形	半円状	32	22	14	
19	SP111	6トレンチ	78～80m	不整な円形	不整な弧状	52	44	30	
	SP112	6トレンチ	78～80m	不整形	弧状	64	56	11	
	SP113	6トレンチ	74～76m	円形	U字状	20	18	24	
	SP114	6トレンチ	74～76m	円形	不整な半円状	20	—	14	
	SP115	6トレンチ	60～62m	楕円形	台形状	24	—	17	
	SP116	6トレンチ	60～62m	円形	台形状	26	22	16	
	SP117	6トレンチ	60～62m	円形	台形状	22	20	24	

第２表　遺構観察表（６）　ＳＰ

図版No.	遺構名	位置		形態		規模(cm)			出土遺物
		トレンチ	グリッド	平面	断面	長径	短径	深さ	
	SP118	6トレンチ	184～186m	円形	台形状	48	－	13	
	SP119	6トレンチ	170～172m	円形	U字状	18	18	19	
	SP120	6トレンチ	170～172m	円形	不整な半円状	20	18	12	
	SP121	6トレンチ	164～166m	円形	U字状	26	22	20	
	SP122	6トレンチ	162～164m	円形	台形状	12	10	10	
	SP123	6トレンチ	162～165m	円形	台形状	14	12	9	
	SP124	6トレンチ	162～166m	円形	半円状	20	18	10	
	SP125	6トレンチ	164～166m	円形	U字状	24	20	14	
	SP126	6トレンチ	84～86m	円形	箱状	20	20	14	
	SP127	6トレンチ	72～74m	楕円形	弧状	52	32	10	
	SP128	6トレンチ	60～62m	不整形	不整な弧状	76	46	12	
	SP129	6トレンチ	186～188m	円形	半円状	28	24	16	
19	SP130	6トレンチ	186～188m	楕円形	V字状	48	22	27	
19	SP131	7トレンチ	64～66m	円形	U字状	10	8	18	450
	SP132	7トレンチ	66～68m	円形	台形状	28	22	19	
	SP133	6トレンチ	58～60m	円形	不整な台形状	26	22	14	
	SP134	6トレンチ	58～60m	楕円形	漏斗状	28	20	14	
	SP135	6トレンチ	56～58m	円形	箱状	18	14	19	
	SP136	6トレンチ	28～30m	円形	台形状	40	－	23	
	SP137	6トレンチ	30～32m	円形	不整な台形状	24	－	20	
19	SP138	6トレンチ	30～32m	楕円形	漏斗状	40	24	29	
	SP139	6トレンチ	32～34m	楕円形	半円状	22	20	12	
	SP140	6トレンチ	32～34m	円形	台形状	28	28	16	
	SP141	6トレンチ	32～34m	円形	台形状	26	－	14	
	SP142	6トレンチ	34～36m	楕円形	不整な半円状	36	24	17	
	SP143	6トレンチ	36～38m	円形	半円状	24	22	11	
	SP144	6トレンチ	36～38m	不整な円形	弧状	30	－	11	
	SP145	6トレンチ	36～38m	不整な円形	台形状	46	－	10	
	SP146	6トレンチ	38～40m	円形	台形状	24	22	15	
	SP147	6トレンチ	38～40m	楕円形	不整な弧状	50	16	20	
	SP148	6トレンチ	38～40m	不整な円形	不整な台形状	36	32	17	
20	SP149	6トレンチ	38～40m	不整な円形	不整な台形状	52	40	28	
	SP150	6トレンチ	38～40m	円形	不整な台形状	40	－	21	
	SP151	6トレンチ	42～44m	円形	不整な半円状	24	18	21	
	SP152	6トレンチ	40～42m	不整な円形	台形状	48	32	16	
	SP153	6トレンチ	42～44m	円形	階段状	28	24	11	
	SP154	6トレンチ	44～46m	円形	不整な台形状	26	24	19	
	SP155	6トレンチ	42～44m	楕円形	台形状	34	22	13	
	SP156	6トレンチ	44～46m	円形	台形状	34	28	15	
	SP157	6トレンチ	50～52m	円形	箱状	22	18	15	
	SP158	6トレンチ	50～52m	円形	台形状	24	20	19	
	SP159	6トレンチ	54～56m	円形	階段状	24	20	21	
	SP160	6トレンチ	28～30m	円形	台形状	28	－	15	
	SP161	6トレンチ	18～20m	円形	U字状	18	14	19	
	SP162	6トレンチ	14～16m	楕円形	階段状	24	16	22	
20	SP163	6トレンチ	12～14m	円形	台形状	42	36	22	
	SP164	6トレンチ	2～4m	楕円形	漏斗状	28	16	27	
	SP165	6トレンチ	6～8m	楕円形	不整な台形状	34	28	14	
	SP166	6トレンチ	56～58m	円形	台形状	32	28	15	
	SP167	6トレンチ	54～56m	楕円形	不整な台形状	50	16	26	
	SP168	6トレンチ	40～42m	不整形	不整な台形状	42	－	13	
	SP169	6トレンチ	34～36m	楕円形	不整な台形状	36	26	13	
	SP170	6トレンチ	34～36m	不整な円形	半円状	30	－	15	
	SP171	6トレンチ	34～36m	楕円形	不整な台形状	50	－	12	
	SP172	6トレンチ	54～56m	不整な円形	U字状	32	30	15	

図版No.	遺構名	位置		形態		規模(cm)			出土遺物
		トレンチ	グリッド	平面	断面	長径	短径	深さ	
20	SP173	6トレンチ	67～68m	楕円形	不整な台形状	32	24	37	
	SP174	6トレンチ	194～196m	楕円形	台形状	32	24	12	
	SP175	6トレンチ	194～196m	不整な円形	箱状	38	22	10	
	SP176	6トレンチ	196～198m	不整な円形	弧状	38	－	6	
	SP177	6トレンチ	196～198m	不整な円形	U字状	38	30	17	
	SP178	6トレンチ	202～204m	円形	U字状	22	20	29	
	SP179	6トレンチ	202～204m	円形	U字状	24	20	30	
	SP180	6トレンチ	186～188m	円形	V字状	20	16	21	
	SP181	6トレンチ	188～190m	不整形	不整な台形状	62	24	22	
	SP182	6トレンチ	192～194m	不整な円形	不整な台形状	38	26	19	
	SP183	6トレンチ	194～196m	円形	U字状	28	24	22	
	SP184	6トレンチ	194～196m	楕円形	台形状	38	24	22	
	SP185	6トレンチ	196～198m	不整な円形	U字状	28	18	32	
20	SP186	6トレンチ	198～200m	不整な円形	不整な台形状	114	－	65	
	SP187	6トレンチ	178～180m	円形	台形状	38	－	20	
	SP188	6トレンチ	114～116m	円形	-	24	20	-	
	SP190	5トレンチ	4～6m	円形	不整な台形状	16	14	18	
	SP191	5トレンチ	6～8m	楕円形	V字状	20	16	19	
	SP192	5トレンチ	8～10m	円形	箱状	18	14	19	
	SP193	5トレンチ	8～10m	円形	箱状	12	－	19	
	SP194	5トレンチ	18～20m	円形	不整な台形状	24	22	17	
	SP195	5トレンチ	18～20m	円形	不整な台形状	42	24	17	
	SP196	5トレンチ	18～20m	円形	台形状	26	22	14	
	SP197	5トレンチ	18～20m	不整形	不整な半円状	58	－	24	
	SP198	5トレンチ	18～20m	円形	台形状	40	30	15	
	SP199	5トレンチ	18～20m	円形	不整な弧状	38	30	9	
20	SP200	6トレンチ	20～22m	不整な円形	台形状	62	－	36	85
	SP201	5トレンチ	20～22m	円形	台形状	16	16	17	
	SP202	5トレンチ	22～24m	円形	U字状	18	16	19	
20	SP203	5トレンチ	22～24m	円形	U字状	30	－	41	
	SP204	5トレンチ	26～28m	不整な円形	不整な半円状	22	16	23	
	SP205	5トレンチ	26～28m	円形	台形状	22	6	18	
	SP206	5トレンチ	26～28m	円形	箱状	14	14	17	
	SP207	5トレンチ	26～28m	円形	半円状	18	16	10	
	SP208	5トレンチ	28～30m	円形	半円状	16	12	14	
20	SP209	5トレンチ	32～34m	楕円形	階段状	38	22	60	
	SP210	5トレンチ	38～40m	楕円形	U字状	30	24	57	
	SP211	5トレンチ	38～40m	楕円形	台形状	26	16	19	
	SP212	5トレンチ	40～42m	円形	U字状	20	18	25	
	SP213	5トレンチ	42～44m	円形	不整な台形状	22	20	18	
	SP214	5トレンチ	44～46m	円形	漏斗状	22	－	26	
	SP215	5トレンチ	44～46m	楕円形	不整な台形状	38	20	22	
	SP216	5トレンチ	42～44m	楕円形	箱状	40	18	17	
	SP217	5トレンチ	42～44m	不整な円形	不整な台形状	28	16	24	
	SP218	5トレンチ	50～52m	円形	不整な台形状	28	26	16	
	SP219	5トレンチ	50～52m	円形	不整な台形状	28	22	11	
	SP220	5トレンチ	50～52m	楕円形	不整な半円状	48	28	17	
	SP221	5トレンチ	52～54m	円形	V字状	29	16	30	
	SP222	5トレンチ	52～54m	不整な円形	不整な弧状	38	30	11	
	SP223	5トレンチ	52～54m	楕円形	不整な弧状	38	20	12	
	SP224	5トレンチ	40～42m	円形	半円状	18	16	15	
	SP225	5トレンチ	40～42m	楕円形	箱状	30	20	17	
	SP226	5トレンチ	54～56m	楕円形	階段状	44	24	19	
	SP227	5トレンチ	56～58m	円形	台形状	30	30	19	
	SP228	5トレンチ	54～56m	楕円形	台形状	20	14	14	

第２表　遺構観察表（７）　ＳＰ

図版No.	遺構名	位置		形態		規模（cm）			出土遺物
		トレンチ	グリッド	平面	断面	長径	短径	深さ	
	SP229	45トレンチ	56～58ライン	楕円形	台形状	32	20	15	
	SP230	45トレンチ	52～54ライン	楕円形	不整台半円状	44	24	16	
	SP231	45トレンチ	50～52ライン	円形	箱状	40	28	15	
	SP232	45トレンチ	50～52ライン	楕円形	箱状	36	16	15	
	SP233	45トレンチ	48～50ライン	円形	U字状	38	14	24	
	SP234	45トレンチ	4～6ライン	円形	U字状	22	18	33	
	SP235	45トレンチ	8～10ライン	円形	不整台形状	30	32	26	
	SP236	45トレンチ	2～4ライン	円形	台形状	34	14	17	
	SP237	51トレンチ	42～44ライン	不整な円形	弧状	24	22	9	
	SP238	45トレンチ	26～28ライン	楕円形	箱状	38	20	15	
	SP239	45トレンチ	28～32ライン	円形	不整台形状	41	－	15	
	SP240	45トレンチ	30～32ライン	楕円形	半円状	28	18	10	
	SP241	45トレンチ	42～44ライン	楕円形	不整な台形状	60	38	36	
	SP242	45トレンチ	44～46ライン	円形	箱状	20	16	17	
	SP243	45トレンチ	10～12ライン	円形	階段状	42	38	22	
	SP244	45トレンチ	2～4ライン	不整形	不整な弧状	68	40	15	
	SP245	45トレンチ	10～12ライン	楕円形	不整な半円状	60	30	17	
	SP246	45トレンチ	66～68ライン	円形	箱状	20	20	17	
	SP247	45トレンチ	72～74ライン	円形	箱状	34	18	24	
	SP248	45トレンチ	74～76ライン	円形	箱状	34	22	14	
	SP249	45トレンチ	78～80ライン	不整な円形	箱状	32	24	20	
	SP250	50トレンチ	62～64ライン	円形	台形状	24	22	9	
	SP253	50トレンチ	62～64ライン	円形	台形状	16	16	13	
	SP252	50トレンチ	24～26ライン	円形	台形状	22	20	18	
	SP253	50トレンチ	22～26ライン	不整形	弧状	74	34	15	
	SP254	50トレンチ	24～26ライン	不整な円形	不整なV字状	66	－	20	
	SP255	50トレンチ	12～14ライン	不整形	箱状	32	28	18	
	SP256	50トレンチ	12～14ライン	不整な円形	台形状	30	24	20	
	SP257	50トレンチ	12～14ライン	楕円形	台形状	30	16	21	
	SP258	50トレンチ	12～14ライン	円形	台形状	24	－	23	
	SP259	50トレンチ	8～10ライン	不整形	U字状	34	26	28	
	SP260	50トレンチ	6～8ライン	円形	U字状	24	20	24	
	SP261	50トレンチ	4～6ライン	不整形	弧状	34	34	16	
	SP262	50トレンチ	2～4ライン	不整な円形	台形状	22	16	11	
	SP263	50トレンチ	16～18ライン	円形	－	18	14	－	
	SP264	50トレンチ	16～18ライン	円形	－	22	－	－	
	SP267	50トレンチ	20～22ライン	不整な円形	－	40	22	－	
20	SP271	50トレンチ	74～76ライン	円形	V字状	38	32	38	06
	SP272	45トレンチ	22～24ライン	円形	台形状	20	18	8	
	SP273	45トレンチ	28～30ライン	円形	台形状	28	22	12	
	SP274	45トレンチ	28～30ライン	楕円形	台形状	30	24	8	
	SP275	45トレンチ	28～30ライン	不整な円形	半円状	60	28	12	
	SP276	45トレンチ	28～30ライン	不整な円形	不整な台形状	66	60	16	
	SP277	45トレンチ	28～30ライン	円形	台形状	20	18	9	
	SP278	45トレンチ	28～32ライン	円形	V字状	42	38	12	
	SP279	45トレンチ	28～32ライン	円形	U字状	24	－	36	
	SP280	45トレンチ	24～26ライン	円形	不整な台形状	24	22	15	
	SP281	45トレンチ	28～30ライン	円形	台形状	20	18	9	
	SP282	45トレンチ	26～28ライン	楕円形	弧状	26	－	7	
	SP283	45トレンチ	24～30ライン	円形	箱状	20	18	32	
	SP284	45トレンチ	30～32ライン	不整な円形	不整な台形状	70	60	22	
	SP285	45トレンチ	18～20ライン	円形	弧状	18	14	7	
	SP286	45トレンチ	22～24ライン	不整な円形	台形状	28	18	9	
	SP287	45トレンチ	22～24ライン	不整な円形	不整な弧状	30	24	15	
	SP288	45トレンチ	26～28ライン	楕円形	不整な台形状	60	22	18	

図版No.	遺構名	位置		形態		規模（cm）			出土遺物
		トレンチ	グリッド	平面	断面	長径	短径	深さ	
	SP289	45トレンチ	58～59ライン	円形	弧状	22	20	8	
	SP290	45トレンチ	30～32ライン	不整な円形	弧状	38	28	5	
	SP291	45トレンチ	26～28ライン	円形	弧状	26	24	10	
	SP292	45トレンチ	24～26ライン	円形	弧状	28	16	8	
	SP293	45トレンチ	20～22ライン	不整な円形	不整な弧状	50	－	12	
	SP294	45トレンチ	18～20ライン	円形	不整な台形状	20	16	9	
	SP295	45トレンチ	16～18ライン	円形	弧状	16	12	5	
	SP296	45トレンチ	14～16ライン	円形	弧状	18	18	5	
	SP297	45トレンチ	14～16ライン	円形	弧状	20	14	6	
	SP298	45トレンチ	12～14ライン	楕円形	弧状	28	14	5	
	SP299	45トレンチ	18～20ライン	不整な円形	半円状	42	－	20	
	SP300	45トレンチ	10～12ライン	円形	台形状	32	30	23	
	SP301	45トレンチ	8～10ライン	不整な円形	半円状	26	－	16	
	SP302	45トレンチ	6～8ライン	不整な円形	不整な半円状	28	20	13	
	SP303	45トレンチ	4～6ライン	楕円形	半円状	24	16	9	
	SP304	45トレンチ	4～6ライン	不整形	不整な半円状	44	34	14	
	SP305	45トレンチ	22～24ライン	不整形	弧状	64	36	3	
	SP306	45トレンチ	0～2ライン	不整形	弧状	60	－	4	
	SP307	45トレンチ	18～20ライン	不整な円形	不整な台形状	34	32	16	
	SP308	45トレンチ	6～8ライン	楕円形	弧状	26	－	3	
	SP309	45トレンチ	18～20ライン	円形	弧状	14	12	4	
	SP310	45トレンチ	6～8ライン	円形	半円状	24	20	13	
	SP311	45トレンチ	2～4ライン	円形	弧状	15	15	4	
	SP312	45トレンチ	0～2ライン	楕円形	不整な弧状	28	60	10	
	SP313	45トレンチ	0～2ライン	円形	弧状	16	14	4	
	SP314	45トレンチ	2～4ライン	不整な円形	不整な半円状	24	14	10	
	SP315	45トレンチ	2～4ライン	楕円形	不整な弧状	38	20	8	
	SP316	45トレンチ	4～6ライン	円形	弧状	16	16	5	
	SP317	45トレンチ	0～2ライン	不整な円形	不整な台形状	34	18	14	
	SP318	45トレンチ	30～32ライン	円形	不整な台形状	44	－	26	
	SP319	45トレンチ	24～26ライン	円形	半円状	18	14	8	
	SP320	45トレンチ	24～26ライン	不整な円形	半円状	23	22	9	
	SP321	45トレンチ	34～36ライン	不整形	不整な台形状	66	44	14	
	SP322	45トレンチ	36～38ライン	不整な円形	不整な台形状	60	30	10	
	SP323	45トレンチ	32～34ライン	円形	半円状	32	26	11	
	SP324	45トレンチ	34～36ライン	不整な円形	不整な台形状	36	32	16	
	SP325	45トレンチ	38～40ライン	円形	箱状	28	22	28	
20	SP326	45トレンチ	38～40ライン	不整形	不整な半円状	66	56	17	07
	SP327	45トレンチ	60～62ライン	円形	不整な台形状	42	32	20	
	SP328	45トレンチ	60～62ライン	円形	不整な台形状	28	26	13	
	SP329	45トレンチ	60～62ライン	円形	台形状	32	28	21	
	SP330	45トレンチ	32～34ライン	楕円形	不整な半円状	42	20	13	
	SP331	45トレンチ	60～62ライン	円形	半円状	28	22	21	
	SP332	45トレンチ	60～62ライン	円形	不整な台形状	24	20	22	
	SP333	45トレンチ	36～38ライン	円形	半円状	34	32	20	
	SP334	45トレンチ	0～2ライン	円形	U字状	14	12	43	
	SP335	45トレンチ	14～16ライン	円形	半円状	22	20	9	
	SP336	45トレンチ	36～38ライン	円形	不整な半円状	22	18	18	
	SP337	45トレンチ	60～62ライン	不整形	不整な台形状	136	58	38	
	SP338	45トレンチ	38～40ライン	不整な円形	不整な半円状	64	－	16	
	SP339	45トレンチ	22～24ライン	不整な円形	弧状	28	－	5	
	SP340	45トレンチ	38～40ライン	円形	箱状	22	－	18	
	SP341	45トレンチ	36～38ライン	円形	台形状	18	14	21	

第3表　遺物観察表（1）

図版No.	遺物No.	出土位置				種別	器種	法量(cm)			残存率				焼成	胎土	色調	調整・施文		備考
		トレンチ	グリッド	遺構名	層位			口径	底径	器高(現存高)	口縁部	頸部	体部	底部脚部				外面	内面	
21	1	7トレンチ	66～78m	SD33	Ⅳ①層	縄文土器	深鉢				破片				良好	密	2.5Y6/3 にぶい黄	口:圏線文、体:ミガキ	ミガキ	縄文時代晩期末
21	2	6トレンチ	140～162m	SD33	6層	縄文土器	深鉢				破片				良好	密	2.5Y5/1 黄灰	横位の撚糸文(r)	ヨコナデ	縄文時代晩期末
21	3	4トレンチ	50～64m	SD33	9層	縄文土器	深鉢				破片				良好	密	10YR3/1 黒褐	口:沈線文＋ヨコミガキ、体:ナデのち工字文	ヨコミガキ	縄文時代晩期末
21	4	7トレンチ	66～78m	SD33	Ⅳ①層	縄文土器	深鉢						破片		良好	密	2.5Y6/3 にぶい黄	網目状撚糸文(r)	ミガキ	縄文時代晩期末
21	5	7トレンチ	66～78m	SD33	6層	縄文土器	深鉢						破片		良好	密	10YR6/3 にぶい黄橙	縄文(RL)	ナデ	縄文時代晩期末
21	6	7トレンチ	66～78m	SD33	6層	縄文土器	深鉢						破片		良好	密	2.5Y2/1 黒	縄文(RL)	ミガキ	縄文時代晩期末
21	7	4トレンチ	50～64m	SD33	7①層	縄文土器	壺				破片				やや軟	密	10YR5/4 にぶい黄褐	口:突起に押圧、体:ハケ	ナデ	縄文時代晩期末
21	8	3トレンチ	30～34m	SE01	5層	縄文土器	深鉢						破片		良好	密	10YR4/1 褐灰	撚糸文(r)	ナデ	縄文時代晩期末
21	9	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅳ層	縄文土器	深鉢						破片		やや軟	密	2.5Y7/3 浅黄	綾絡文(r)	ケズリ後ナデ	縄文時代晩期末
21	10	3トレンチ	46～48m	SP30	覆土	縄文土器	深鉢						破片		良好	密	10YR7/3 にぶい黄橙	縄文(LR)	ナデ	縄文時代晩期末
21	11	3トレンチ	60～62m	SP38	覆土	縄文土器	深鉢						破片		やや軟	密	10YR6/2 灰黄褐	撚糸文(l)	ナデ	縄文時代晩期末
21	12	3トレンチ	54～56m		Ⅳ層	縄文土器	深鉢				破片				良好	粗	2.5Y7/3 浅黄	磨消縄文(R)	ナデのち沈線文	縄文時代晩期末
21	13	6トレンチ	194～196		Ⅳ層	縄文土器	深鉢				破片				やや軟	密	10YR7/4 にぶい黄橙	綾絡文(r)	ナデ	縄文時代晩期末
21	14	7トレンチ	116～118m		Ⅳ層	縄文土器	深鉢						破片		やや良好	密	10YR7/3 にぶい黄橙	結節縄文(RL)	摩滅のため調整不明	縄文時代晩期末
21	15	6トレンチ	194～196		Ⅳ層	縄文土器	深鉢						破片		やや良好	密	10YR6/3 にぶい黄橙	綾絡文	ナデ	縄文時代晩期末
21	16	7トレンチ	6～8m		Ⅱ層	縄文土器	深鉢		6.0	(1.8)				1/3	やや軟	密	10YR4/1 褐灰	ナデ	ナデ	縄文時代晩期
21	17	3トレンチ	24～26m		Ⅱ層	縄文土器	深鉢		4.8	(4.4)				1/4	やや軟	やや粗	10YR3/1 黒褐	摩滅のため調整不明	ナデ	縄文時代晩期
21	18	6トレンチ	96～98m	SK18	覆土	弥生土器	壺or甕				破片				良好	密	10YR7/4 にぶい黄橙	ヨコナデ	ヨコナデのち列点文	弥生時代中期、北陸系
21	19	6トレンチ	118～122m	SX12	覆土	弥生土器	甕				破片				やや良好	密	2.5Y5/2 暗灰黄	ヨコナデ、口:刻み	ヨコナデ	弥生時代中期、北陸系
21	20	7トレンチ	4～6m	SP62	覆土	弥生土器	壺or甕				破片				良好	密	10YR8/3 浅黄橙	ヨコナデ、口端:刻み	綾杉文	弥生時代中期、北陸系
21	21	3トレンチ	82～84m	SP47	覆土	弥生土器	壺						破片		良好	密	7.5Y7/2 灰白	櫛描波状文＋櫛描文	ナデ	弥生時代中期、北陸系
21	22	7トレンチ	2～4m	SD32	覆土	弥生土器	甕				破片				良好	密	2.5Y3/2 黒褐	ヨコナデのち刻み	ヨコナデ	弥生時代中期、北陸系
21	23	1トレンチ	118～122m	SD08	覆土	弥生土器	壺or甕						破片		やや良好	密	10YR8/3 浅黄橙	ナデのち櫛描文＋扇形文？	ナデ	弥生時代中期、北陸系
21	24	2トレンチ	112～118m	SD09	覆土	弥生土器	壺or甕				破片				やや軟	密	2.5Y7/2 灰黄	ヨコナデ、口端:刻み	綾杉文	弥生時代中期、北陸系
21	25	3トレンチ	84～86m	SD29	覆土	弥生土器	壺						破片		やや良好	やや密	2.5Y7/2 灰黄	櫛描文＋櫛描波状文	ナデ	弥生時代中期、北陸系
21	26	7トレンチ	18～20m	SD34	覆土	弥生土器	壺or甕				破片				良好	密	10YR7/2 にぶい黄橙	ヨコナデのち刻み	ヨコナデのち刺突文	弥生時代中期、北陸系
21	27	6トレンチ	140～162m	SD33	6層	弥生土器	壺or甕				破片				良好	密	10YR2/1 黒	ヨコミガキのち刻み	ヨコナデのち櫛描列点文	弥生時代中期、北陸系
21	28	6トレンチ	140～162m	SD33	6層	弥生土器	壺or甕				破片				良好	密	10YR5/3 にぶい黄褐	ヨコナデ、口:刻み	ヨコナデのち櫛描列点文	弥生時代中期、北陸系
21	29	6トレンチ	140～162m	SD33	6層	弥生土器	壺or甕						破片		良好	密	10YR6/2 灰黄褐	櫛描文＋櫛描列点文	ハケ	弥生時代中期、北陸系
21	30	7トレンチ	66～78m	SD33	6層	弥生土器	壺				破片				やや良好	密	2.5Y6/3 にぶい黄	綾杉文	ヨコハケ	弥生時代中期、北陸系
21	31	6トレンチ	140～162m	SD33	6層	弥生土器	壺	19.4		(3.8)	1/6				良好	密	10YR7/3 にぶい黄橙	口:ヨコナデのち綾杉文、体:ハケ	ヨコナデ	弥生時代中期、北陸系
21	32	6トレンチ	140～162m	SD33	6層	弥生土器	壺						破片		良好	密	7.5YR6/6 橙	櫛描文	ナデ・指頭ナデ	弥生時代中期、北陸系
21	33	7トレンチ	66～78m	SD33	6層	弥生土器	壺						破片		良好	密	2.5Y7/2 灰黄	櫛描波状文＋櫛描文	ミガキ	弥生時代中期、北陸系
21	34	7トレンチ	66～78m	SD33	6層	弥生土器	壺						破片		良好	密	2.5Y3/1 黒褐	櫛描扇形文	ハケ	弥生時代中期、北陸系
21	35	7トレンチ	66～78m	SD33	6層	弥生土器	壺						破片		良好	密	2.5Y7/2 灰黄	ハケのちナデ、櫛描簾状文＋櫛描波状文	ヨコハケ	弥生時代中期、北陸系
21	36	7トレンチ	66～78m	SD33	6層	弥生土器	壺						破片		良好	密	10YR5/1 褐灰	櫛描波状文＋櫛描文	ナデ	弥生時代中期、北陸系
21	37	7トレンチ	66～78m	SD33	6層	弥生土器	壺or甕						破片		良好	密	2.5YR6/3 にぶい橙	ハケ(籾圧痕)	ハケ	弥生時代中期、北陸系

第３表　遺物観察表（２）

図版No.	遺物No.	出土位置 トレンチ	出土位置 グリッド	出土位置 遺構名	出土位置 層位	種別	器種	法量(cm) 口径	法量(cm) 底径	法量(cm) 器高(残存高)	残存率 口縁部	残存率 頸部	残存率 体部	残存率 底部脚部	焼成	胎土	色調	調整・施文 外面	調整・施文 内面	備考
22	38	7トレンチ	66～78m	SD33	6層	弥生土器	甕	14.6		(8.6)	1/4				良好	密	5Y3/1 オリーブ黒	口:ヨコナデのち刻み、体:タテハケ	口:ヨコナデ、体:ヨコハケのち指頭ナデ	弥生時代中期、北陸系
22	39	6トレンチ	140～162m	SD33	6層	弥生土器	甕	18.4		(8.5)	1/6				良好	密	10YR3/1 黒褐	口:ハケのちヨコナデ・刻み、体:タテハケ	口:ヨコハケのちヨコナデ、体:ヨコハケ	弥生時代中期、北陸系
22	40	6トレンチ	140～162m	SD33	6層	弥生土器	甕	17.0		(3.9)	1/10				良好	密	7.5YR6/6 橙	タテハケ、口:刻み	口:ヨコナデ、体:ヨコハケ	弥生時代中期、北陸系
22	41	6トレンチ	140～162m	SD33	6層	弥生土器	甕	16.6		(6.6)	1/6				良好	密	2.5Y3/1 黒褐	口:ヨコナデ、体:タテハケ	口:ヨコナデのち刻み、体:ヨコハケ・ナデ	弥生時代中期、北陸系、外面煤付着
22	42	7トレンチ	66～78m	SD33	6層	弥生土器	甕			(8.8)				3/4	良好	密	10YR6/1 褐灰	タテハケ	ヨコナデのち指頭ナデ	外面煤付着、弥生時代中期、北陸系
22	43	7トレンチ	66～78m	SD33	6層	弥生土器	壺or甕		7.0	(5.5)				2/3	良好	密	2.5Y7/3 浅黄	体:ハケのちナデ、底:ナデ	摩滅のため調整不明	弥生時代中期、北陸系、底部外面黒斑
22	44	6トレンチ	140～162m	SD33	6層	弥生土器	壺or甕		10.4	(3.2)				1/3	良好	密	2.5Y7/2 灰黄	体:タテハケ、底:ケズリ	体:ヨコハケ、底:ナデ	弥生時代中期、北陸系、底部外面黒斑
22	45	7トレンチ	66～78m	SD33	6層	弥生土器	壺or甕		9.2	(5.6)				1/4	良好	密	2.5Y5/2 暗灰黄	体:ヨコハケ、底:ナデ	ヨコナデ	弥生時代中期、北陸系、内面黒斑
22	46	7トレンチ	66～78m	SD33	6層	弥生土器	壺or甕		8.4	(3.9)				1/2	良好	密	10YR5/2 灰黄褐	体:板ナデ・ハケ、底:ナデ	指頭ナデ	弥生時代中期、北陸系、底部外面黒斑
22	47	7トレンチ	66～78m	SD33	6層	弥生土器	壺						破片		良好	密	2.5Y2/1 黒	綾杉状条痕文	ミガキ	弥生時代前期に上がるか、中部高地系
22	48	7トレンチ	66～78m	SD33	6層	弥生土器	壺						破片		良好	密	2.5Y3/1 黒褐	タテハケのち沈線文	ミガキ	弥生時代中期、中部高地系
22	49	7トレンチ	66～78m	SD33	6層	弥生土器	壺or甕						破片		良好	密	10YR4/1 褐灰	櫛描簾状文・波状文＋ボタン状貼り付け文	ミガキ	弥生時代中期、中部高地系
22	50	7トレンチ	66～78m	SD33	6層	弥生土器	壺			(14.3)			1/4		良好	密	10YR4/2 灰黄褐	重方形文＋無節縄文(R)	ナデ	弥生時代中期、東北系
23	51	3トレンチ	58～60m		Ⅳ層	弥生土器	甕				破片				良好	密	5Y3/1 オリーブ黒	ヨコナデ、口端:刻み	ヨコナデ	弥生時代中期、北陸系
23	52	6トレンチ	132～134m		Ⅱ層	弥生土器	甕				破片				良好	密	2.5Y5/3 黄褐	ヨコナデ	ヨコナデ、口:刻み	弥生時代中期、北陸系
23	53	3トレンチ	66～68m		Ⅳ層	弥生土器	甕				破片				やや良好	密	10YR6/3 にぶい黄褐	ヨコナデ、口:押圧	ヨコハケのちヨコナデ	弥生時代中期、北陸系
23	54	6トレンチ	98～100m		Ⅱ層	弥生土器	甕				破片				やや良好	密	2.5Y3/3 暗オリーブ褐	ナデ、口:刻み	ヨコハケ	弥生時代中期、北陸系
23	55	7トレンチ	46～48m		Ⅱ層	弥生土器	壺or甕				破片				やや軟	密	7.5YR8/4 浅黄橙	綾杉文	ハケのちナデ	弥生時代中期、北陸系
23	56	3トレンチ	58～60m		Ⅱ層	弥生土器	壺or甕				破片				軟	密	2.5Y8/2 灰白	ヨコナデのち綾杉文	ヨコナデ	弥生時代中期、北陸系、外面赤彩
23	57	3トレンチ	82～84m		Ⅳ層	弥生土器	壺or甕						破片		良好	精密	10YR7/4 にぶい黄橙	櫛描文	摩滅のため調整不明	弥生時代中期、北陸系、No.129と同一個体
23	58	3トレンチ	82～84m		Ⅳ層	弥生土器	壺or甕						破片		やや良好	密	10YR7/4 にぶい黄橙	櫛描文・櫛描波状文	摩滅のため調整不明	弥生時代中期、北陸系、No.128と同一個体
23	59	3トレンチ	92～94m		Ⅳ層	弥生土器	壺or甕						破片		やや良好	密	2.5Y7/3 浅黄	櫛描文	ハケのちナデ	弥生時代中期、北陸系
23	60	3トレンチ	70～72m		Ⅳ層	弥生土器	壺or甕		6.2	(4.0)				1/4	良好	密	10YR7/4 にぶい黄橙	体:タテハケ、底:ナデ	ヨコハケのち指頭ナデ	弥生時代中期、北陸系、内面炭化物付着
23	61	6トレンチ	174～176m	SK16	1層上面	土師器	結合器台			(3.3)	完存				軟	密	5YR6/6 橙	摩滅のため調整不明	摩滅のため調整不明	
23	62	6トレンチ	174～176m	SK16	1層	土師器	高杯	19.5	13.0	14.1	1/2			完存	良好	密	10R5/6 赤	杯:ヨコミガキ、脚:タテミガキ	杯:ヨコミガキ、脚:ヨコハケ・ナデ	脚部に3つの透穴あり
23	63	3トレンチ	54～56m	SK03	1層	土師器	甕	18.0		(3.4)	1/6				良好	密	5Y4/1 灰	ヨコナデ	ヨコハケのちヨコナデ	外面黒斑
23	64	3トレンチ	54～56m	SK03	1層	土師器	甕	18.4		(4.4)	1/12				やや軟	密	7.5Y4/1 灰	ヨコナデ・擬凹線文	摩滅のため調整不明	
23	65	3トレンチ	54～56m	SK03	1層	土師器	甕			(7.7)			1/4		良好	密	2.5Y7/2 灰黄	口:ヨコナデ、体:右上がりのタタキ	口:ヨコナデ、体:左上がりのハケ	外面黒斑
23	66	6トレンチ	96～98m	SK18	覆土	土師器	甕	19.6		(2.4)	1/12				やや良好	密	2.5Y7/3 浅黄	ヨコナデ	ヨコナデ	
23	67	6トレンチ	180～182m	SK22	1層	土師器	甕	18.0		(4.0)	1/6				やや軟	やや密	5YR6/6 橙	ヨコナデ	ヨコナデ	
23	68	4トレンチ	10～14m	SK24	13層	土師器	高杯or器台	16.0		(4.8)				1/6	良好	密	2.5YR6/8 橙	タテハケのちヨコナデ	ハケのちナデ・ヨコミガキ	外面赤彩、脚部に透穴1つあり
23	69	6トレンチ	148～150m	SK25	1層	土師器	直口壺	10.4		(6.0)	1/3				良好	密	2.5Y7/2 灰黄	ヨコミガキ	口:ヨコミガキ、体:指頭ナデ	
23	70	6トレンチ	148～150m	SK25	2層	土師器	高杯			(7.0)				3/4	良好	密	2.5Y6/2 灰黄	ミガキ？	ナデ	
23	71	6トレンチ	148～150m	SK25	2層	土師器	壺	16.6		(6.1)	1/4				やや良好	密	7.5YR7/6 橙	ヨコナデ	ヨコハケのちヨコナデ	
23	72	6トレンチ	148～150m	SK25	3層	土師器	甕	18.2		(15.5)	1/4				良好	密	5YR7/6 橙	口:ヨコナデ、体:ハケ	口:ヨコナデ、体、ヨコハケのちナデ	
23	73	3トレンチ	2～6m	SK06	2層	土師器	壺		5.0	(2.8)				完存	やや軟	密	5YR6/6 橙	ナデ	指頭ナデ	外面赤彩
23	74	3トレンチ	112～114m	SP20	覆土	土師器	壺or甕		6.0	(2.7)				1/2	やや軟	やや密	10YR5/3 にぶい黄褐	摩滅のため調整不明	ナデ	

第３表　遺物観察表（３）

図版No.	遺物No.	出土位置				種別	器種	法量(cm)			残存率				焼成	胎土	色調	調整・施文		備考
		トレンチ	グリッド	遺構名	層位			口径	底径	器高(残存高)	口縁部	頸部	体部	底部脚部				外面	内面	
23	75	3トレンチ	60～62m	SP16	1層	土師器	高杯or器台		13.2	(6.2)				1/4	良好	やや密	2.5YR6/6 橙	タテミガキ	ハケのちナデ	脚部に3つの透穴あり，外面赤彩
23	76	3トレンチ	60～62m	SP16	1層	土師器	甕	27.8		(6.3)	1/4				良好	密	10YR7/4 にぶい黄橙	タテハケ	ヨコハケ	
24	77	3トレンチ	58～60m	SP17	層上	土師器	甕		3.5	(4.5)				完存	やや軟	やや密	10YR7/4 にぶい黄橙	板ナデ	ハケのち指頭ナデ	外面黒斑
24	78	3トレンチ	58～60m	SP17	層上	土師器	甕		2.6	(5.3)				1/4	やや軟	やや密	2.5Y2/1 黒	タテハケのちナデ・ヘラケズリ	摩滅のため調整不明	
24	79	3トレンチ	54～56m	SP33	層上	弥生土器	壺or甕						破片		やや良好	密	2.5Y7/2 灰黄	縄文(RL)のち連弧文	ナデ	弥生時代後期，東北系
24	80	3トレンチ	58～60m	SP36	層上	土師器	甕	17.2		(3.9)	1/12				良好	密	10YR7/3 にぶい黄橙	左上がりのハケのちヨコナデ	口:ハケのちヨコナデ，体:ヨコハケ	
24	81	3トレンチ	60～62m	SP38	層上	土師器	甕	12.6		(2.6)	1/12				やや良好	密	5YR6/6 橙	タテハケのちヨコナデ	ヨコナデ	
24	82	3トレンチ	56～58m	SP59	層上	土師器	器台	7.4		(4.3)					良好	精密	2.5Y7/3 浅黄	ヨコミガキ	受:タテミガキ，脚:ナデ	脚部に3つの透穴あり
24	83	7トレンチ	4～6m	SP64	層上	土師器	壺or甕		5.6	(1.9)				1/4	やや良好	密	10YR4/2 灰黄褐	ナデ	指頭ナデ	
24	84	6トレンチ	102～104m	SP91	層上	土師器	甕	11.8		(2.6)	1/6				やや良好	密	7.5YR7/4 にぶい橙	ヨコナデ	ヨコナデ	
24	85	5トレンチ	20～22m	SP200	3層	土師器	甕	15.6		(2.8)	1/6				良好	密	10YR8/4 浅黄橙	ヨコナデ	口:ヨコナデ，体:ナデ	
24	86	9トレンチ	74～76m	SP271	層上	土師器	甕	17.6		(2.2)	1/8				軟	密	7.5YR7/6 橙	ヨコナデ	ヨコナデ	
24	87	8トレンチ	38～40m	SP326	層上	土師器	甕	12.6		(3.0)	1/8				良好	密	2.5YR8/2 灰白	口:ヨコナデ・擬凹線文，体:ヨコミガキ	ヨコミガキ	
24	88	3トレンチ	30～34m	SE01	5層	土師器	甕	14.8		(3.0)	1/12				軟	密	7.5YR8/2 灰白	摩滅のため調整不明	摩滅のため調整不明	
24	89	3トレンチ	30～34m	SE01	6層	土師器	直口壺	9.1		(4.5)	1/8				良好	密	2.5YR5/6 明赤褐	ハケのちタテミガキ	ヨコハケのちヨコミガキ	内外面とも赤彩
24	90	3トレンチ	30～34m	SE01	3層	土師器	壺or甕		6.6	(3.9)				1/4	やや良好	密	7.5YR7/6 橙	ハケのちナデ	ハケのちナデ	
24	91	3トレンチ	30～34m	SE01	3層	土師器	甕		3.0	(2.0)				1/3	やや良好	やや密	2.5YR6/6 橙	体:タテハケ，底:ナデ	板ナデ	
24	92	3トレンチ	30～34m	SE01	6層	土師器	壺		5.4	(2.2)				1/2	良好	密	10YR6/3 にぶい黄橙	ケズリ後ナデ	板ナデ	
24	93	2トレンチ	112～118m	SD09	層上	土師器	壺		8.0	(5.9)				1/4	良好	密	2.5Y7/3 浅黄	ナデ	ナデ	
24	94	3トレンチ	58～62m	SD23	層上	土師器	器台			(3.3)				1/4	良好	密	2.5Y6/1 黄灰	タテミガキ	ヨコハケのちナデ	脚部に透孔1つあり
24	95	3トレンチ	58～62m	SD23	層上	土師器	壺		2.5	(1.1)				完存	良好	やや密	5YR7/6 橙	摩滅のため調整不明	摩滅のため調整不明	
24	96	3トレンチ	84～86m	SD29	層上	土師器	壺		3.6	(3.4)				完存	やや軟	密	10YR7/3 にぶい黄橙	摩滅のため調整不明	摩滅のため調整不明	
24	97	7トレンチ	18～20m	SD34	層上	土師器	壺or甕		6.4	(3.3)				1/2	やや軟	密	10YR6/2 灰黄褐	体:タテハケ，底:ナデ	ナデ	
24	98	7トレンチ	2～4m	SD32	層上	弥生土器	壺or甕						破片		良好	密	10YR5/2 灰黄褐	縄文(LR)	ナデ	弥生時代後期，東北系
24	99	7トレンチ	2～4m	SD32	層上	弥生土器	壺or甕					破片			良好	密	10YR7/2 にぶい黄橙	ハケのち2本1単位の連弧文	ヨコナデ	弥生時代後期，東北系
24	100	6トレンチ	212～214m	SD50	層上	土師器	甕	15.0		(3.8)	1/5				やや良好	密	7.5YR7/4 にぶい橙	ヨコナデ	ヨコナデ	
24	101	6トレンチ	212～214m	SD50	層上	土師器	壺or甕			(2.5)				1/2	やや軟	密	10YR7/3 にぶい黄橙	ハケのちナデ	ナデ	
24	102	5トレンチ	6～18m	SD51	層上	土師器	壺or甕		5.6	(2.7)				1/6	やや軟	密	2.5Y5/1 黄灰	ナデ	ナデ	
24	103	7トレンチ	12～16m	SD54	層上	土師器	甕	12.2		(4.5)	1/5				良好	密	5YR7/4 にぶい橙	ヨコナデ	口:ヨコナデ，体:ハケのちナデ	弥生時代後期，東北系
24	104	7トレンチ	12～16m	SD54	層上	弥生土器	壺		6.6	(5.5)				3/4	良好	密	10YR6/4 にぶい黄橙	体:ハケのちナデ，底:ナデ	ハケのちナデ	
24	105	4トレンチ	50～54m	SD56	2層	土師器	鉢		5.0	(5.6)	1/3				やや良好	密	7.5YR7/6 橙	口:タテハケのちヨコナデ，体:タテハケ，底:ヨコナデ・ナデ	口:ヨコナデ，体:ナデ	外面黒斑
24	106	4トレンチ	50～54m	SD57	層上	土師器	高杯	20.6		(5.0)	1/6				やや軟	密	5YR7/6 橙	摩滅のため調整不明	摩滅のため調整不明	
24	107	4トレンチ	50～54m	SD57	層上	土師器	甕	17.4		(4.1)	1/8				やや良好	密	2.5YR7/6 橙	ヨコナデ	口:ヨコナデ，体:ヨコハケ	外面煤付着
24	108	7トレンチ	66～78m	SD33	Ⅳ①層	弥生土器	甕				破片				良好	密	2.5Y5/2 暗灰黄	ヨコナデ，口端:縄文	ヨコナデ	弥生時代後期，東北系
24	109	7トレンチ	66～78m	SD33	Ⅳ①層	弥生土器	壺or甕						破片		やや良好	密	10YR6/2 灰黄褐	縄文(LR)	ナデ	弥生時代後期，東北系
24	110	7トレンチ	66～78m	SD33	6層	弥生土器	壺or甕						破片		良好	密	2.5Y5/2 暗灰黄	沈線文	ナデ	弥生時代後期，東北系
24	111	7トレンチ	66～78m	SD33	6層	弥生土器	壺or甕						破片		良好	密	10YR3/1 黒褐	タテハケのち3本1単位の連弧文・横位沈線	ナデ	弥生時代後期，東北系，外面煤付着

第３表　遺物観察表（４）

図版No.	遺物No.	出土位置				種別	器種	法量(cm)			残存率				焼成	胎土	色調	調整・施文		備考
		トレンチ	グリッド	遺構名	層位			口径	底径	器高(現存高)	口縁部	頸部	体部	底部脚部				外面	内面	
25	112	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	甕				破片				良好	密	10YR7/3 にぶい黄橙	ヨコナデ・擬凹線文	ヨコナデ	
25	113	9トレンチ	70～90m	SD33	Ⅳ④層	土師器	甕	12.0		(3.2)	1/6				良好	密	10YR7/2 にぶい黄橙	ヨコナデ・擬凹線文	ヨコナデ	
25	114	6トレンチ	140～162m	SD33	6層	弥生土器	壺or甕	15.4		(3.8)	1/8				良好	密	10YR7/4 にぶい黄橙	ヨコナデ	口:ヨコナデ, 体:ヨコハケ	外面口縁部赤彩
25	115	4トレンチ	50～64m	SD33	7②層	土師器	甕	15.4		(3.4)	1/10				やや軟	密	10YR7/4 にぶい黄橙	ヨコナデ	ヨコナデ	
25	116	9トレンチ	70～90m	SD33	Ⅳ④層	土師器	甕	15.4		(6.6)	1/6				やや良好	密	5Y4/1 灰	口:ヨコナデ, 体:ハケ	口:ヨコナデ, 体:ナデ	外面黒斑
25	117	4トレンチ	50～64m	SD33	Ⅳ①層	土師器	甕	15.4		(3.2)	1/4				やや軟	密	10YR8/6 黄橙	口:ヨコハケ, 体:タテハケ	口:ヨコナデ, 体:ヨコハケ	
25	118	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	甕	14.0		(2.5)	1/4				やや軟	密	7.5YR7/6 橙	ヨコナデ	口:ヨコハケのちヨコナデ, 体:ヨコハケ	
25	119	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	甕	18.0		(4.6)	1/6				やや軟	やや密	7.5YR8/3 浅黄橙	口:ヨコナデ, 体:摩滅のため調整不明	口:ヨコナデ, 体:ナデ	
25	120	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	甕	19.6		(3.7)	1/8				良好	密	10YR8/3 浅黄橙	口:ヨコナデ, 体:タテハケ	口:ヨコナデ, 体:ヨコハケ	
25	121	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	甕	16.2		(4.1)	1/4				やや良好	密	10YR8/4 浅黄橙	口:タテハケのちヨコナデ, 体:タテハケ	口:ヨコナデ, 体:ナデ	外面赤彩
25	122	4トレンチ	50～64m	SD33	[illegible]	土師器	甕	14.1	1.9	16.5	4/5		4/5	完存	良好	密	10YR6/3 にぶい黄橙	口:ヨコナデ, 体:ハケのちケズリ	口:ヨコナデ, 体:ナデ	外面黒斑
25	123	4トレンチ	50～64m	SD33	7②層	土師器	甕	17.2		(2.3)	1/10				良好	密	2.5Y6/3 にぶい黄	タテハケのちヨコナデ	口:ヨコハケのちヨコナデ, 体:タテハケ	
25	124	9トレンチ	70～90m	SD33	Ⅳ④層	土師器	甕	16.4		(6.8)	1/4				良好	密	7.5YR7/6 橙	口:ヨコナデ, 体:ハケのちナデ	口:ヨコナデ, 体:ヨコハケのち指頭ナデ	
25	125	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	甕	15.8		(3.2)	1/8				良好	密	2.5Y6/2 灰黄	ヨコナデ	口:ヨコハケのちヨコナデ, 体:ヨコハケ	
25	126	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	甕	14.0		(4.6)	1/5				良好	密	2.5Y7/2 灰黄	口:ヨコナデ, 体:ハケ	口:ヨコナデ, 体:ナデ	
25	127	6トレンチ	140～162m	SD33	5層	土師器	甕	13.2		(6.4)	1/8				良好	密	10YR7/3 にぶい黄橙	口:ヨコナデ, 体:ハケのちナデ	口:ハケのちヨコナデ, 体:ハケのちナデ	
25	128	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	壺	11.0		(8.3)	1/4				良好	密	7.5YR7/4 にぶい橙	口:ハケのちヨコナデ, 体:ミガキか	口:ヨコナデ, 体:ナデ	外面赤彩
25	129	6トレンチ	140～162m	SD33	Ⅳ①層	土師器	甕	14.8		(3.1)	1/6				やや軟	密	7.5YR6/4 にぶい橙	ハケのちヨコナデ	ヨコナデ	
25	130	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	甕	20.4		(3.7)	1/8				やや良好	密	5YR7/6 橙	タテハケのちヨコナデ	ヨコハケのちヨコナデ・ナデ	
25	131	4トレンチ	50～64m	SD33	7②層	土師器	甕	9.4		(4.7)	1/4				良好	密	2.5Y7/3 浅黄	口:ヨコナデ, 体:ナデ	口:ヨコナデ, 体:指頭ナデ・ハケ	
25	132	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	甕	24.2		(5.3)	1/6				良好	密	10YR7/2 にぶい黄橙	口:タテハケのちヨコナデ, 体:ヨコナデ	口:ヨコナデ, 体:ヨコハケ	外面煤付着
26	133	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	甕	20.0		(3.8)	1/16				良好	密	10YR7/3 にぶい黄橙	ヨコナデ	口:ヨコナデ, 体:ヨコハケ	
26	134	6トレンチ	140～162m	SD33	Ⅳ①層	土師器	甕	20.4		(4.9)	1/4				良好	密	10YR7/3 にぶい黄橙	口:左上がりのハケのちヨコナデ, 体:タテハケ	ヨコナデ	
26	135	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	甕	20.0		(3.4)	1/4				やや軟	密	10YR7/4 にぶい黄橙	ヨコナデ	ヨコナデ	外面煤付着
26	136	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	甕	13.2		(5.5)	1/8				良好	密	2.5Y7/2 灰黄	ヨコナデ	ヨコハケのちヨコナデ	
26	137	6トレンチ	140～162m	SD33	Ⅳ②層	土師器	甕	12.0		(4.5)	1/3				やや良好	密	7.5YR7/4 にぶい橙	口:ヨコナデ, 体:ハケ	口:ヨコナデ, 体:ヨコハケ	
26	138	4トレンチ	50～64m	SD33	7②層	土師器	甕	15.8		(3.7)	1/6				良好	密	2.5Y7/2 灰黄	口:ヨコナデ, 体:タテハケ	口:ヨコハケのちヨコナデ, 体:ヨコハケ	外面煤付着
26	139	6トレンチ	140～162m	SD33	5層	土師器	甕	19.6		(4.3)	1/8				やや軟	密	10YR6/3 にぶい黄橙	口:タテハケのちヨコナデ, 体:タテハケ	口:ヨコナデ, 体:ヨコハケ	
26	140	4トレンチ	50～64m	SD33	8層	土師器	甕	15.2		(6.4)	1/4				やや良好	密	10YR4/1 褐灰	口:タテハケのちヨコナデ, 体:タテハケ	口:ヨコハケのちヨコナデ, 体:ヨコハケ	外面煤付着
26	141	6トレンチ	140～162m	SD33	5層	土師器	甕	12.2		(4.1)	1/4				やや軟	密	10YR3/1 黒褐	口:ヨコナデ, 体:タテハケ	口:ヨコナデ, 体:ケズリか	外面煤付着
26	142	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	甕	12.4		(6.0)	1/4				やや軟	密	5Y6/1 灰	口:ヨコナデ, 体:タテハケ	口:ヨコナデ, 体:ハケのちナデ	布留傾向甕か
26	143	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	壺か	7.4		(4.5)	1/4				やや軟	密	7.5YR7/6 橙	ヨコナデのちナデ	口:ヨコナデ, 体:指頭ナデ	
26	144	4トレンチ	50～64m	SD33	7①層	土師器	甕						破片		やや良好	密	10YR3/1 黒褐	ハケのち刺突文	板ナデ	外面煤付着
26	145	6トレンチ	140～162m	SD33	Ⅳ②層	土師器	壺or甕	5.2		(2.9)				1/2	やや良好	精密	2.5Y7/1 灰白	ナデ	ナデ	
26	146	6トレンチ	140～162m	SD33	5層	土師器	壺or甕		5.1	(4.4)				完存	良好	密	7.5YR5/1 褐灰	体:タテハケ, 底:ナデ	ハケ	
26	147	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	壺or甕		4.8	(5.0)				1/2	良好	密	10YR6/3 にぶい黄橙	体:タテハケのちケズリ, 底:ナデ	ハケ	
26	148	6トレンチ	140～162m	SD33	6層	土師器	壺or甕		3.4	(1.4)				1/2	良好	密	2.5Y5/2 暗灰黄	体:ハケ, 底:ナデ	ナデ	

第３表　遺物観察表（５）

図版No.	遺物No.	出土位置 トレンチ	グリッド	遺構名	層位	種別	器種	法量(cm) 口径	底径	器高(現存高)	残存率 口縁部	頸部	体部	底部脚部	焼成	胎土	色調	調整・施文 外面	内面	備考
26	149	7トレンチ	66～78m	SD33	6層	弥生土器	壺or甕		9.3	(12.8)				完存	やや良好	密	10YR6/2 灰黄褐	ハケのちナデ	ハケのちナデ	
26	150	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	壺or甕		4.8	(4.2)				1/2	良好	密	10YR6/1 褐灰	体:タテハケのちナデ、底:ナデ	ハケ	
26	151	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	壺or甕		4.6	(2.8)				完存	やや良好	密	2.5Y4/1 黄灰	ナデ	ナデ	外面黒斑
26	152	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	壺or甕			(3.1)				完存	良好	密	10YR7/3 にぶい黄橙	タテハケ	板ナデ	
26	153	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	壺or甕		3.2	(2.8)				完存	良好	密	2.5Y4/1 黄灰	タテハケ・ケズリ	ナデ・ケズリ	
26	154	6トレンチ	140～162m	SD33	Ⅳ①層	土師器	壺		6.4	(4.4)				1/4	良好	密	10YR7/3 にぶい黄橙	ナデ・ヨコナデ	ハケ	
26	155	6トレンチ	140～162m	SD33	Ⅳ②層	土師器	壺or甕		2.7	(3.7)				完存	良好	密	2.5Y4/1 黄灰	体:ケズリ、底:ナデ	ナデ	
26	156	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	壺or甕		3.1	(3.0)				完存	やや軟	密	7.5YR7/4 にぶい橙	ミガキか	板ナデか	外面赤彩
26	157	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	壺or甕		4.2	(3.8)				完存	良好	密	2.5Y7/3 浅黄	体:ケズリ様ハケ、底:ナデ	ハケ	外面黒斑
26	158	6トレンチ	140～162m	SD33	Ⅳ②層	土師器	壺or甕		5.0	(9.5)				1/3	良好	密	2.5Y5/1 黄灰	体:タテハケ、底:ナデか	ハケ	
27	159	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	直口壺	11.0		(6.6)	1/2				良好	密	5YR7/6 橙	ナデ・ミガキ	ナデ・ヨコハケ	
27	160	6トレンチ	140～162m	SD33	Ⅳ①層	土師器	直口壺	12.2		(8.5)	1/8				良好	密	2.5Y2/1 黒褐	口:ヨコハケのちヨコナデ、体:ヨコハケ	ヨコハケ	外面煤付着
27	161	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	直口壺	8.4	3.9	16.5	完存	完存	完存	完存	やや良好	密	7.5YR7/2 明褐灰	口:ハケのちヨコナデ、体:タテハケ・ハケのちナデ	口:ハケのちヨコナデ、体:タテハケ・ハケのちナデ	
27	162	6トレンチ	140～162m	SD33	Ⅳ②層	土師器	直口壺	16.6		(6.0)	1/6				やや軟	密	7.5YR7/6 橙	摩滅のため調整不明	摩滅のため調整不明	
27	163	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	直口壺	11.4		(5.5)	1/4				やや軟	密	2.5Y8/2 灰白	ヨコナデのちタテミガキ	摩滅のため調整不明	
27	164	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	直口壺	8.8		(4.2)	1/3				良好	密	7.5YR6/4 にぶい橙	口:ヨコナデ、体:タテハケ	口:ヨコハケ、体:指頭ナデ	
27	165	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	壺			(6.4)			1/3		良好	密	2.5Y7/3 浅黄	ヨコハケのちヨコミガキ	ヨコナデ・指頭ナデ	
27	166	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	壺？	10.6		(8.4)			3/4		良好	密	7.5YR6/2 灰褐	ヨコミガキ	口:ヨコミガキ、体:ナデ	外面及び内面口縁部赤彩
27	167	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	壺	17.6		(4.0)	1/4				良好	密	5Y7/3 浅黄	タテミガキ	ヨコナデ	
27	168	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	二重口縁壺			(4.1)	1/3				良好	密	2.5YR6/6 橙	ヨコミガキ	ヨコナデか	外面赤彩
27	169	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	二重口縁壺			(2.9)	1/12				やや良好	密	10YR6/2 灰黄褐	ヨコナデ、刻み	ヨコハケ	
27	170	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	二重口縁壺	16.0		(4.8)	1/4				良好	密	2.5Y5/1 黄灰	口:ハケのちヨコナデ、体:タテハケ	ハケのちヨコナデ	
27	171	9トレンチ	70～90m	SD33	Ⅳ④層	土師器	二重口縁壺	17.1		(5.5)	1/5				軟	密	7.5YR7/4 にぶい橙	ヨコナデ	ヨコナデ	
27	172	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	二重口縁壺	15.2		(5.3)	1/8				良好	密	2.5Y6/2 灰黄	タテミガキ	ヨコミガキ	
27	173	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	二重口縁壺			(5.1)	1/5				良好	密	2.5Y7/2 灰黄	ヨコナデのちミガキ	ヨコナデのちミガキ	
27	174	6トレンチ	140～162m	SD33	Ⅳ②層	土師器	二重口縁壺			(4.3)			3/4		やや良好	密	7.5YR7/6 橙	ナデ	ナデ	
27	175	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	小型丸底壺			(6.8)			1/6		良好	密	7.5YR7/4 にぶい橙	ミガキ	ケズリのちナデ・指頭ナデ	内外面とも赤彩
27	176	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	台付鉢	10.9		(7.1)					良好	密	2.5Y7/3 浅黄	口:ヨコナデ、体:タテハケ	口:ヨコナデ、体:タテハケのちヨコハケ	
27	177	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	鉢	15.0		(4.0)	1/8				やや軟	密	10R6/6 赤橙	ミガキ	ミガキ	外面赤彩
27	178	4トレンチ	50～64m	SD33	Ⅳ①層	土師器	甑		6.4	(4.8)				3/4	良好	密	2.5Y7/3 浅黄	タテハケのちナデ・指頭ナデ	タテハケ	底部に穿孔1つあり
27	179	6トレンチ	140～162m	SD33	Ⅳ②層	土師器	甑		2.4	(2.0)				完存	やや良好	密	7.5YR5/3 にぶい褐	ナデ	ナデ	底部に穿孔1つあり
27	180	6トレンチ	140～162m	SD33	Ⅳ②層	土師器	小型丸底壺			(3.9)			2/3		良好	密	10YR7/3 にぶい黄橙	ミガキ・ナデ	ヨコナデ・ナデ	
27	181	9トレンチ	70～90m	SD33	Ⅳ④層	土師器	器台	9.8		(6.3)	3/4			3/4	良好	密	10YR7/3 にぶい黄橙	タテミガキ	受:ヨコミガキ、脚:ナデ	受部内面赤彩
27	182	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	高杯or器台			(4.7)				完存	やや良好	密	7.5YR7/6 橙	タテミガキ	杯:ミガキ、脚:ナデ	
27	183	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	器台	8.0		(4.2)				完存	やや軟	密	2.5Y7/2 灰黄	摩滅のため調整不明	摩滅のため調整不明	
27	184	6トレンチ	140～162m	SD33	Ⅳ②層	土師器	器台			(3.7)				完存	良好	密	7.5YR7/6 橙	受:ミガキ、脚:タテミガキ	受:ミガキ、脚:ナデ	
27	185	4トレンチ	50～64m	SD33	Ⅳ①層	土師器	器台			(3.0)				完存	良好	密	2.5YR6/6 橙	ハケのちミガキ	受:ミガキ、脚:タテハケ	脚部に3つの透穴あり、外面及び受部内面赤彩

第3表　遺物観察表（6）

図版No.	遺物No.	出土位置				種別	器種	法量(cm)			残存率				焼成	胎土	色調	調整・施文		備考
		トレンチ	グリッド	遺構名	層位			口径	底径	器高(現存高)	口縁部	頸部	体部	底部脚部				外面	内面	
27	186	4トレンチ	50～64m	SD33	Ⅳ①層	土師器	器台			(4.5)				完存	良好	密	2.5Y7/3 浅黄	ミガキ	受:ミガキ、脚:ナデ	脚部に3つの透穴あり、外面及び受部内面赤彩
28	187	4トレンチ	50～64m	SD33	7②層	土師器	器台	12.8		(4.2)	1/6				良好	密	10R5/8 赤	タテミガキ	タテミガキのちヨコミガキ	内外面とも赤彩
28	188	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	高杯or器台	13.6		(4.1)				1/3	良好	密	10YR6/3 にぶい黄橙	タテミガキ	ヨコミガキ	内外面とも赤彩
28	189	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	器台	10.4		(6.5)	完存				良好	密	7.5YR6/3 にぶい褐	ヨコミガキ・タテミガキ	受:タテミガキ、脚:ナデ	外面及び受部内面赤彩、脚部に4つの透穴あり
28	190	4トレンチ	50～64m	SD33	Ⅳ①層	土師器	器台		12.4	(6.0)				1/3	良好	密	2.5YR4/4 にぶい赤褐	タテミガキのちヨコミガキ	ナデ	外面赤彩、脚部に3つの透穴あり
28	191	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	高杯or器台		11.2	(5.6)				1/3	良好	密	2.5Y7/2 灰黄	タテハケのちタテミガキ	ハケのちナデ・ヨコナデ	脚部に4つの透穴あり
28	192	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	高杯or器台		11.2	(4.2)				1/3	やや良好	密	10YR8/4 浅黄橙	タテミガキ	ヨコケズリ	脚部に4つの透穴あり
28	193	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	高杯			(3.6)	1/8				良好	密	10YR6/2 灰黄褐	ミガキ、刻み	ヨコミガキ	内外面とも赤彩、弥生時代後期?
28	194	9トレンチ	70～90m	SD33	Ⅳ④層	土師器	高杯			(5.6)	1/4				良好	密	10YR8/2 灰白	ミガキ	ミガキ	内外面とも赤彩
28	195	4トレンチ	50～64m	SD33	Ⅳ①層	土師器	高杯			(4.3)	1/8				軟	密	2.5YR4/8 橙	摩滅のため調整不明	摩滅のため調整不明	
28	196	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	高杯	17.2		(4.8)	1/8				良好	密	10YR7/3 にぶい黄橙	タテミガキのちヨコミガキ	タテミガキ	外面赤彩
28	197	9トレンチ	70～90m	SD33	Ⅳ④層	土師器	高杯	19.4		(6.3)	2/3				やや良好	密	5YR6/4 にぶい橙	ミガキ	ヨコミガキ	
28	198	9トレンチ	70～90m	SD33	Ⅳ④層	土師器	高杯	21.7		(7.5)	2/3				良好	密	10YR6/2 灰黄褐	ミガキ	ミガキ	
28	199	4トレンチ	50～64m	SD33	7②層	土師器	高杯	22.4		(6.8)	1/4				やや軟	密	2.5Y6/6 橙	ヨコミガキ	ミガキ	内外面とも赤彩
28	200	6トレンチ	140～162m	SD33	Ⅳ③層	土師器	高杯or器台			(4.2)				1/2	やや良好	密	10YR7/4 にぶい黄橙	ミガキ	ナデ	
28	201	6トレンチ	140～162m	SD33	Ⅳ③層	土師器	高杯			(7.1)				完存	やや良好	密	10YR8/4 浅黄橙	タテミガキ	ナデ	
28	202	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	高杯			(8.8)				完存	良好	密	10YR7/2 にぶい黄橙	ハケのちタテミガキ	杯:ミガキ、脚:ハケのちナデ	外面及び杯部内面赤彩
28	203	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	高杯or器台		16.4	(3.7)				1/3	良好	密	2.5Y7/3 浅黄	ケズリのちタテミガキ・ヨコミガキ	ハケのちナデ	脚部に透穴1つあり
28	204	4トレンチ	50～64m	SD33	6①層	土師器	高杯		20.4	(3.3)				1/3	やや軟	密	7.5YR6/6 橙	ミガキ?	ナデ?	脚部に透孔1つあり
28	205	1トレンチ	0～4m	SX02	1層	弥生土器	壺or甕				破片				やや軟	やや密	10YR5/2 灰黄褐	タテハケのち沈線文	ナデのち沈線文	弥生時代後期、東北系
28	206	1トレンチ	0～4m	SK02	4層	土師器	壺or甕		7.4	(2.7)				1/4	やや軟	密	7.5YR8/4 浅黄橙	摩滅のため調整不明	摩滅のため調整不明	
28	207	3トレンチ	22～28m	SX03	2層	土師器	二重口縁壺	14.0		(3.1)	1/6				やや良好	密	10YR8/3 浅黄橙	摩滅のため調整不明	ヨコミガキ	
28	208	3トレンチ	12～16m	SX04	覆土	土師器	甕	13.0		(2.8)	1/8				やや軟	密	7.5YR6/6 橙	ヨコナデ	ヨコナデ	
28	209	6トレンチ	118～122m	SX12	覆土	土師器	甕	17.4	3.6		1/10				良好	密	10YR6/3 にぶい黄橙	口:ハケのちヨコナデ、体:タテハケ	ハケのちヨコナデ	
28	210	6トレンチ	118～122m	SX12	覆土	土師器	壺		5.0	(2.8)				1/4	良好	密	10YR5/3 にぶい黄褐	体:ハケ、底:ナデ	ナデ	
28	211	3トレンチ	20～22m	SX05	3層	土師器	蓋			(1.8)					軟	密	10YR8/4 浅黄橙	ナデ	ナデ	つまみのみ完存(径2.8)
28	212	3トレンチ	20～22m	SX05	覆土	土師器		29.2		(4.3)	1/16				やや良好	密	7.5YR7/6 橙	ヨコナデ	ヨコナデ	
28	213	5トレンチ	0～4m	SX19	1層	土師器	器台			(6.7)				完存	良好	密	5YR7/6 橙	タテミガキのち沈線文	ナデ	外面赤彩、脚部に3つの透穴あり
28	214	5トレンチ	0～4m	SX19	3層	土師器	高杯	19.0		(2.9)	1/8				良好	密	2.5YR6/6 橙	ミガキ	ミガキ	内外面とも赤彩
29	215	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅳ層	弥生土器	壺or甕				破片				良好	密	10YR5/3 にぶい黄褐	ヨコナデのち横位沈線	刺突文＋横位沈線＋連弧文	口縁部端面にも刺突文、東北系
29	216	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅳ層	土師器	甕				破片				良好	密	7.5YR6/6 橙	ヨコナデ	ヨコナデ	
29	217	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅳ層	土師器	甕	14.2		(3.7)	1/6				やや良好	密	10YR7/3 にぶい黄橙	タテハケのちヨコナデ	粗いヨコハケのちヨコナデ	
29	218	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅳ層	土師器	甕	13.8		(2.2)	1/6				良好	密	7.5YR6/4 にぶい橙	ヨコナデ	ヨコナデ	
29	219	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅱ層	土師器	甕	16.0		(5.4)	1/4				良好	密	10YR7/6 明黄褐	タテハケのちナデ	口:ヨコナデ、体:ヨコハケ	外面黒斑
29	220	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅳ層	土師器	甕	14.2		(9.9)	1/4		1/4		良好	密	7.5YR7/4 にぶい橙	口:ヨコナデ、体:左上がりのハケのち不定方向のハケ	口:ヨコナデ、体:ナデ	
29	221	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅳ層	土師器	甕	14.4		(5.5)	1/6				良好	やや密	2.5Y7/3 浅黄	口:タテハケのちヨコナデ、体:左上がりのハケ	口:ヨコナデ、体:指頭ナデ	
29	222	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅱ層	土師器	甕	15.8		(8.9)	1/6				やや軟	密	5Y5/1 灰	口:タテハケのちヨコナデ、体:タテハケ	口:ヨコナデ、体:ヨコハケ	外面煤付着

第３表　遺物観察表（７）

図版No.	遺物No.	出土位置				種別	器種	法量(cm)			残存率				焼成	胎土	色調	調整・施文		備考
		トレンチ	グリッド	遺構名	層位			口径	底径	器高(残存高)	口縁部	頸部	体部	底部脚部				外面	内面	
29	223	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅳ層	土師器	甕	18.0		(2.8)	1/4				やや良好	密	10YR7/3 にぶい黄橙	粗いタテハケのちヨコナデ	口:ヨコナデ，体:ヨコハケのちナデ	
29	224	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅳ層	土師器	甕	21.0		(2.6)	1/6				良好	密	10YR7/4 にぶい黄橙	ヨコナデ	ヨコハケのちヨコナデ	外面煤付着
29	225	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅳ層	土師器	甕	17.6		(2.8)	1/6				良好	密	10YR6/3 にぶい黄橙	ヨコナデ	ヨコナデ	
29	226	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅳ層	土師器	甕	15.8		(3.8)	1/6				やや良好	密	2.5Y7/2 灰黄	ハケのちヨコナデ	ヨコハケのちヨコナデ	
29	227	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅱ層	土師器	甕	24.0		(6.1)	1/8				軟	やや粗	7.5YR7/6 橙	ヨコナデ	ヨコナデ	外面黒斑
29	228	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅳ層	土師器	甕	24.8		(4.7)	1/4				良好	密	10YR7/3 にぶい黄橙	ヨコハケのちタテミガキ	ヨコナデ	
29	229	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅳ層	土師器	甕	17.2		(3.5)	1/8				良好	密	2.5Y7/4 浅黄	ハケのちヨコナデ	口:ヨコナデ，体:ナデ	
29	230	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅳ層	土師器	甕	19.0		(3.9)	1/4				やや良好	やや密	7.5YR7/4 にぶい橙	タテハケのちヨコナデ	口:ヨコナデ，体:ケズリ	
29	231	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅳ層	土師器	甕	15.5		(4.1)	1/6				良好	密	2.5Y6/2 灰黄	口:ヨコナデ，体:ハケのちナデ	ヨコナデ	
29	232	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅳ層	土師器	甕	20.0		(5.3)	1/6				良好	密	2.5Y7/2 灰黄	口:ヨコハケ，体:左上がりのハケ・タテハケ	口:ヨコナデ，体:左上がりのハケ・ヨコハケ	内面黒斑
29	233	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅳ層	土師器	甕	14.8		(4.7)	1/6				良好	密	2.5Y8/3 淡黄	口:タテハケのちヨコナデ，体:タテハケのちヨコハケ	口:ヨコナデ，体:ヨコハケ	
29	234	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅱ層	土師器	甕	16.4		(3.6)	1/8				良好	密	10YR7/2 にぶい黄橙	口:タテハケのちヨコナデ，体:タテハケのちナデ	口:ヨコナデ，体:ナデ	内面黒斑
29	235	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅱ層	土師器	甕	13.2		(11.3)	1/4				軟	やや密	5YR6/8 橙	口:ヨコナデ，体:タテハケ	口:ヨコナデ，体:ヨコハケ	外面煤付着
29	236	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅳ層	土師器	甕	18.0		(3.6)	1/6				やや良好	密	2.5Y7/2 灰黄	ヨコナデ	口:ヨコナデ，体:ハケ？	内面黒斑，外面煤付着
30	237	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅳ層	土師器	壺or甕		6.0	(3.1)				完存	良好	密	2.5Y4/1 黄灰	ナデ	ナデ	外面黒斑
30	238	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅳ層	土師器	壺or甕	7.0		(2.8)				1/2	良好	密	2.5Y7/3 浅黄	タテハケのちヨコナデ・ナデ	タテハケのちナデ	
30	239	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅳ層	土師器	壺		4.4	(2.7)				1/4	やや良好	密	2.5Y7/3 浅黄	体:タテミガキ，底:ハケ？	ナデ	外面赤彩
30	240	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅳ層	土師器	壺or甕	3.0		(4.4)				1/2	良好	やや粗	10YR4/1 褐灰	体:タテハケ，底:ナデ	ヨコハケのちタテハケ	
30	241	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅳ層	土師器	壺or甕		3.9	(4.2)				2/3	やや良好	密	10YR7/4 にぶい黄橙	体:タテハケ・ケズリ，底:ナデ	体:ハケ，底:指頭ナデ	内面煤付着
30	242	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅳ層	土師器	壺or甕		4.8	(2.9)				1/2	良好	密	2.5Y6/3 にぶい黄	体:タテハケ，底:ハケ	ハケのちナデ	外面煤付着
30	243	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅳ層	土師器	壺or甕		3.6	(1.7)				完存	良好	密	10YR6/2 灰黄褐	体:タテハケ，底:ナデ	ヨコハケ・タテハケ	
30	244	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅳ層	土師器	壺or甕		4.2	(2.3)				完存	やや良好	やや密	10YR5/1 褐灰	体:タテハケ，底:ナデ	タテハケ	
30	245	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅳ層	土師器	壺or甕		7.8	(4.1)				1/3	やや軟	やや密	10YR7/2 にぶい黄橙	摩滅のため調整不明	ナデ	
30	246	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅳ層	土師器	壺or甕		6.8	(3.1)				1/3	軟	密	7.5YR7/6 橙	摩滅のため調整不明	摩滅のため調整不明	
30	247	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅳ層	土師器	壺or甕		2.3	(4.1)				完存	良好	やや密	2.5Y6/3 にぶい黄	タテハケのちナデ	体:タテハケ，底:ヨコハケ	外面黒斑
30	248	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅳ層	土師器	壺or甕		3.5	(2.3)				完存	やや良好	密	5YR6/6 橙	タテハケのちナデ	ハケのち指頭ナデ	
30	249	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅳ層	土師器	壺or甕		3.8	(2.1)				完存	やや良好	密	10YR8/3 浅黄橙	体:ハケ，底:ナデ	ハケ	
30	250	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅳ層	土師器	壺or甕		4.0	(2.6)				1/4	良好	密	2.5Y7/2 灰黄	タテハケのちナデ	タテハケ	内面炭化物付着
30	251	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅳ層	土師器	壺or甕		3.9	(4.5)				完存	やや良好	密	2.5Y7/3 浅黄	体:タテハケ，底:ナデ	不定方向のハケ	外面黒斑
30	252	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅳ層	土師器	壺or甕		6.4	(12.0)				1/4	良好	密	10YR6/2 灰黄褐	体:タテハケ・左上がりのハケ，底:ナデ・ケズリ	体:横方向の板ナデ，底:指頭ナデ	
30	253	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅳ層	土師器	壺or甕		2.7	(6.6)				1/4	やや良好	やや密	2.5Y7/3 浅黄	ハケのちナデ	体:タテハケ，底:指頭ナデ	
30	254	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅳ層	土師器	二重口縁壺			(2.8)		1/6			やや軟	密	10R6/6 赤橙	ヨコミガキ	ヨコミガキ	内外面とも赤彩
30	255	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅳ層	土師器	二重口縁壺			(6.5)		1/3			やや良好	密	2.5Y7/1 灰白	ヨコナデのち竹管文	口:摩滅のため調整不明，体:ヨコハケ・ナデ	
30	256	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅳ層	土師器	加飾壺	13.2		(6.5)	3/4				良好	密	5YR6/4 にぶい橙	口:櫛描斜線文のち2本1対の棒状浮文，体:タテハケ・ヨコハケのちヘラミガキ	口:ヨコミガキ，体:ヨコハケのちナデ	外面及び内面口縁から頸部に赤彩
30	257	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅳ層	土師器	直口壺	10.0		(6.4)	1/4				良好	密	10R5/6 赤	タテハケのちミガキ	ヨコハケ	外面赤彩
30	258	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅳ層	土師器	直口壺	11.0		(6.7)		1/6			良好	密	10R6/6 赤橙	口:タテミガキ，体:ヨコミガキ	口:ヨコミガキ，体:ナデ	内外面とも赤彩
30	259	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅱ層	土師器	器台	13.6		(2.9)	1/4				やや良好	密	7.5YR6/4 にぶい橙	ヨコハケのちヨコナデ・ナデ	ヨコハケのちヨコナデ	

第３表　遺物観察表（８）

図版No.	遺物No.	出土位置				種別	器種	法量(cm)			残存率				焼成	胎土	色調	調整・施文		備考
		トレンチ	グリッド	遺構名	層位			口径	底径	器高(残存高)	口縁部	頸部	体部	底部脚部				外面	内面	
30	260	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅳ層	土師器	器台			(2.9)				完存	やや良好	密	2.5YR5/6 明赤褐	ミガキ	ヨコハケのちナデ	外面赤彩、脚部に3つの透穴あり
30	261	3トレンチ	56～60m	SX09	Ⅱ層	土師器	器台			(2.8)				完存	やや軟	やや密	2.5YR5/6 明赤褐	タテミガキ	ナデ	外面赤彩
30	262	3トレンチ	72～74m		Ⅳ層	弥生土器	壺or甕				破片				やや良好	密	2.5Y7/2 灰黄	ナデのち沈線文、口端:刻み	ナデ	弥生時代後期、東北系
30	263	3トレンチ	68～70m		Ⅳ層	弥生土器	壺or甕						破片		良好	密	2.5Y3/1 黒褐	ハケのち弧線文	ナデ	弥生時代後期、東北系
30	264	3トレンチ	66～68m		Ⅳ層	弥生土器	壺or甕						破片		良好	密	10YR6/3 にぶい黄褐	撚糸文(I)のち沈線文・磨り消し	ナデ	弥生時代後期、東北系
30	265	3トレンチ	58～60m		Ⅱ層	弥生土器	壺or甕						破片		やや軟	やや密	2.5Y8/4 淡黄	縄文(LR)・沈線文	ナデ	弥生時代後期、東北系
30	266	9トレンチ	92～94m		Ⅳ層	弥生土器	壺or甕						破片		やや良好	密	10YR4/1 褐灰	ナデのち連弧文・縄文(LR)	ナデ	弥生時代後期、東北系
30	267	3トレンチ	64～66m		Ⅳ層	弥生土器	壺or甕						破片		良好	密	10YR5/3 にぶい黄褐	縄文(RL)・沈線文	ナデ	弥生時代後期、東北系
30	268	3トレンチ	58～60m		Ⅳ層	弥生土器	壺or甕						破片		やや軟	密	2.5Y7/3 浅黄	2本1単位の沈線文	ナデ	弥生時代後期、東北系
30	269	3トレンチ	52～54m		Ⅱ・Ⅳ層	弥生土器	壺or甕						破片		やや軟	やや密	2.5Y8/4 淡黄	2本1単位の沈線文	ナデ	弥生時代後期、東北系
30	270	1トレンチ	120～130m		Ⅳ層	弥生土器	壺or甕				破片				やや良好	密	2.5Y6/2 灰黄	ヨコナデのち沈線文	ヨコナデ	弥生時代後期、東北系
30	271	3トレンチ	96～98m		Ⅳ層	弥生土器	壺or甕						破片		良好	密	10YR3/1 黒褐	ナデのち2本1単位の沈線文	ナデ	弥生時代後期、東北系
30	272	3トレンチ	58～60m		Ⅱ層	弥生土器	壺or甕						破片		やや軟	密	2.5Y7/4 浅黄	2本1単位の沈線文	ハケ	弥生時代後期、東北系
30	273	3トレンチ	70～72m		Ⅳ層	弥生土器	壺or甕						破片		良好	密	2.5Y8/3 淡黄	ナデのち沈線文	ナデ	弥生時代後期、東北系
30	274	3トレンチ	64～66m		Ⅳ層	弥生土器	壺or甕						破片		やや軟	密	2.5Y7/2 灰黄	沈線文	ナデ	弥生時代後期、東北系
30	275	3トレンチ	80～82m		Ⅳ層	弥生土器	壺						破片		やや軟	密	2.5Y7/3 浅黄	2本1単位の沈線文	ナデ	弥生時代後期、東北系
30	276	3トレンチ	68～70m		Ⅳ層	弥生土器	壺or甕						破片		良好	やや密	10YR8/3 浅黄橙	縄文(RL)	ナデ	弥生時代後期、東北系
31	277	3トレンチ	68～70m		Ⅳ層	弥生土器	甕				1/12				やや良好	密	2.5Y4/1 黄灰	ヨコナデ	口:ヨコナデ、体:ヨコハケ	東北系
31	278	3トレンチ	12～14m		Ⅱ層	弥生土器	高杯or器台		14.6	(5.3)	1/4				やや軟	密	10YR8/4 浅黄橙	ナデのち横位沈線＋刻み	ナデ	
31	279	8トレンチ	38～40m		Ⅳ層	弥生土器	高杯	32.5		(1.9)				1/8	良好	密	2.5YR6/6 橙	ヨコミガキ	ヨコミガキ、脚:沈線文	内外面とも赤彩
31	280	4トレンチ	48～50m		Ⅳ′層	土師器	甕						破片		やや良好	密	10YR7/4 にぶい黄橙	タテハケのち刺突文	ナデ	
31	281	7トレンチ	120～122m		Ⅳ層	土師器	甕	14.4		(5.7)	1/6				やや軟	密	10YR7/3 にぶい黄橙	口:ヨコナデ、体:ナデ	口:ヨコナデ、体:ナデ	
31	282	8トレンチ	10～12m		Ⅳ層	土師器	甕	15.2		(4.1)	1/6				良好	密	10YR7/2 にぶい黄橙	口:ヨコナデ、体:ハケ	口:ヨコナデ、体:ハケ	
31	283	5トレンチ	64～16m		Ⅱ層	土師器	甕	15.8		(4.5)	1/12				やや軟	密	2.5YR6/6 橙	口:ヨコナデ・擬凹線文、体:ナデ	口:ヨコナデ、体:ナデ	
31	284	8トレンチ	18～20m		Ⅳ層	土師器	甕	13.4		(3.7)	1/6				やや良好	密	10YR7/3 にぶい黄橙	口:ヨコナデ、体:ナデ	口:ヨコナデ、体:ヨコハケ	
31	285	3トレンチ	70～72m		Ⅳ層	土師器	甕	13.0		(4.9)	1/3				良好	密	2.5Y7/3 浅黄	口:ハケのちヨコナデ、体:タテハケ	ヨコハケのちヨコナデ	
31	286	8トレンチ	8～10m		Ⅳ層	土師器	壺	12.8		(4.6)	1/4				やや軟	密	5YR6/6 橙	摩滅のため調整不明	摩滅のため調整不明	
31	287	8トレンチ	20～22m		Ⅳ層	土師器	壺	14.2		(5.0)	1/3				良好	密	10YR7/2 にぶい黄橙	口:ヨコナデ、体:ハケ	口:ヨコナデ、体:ナデ	
31	288	2トレンチ	80～82m		Ⅳ層	土師器	甕	19.0		(3.9)	1/4				良好	密	10YR7/3 にぶい黄橙	口:ハケのちヨコナデ、体:ハケ	口:ヨコナデ、体:ハケ	
31	289	6トレンチ	182～184m		Ⅳ層	土師器	甕	17.4		(4.4)	1/6				やや軟	密	7.5YR7/4 にぶい橙	ヨコナデか	ヨコナデか	
31	290	6トレンチ	182～184m		Ⅳ層	土師器	甕	20.4		(4.7)	1/3				やや軟	密	7.5YR7/4 にぶい橙	摩滅のため調整不明	摩滅のため調整不明	
31	291	6トレンチ	142～144m		Ⅳ層	土師器	甕	19.6		(3.4)	1/6				やや軟	密	10YR7/4 にぶい黄橙	ヨコナデ	ヨコナデ	
31	292	3トレンチ	66～68m		Ⅱ層	土師器	甕	15.8		(3.8)	1/6				良好	やや密	5Y3/1 オリーブ黒	口:タテハケのちヨコナデ、体:タテハケ	ヨコハケのちヨコナデ	
31	293	7トレンチ	122～124m		Ⅳ層	土師器	甕	18.2		(5.0)	1/8				やや軟	密	10YR7/4 にぶい黄橙	ヨコナデ	ヨコナデ	
31	294	5トレンチ	4～6m		Ⅱ層	土師器	甕	16.6		(3.6)	1/8				やや良好	密	10YR8/2 灰白	ヨコナデ	ヨコナデ	
31	295	8トレンチ	22～24m		Ⅳ層	土師器	甕	16.4		(3.3)	1/10				良好	密	10YR7/2 にぶい黄橙	口:ハケのちヨコナデ、体:ハケ	口:ヨコナデ、体:ヨコハケ	
31	296	8トレンチ	14～16m		Ⅳ層	土師器	甕	20.0		(3.6)	1/4				やや良好	密	7.5YR8/4 浅黄橙	ヨコナデ	口:ヨコナデ、体:ヨコハケ	

第３表　遺物観察表（９）

図版No.	遺物No.	出土位置				種別	器種	法量(cm)			残存率				焼成	胎土	色調	調整・施文		備考
		トレンチ	グリッド	遺構名	層位			口径	底径	器高(残存高)	口縁部	頸部	体部	底部脚部				外面	内面	
31	297	8トレンチ	26～28m		Ⅳ層	土師器	甕	19.0		(3.1)	1/12				良好	密	10YR7/3 にぶい黄橙	口:ヨコナデ，体:ハケ	口:ヨコナデ，体:ハケ	
31	298	8トレンチ	20～22m		Ⅳ層	土師器	甕	15.4		(3.3)	1/4				良好	密	10YR7/2 にぶい黄橙	ヨコナデ	口:ヨコナデ，体:ハケ	
31	299	3トレンチ	82～84m		Ⅳ層	土師器	壺か	11.4		(4.6)	1/8				やや良好	密	10YR7/3 にぶい黄橙	ヨコナデ	ヨコナデ	
31	300	4トレンチ	62～64m		Ⅳ層	土師器	二重口縁壺	18.0		(5.2)	1/8				やや軟	密	10YR8/4 浅黄橙	摩滅のため調整不明	摩滅のため調整不明	
31	301	4トレンチ	10～20m		Ⅳ層	土師器	二重口縁壺			(4.3)	1/8				やや軟	密	7.5YR6/3 にぶい褐	擬凹線文	摩滅のため調整不明	内面赤彩、外面赤彩？
31	302	8トレンチ	24～26m		Ⅳ層	土師器	甕か	16.8		(2.9)	1/5				やや軟	密	2.5Y8/2 灰白	ヨコナデ	ヨコナデ	
32	303	4トレンチ	50～52m		Ⅳ'層	土師器	壺			(7.9)		1/6			良好	密	2.5Y8/3 淡黄	タテハケ・ミガキ？	ナデ	
32	304	6トレンチ	182～184m		Ⅳ層	土師器	壺			(6.7)		1/4			やや良好	密	2.5Y8/3 淡黄	ナデ	ナデ	
32	305	3トレンチ	60～62m		Ⅱ層	土師器	壺			(2.8)			1/4		やや良好	密	2.5Y8/3 淡黄	ヨコミガキ	ヨコハケのちヨコナデ	内外面とも赤彩
32	306	3トレンチ	88～90m		Ⅳ層	土師器	壺	6.4	3.5		1/3				やや良好	密	2.5Y8/2 灰白	指頭ナデ	指頭ナデ	外面黒斑
32	307	3トレンチ	86～88m		Ⅳ層	土師器	壺or甕		5.4	(2.9)				1/2	良好	密	7.5YR6/4 にぶい橙	ナデ	指頭ナデ	弥生時代中期？
32	308	8トレンチ	16～18m		Ⅳ層	土師器	壺or甕	8.0		(3.3)				1/4	良好	密	2.5Y4/1 黄灰	ハケのちナデ	ハケのちナデ	
32	309	2トレンチ	120～130m		Ⅳ層	土師器	壺or甕		6.4	(2.3)				1/6	やや軟	密	10YR8/4 浅黄橙	摩滅のため調整不明	摩滅のため調整不明	
32	310	3トレンチ	64～66m		Ⅳ層	土師器	壺or甕		6.4	(3.2)				1/3	やや良好	密	2.5Y7/4 浅黄	ナデ	ナデ	
32	311	7トレンチ	18～20m		Ⅱ層	土師器	壺or甕		5.0	(3.1)				1/4	良好	密	2.5Y3/2 黒褐	ナデ	指頭ナデ	
32	312	7トレンチ	8～10m		Ⅱ層	土師器	壺or甕		7.2	(1.6)				1/2	やや良好	密	2.5Y7/2 灰黄	ナデ	ナデ	
32	313	3トレンチ	84～86m		Ⅳ層	土師器	壺or甕		4.2	(2.2)				1/4	良好	密	2.5Y7/2 灰黄	ナデ	板ナデ	内面炭化物付着
32	314	7トレンチ	70～80m		Ⅰ層	土師器	壺or甕		10.6	(3.4)				1/4	やや軟	やや密	10YR7/4 にぶい黄橙	ナデ	ナデ	
32	315	3トレンチ	58～60m		Ⅳ層	土師器	壺or甕		6.8	(3.3)				完存	良好	密	2.5Y8/3 淡黄	体:タテミガキ，底:ケズリ様ミガキ	タテハケのちナデ	
32	316	4トレンチ	46～48m	遺物集中地点	Ⅳ層上面	土師器	壺or甕		7.5	(3.5)				完存	やや良好	密	2.5Y8/3 淡黄	体:タテハケ，底:ナデ	摩滅のため調整不明	
32	317	4トレンチ	44～46m		Ⅳ層	土師器	壺or甕		5.5	(4.6)				1/2	やや軟	密	10YR7/3 にぶい黄橙	ハケ	ナデ	
32	318	3トレンチ	46～48m		Ⅱ層	土師器	壺or甕		5.6	(2.9)				1/4	やや軟	やや密	2.5Y6/3 にぶい黄	ハケのちケズリ様ナデ	ナデ	
32	319	3トレンチ	74～76m		Ⅳ層	土師器	壺or甕		2.8	(3.1)				1/2	やや軟	やや密	2.5Y4/1 黄灰	ナデ	摩滅のため調整不明	外面黒斑
32	320	3トレンチ	60～62m		Ⅳ層	土師器	壺or甕		3.8	(2.8)				1/4	良好	密	10YR6/2 灰黄褐	タテハケのちケズリ	板ナデ・指頭ナデ	
32	321	8トレンチ	22～24m		Ⅳ層	土師器	壺or甕		2.8	(1.4)				完存	良好	密	7.5YR7/4 にぶい橙	ミガキ	ミガキ	
32	322	4トレンチ	20～22m		Ⅳ層	土師器	壺or甕		2.9	(1.9)				完存	良好	密	2.5Y8/3 淡黄	ナデ	ナデ	
32	323	4トレンチ	18～20m		Ⅳ層	土師器	壺or甕		3.0	(1.6)				完存	良好	密	2.5Y7/2 灰黄	ナデ	ナデ	
32	324	8トレンチ	22～24m		Ⅳ層	土師器	壺or甕		5.4	(2.1)				完存	良好	密	10YR7/3 にぶい黄橙	ナデ・ケズリ様ナデ	ナデ	
32	325	3トレンチ	82～84m		Ⅳ層	土師器			4.8	(1.5)				完存	やや良好	密	2.5Y7/3 浅黄	ナデ	指頭ナデ	底部に穿孔1つあり
32	326	3トレンチ	60～62m		Ⅳ層	土師器	甑		2.0	(4.7)				完存	やや軟	やや密	2.5Y8/3 淡黄	摩滅のため調整不明	摩滅のため調整不明	底部に穿孔1つあり
32	327	8トレンチ	18～20m		Ⅳ層	土師器	器台	8.0		(9.3)	1/2				やや軟	密	10YR7/2 にぶい黄橙	タテミガキ	受:タテミガキ，脚:ナデ	外面及び受部内面赤彩，脚部に3つの透穴あり
32	328	3トレンチ	30～32m		Ⅱ層	土師器	器台	7.6		(7.4)				1/4	良好	密	10R5/6 赤	受:ヨコミガキ，脚:タテミガキ	受:ヨコミガキ，脚:ヨコハケ	外面及び受部内面赤彩
32	329	3トレンチ	72～74m		Ⅳ層	土師器	器台	9.4	11.0	(8.3)	1/2		1/2	1/2	良好	密	10YR7/3 にぶい黄橙	受:ヨコミガキ，脚:タテミガキ	受:ヨコミガキ，脚:ヨコハケ	脚部に3つの透穴あり，外面及び受部内面赤彩
32	330	2トレンチ	34～36m		Ⅱ層	土師器	器台	9.4		(3.0)	1/6				良好	密	10R5/6 赤	ヨコミガキ	タテミガキ	
32	331	3トレンチ	46～48m		Ⅱ・Ⅳ層	土師器	器台			(2.9)	1/4				良好	密	2.5YR6/6 橙	タテミガキ	右上がりのミガキ	内外面と赤彩、受部上下2段に透孔あり
32	332	4トレンチ	48～50m	遺物集中地点	Ⅳ'層	土師器	結合器台			(2.7)	完存				良好	密	10R6/8 赤橙	ミガキ	ミガキ	外面赤彩
32	333	2トレンチ	82～84m		Ⅳ層	土師器	高杯	14.4		(3.9)	1/8				良好	密	5YR6/4 にぶい橙	タテミガキ	ヨコミガキ	内外面とも赤彩

第３表　遺物観察表（10）

図版No.	遺物No.	出土位置				種別	器種	法量(cm)			残存率				焼成	胎土	色調	調整・施文		備考
		トレンチ	グリッド	遺構名	層位			口径	底径	器高(残存高)	口縁部	頸部	体部	底部脚部				外面	内面	
32	334	3トレンチ	68～70m		Ⅳ層	土師器	高杯	21.4		(4.2)	1/8				良好	密	2.5YR6/6 橙	ヨコミガキ	ミガキ	内外面とも赤彩
32	335	3トレンチ	72～74m		Ⅳ層	土師器	高杯	22.4		(4.9)	1/8				良好	密	2.5Y7/3 浅黄	タテミガキ	ヨコミガキ	外面赤彩，内面黒紅
32	336	3トレンチ	58～60m		Ⅳ層	土師器	高杯	21.6		(3.1)	1/12				良好	密	2.5Y6/2 灰黄	タテミガキ	ヨコミガキ・タテミガキ	内面黒紅
32	337	8トレンチ	20～22m		Ⅳ層	土師器	高杯	19.2		(4.9)	1/3				やや軟	密	7.5YR7/4 にぶい橙	ミガキ	ハケのちミガキ	
33	338	4トレンチ	48～50m	遺物集中地点	Ⅳ´層	土師器	高杯	19.4		(3.3)	1/4				やや軟	密	5YR7/6 橙	摩滅のため調整不明	摩滅のため調整不明	
33	339	4トレンチ	20～22m		Ⅳ層	土師器	高杯			(3.8)	1/8				良好	密	2.5Y7/3 浅黄	摩滅のため調整不明	ミガキ	内面赤彩
33	340	4トレンチ	48～50m	遺物集中地点	Ⅳ´層	土師器	高杯		17.3	(11.0)				完存	やや良好	密	7.5YR8/3 浅黄橙	ミガキ	脚:ハケのちナデ・ヨコナデ	外面及び杯部内面赤彩，脚部に4つの透穴あり
33	341	3トレンチ	72～74m		Ⅳ層	土師器	器台		11.0	(3.1)				1/6	やや良好	密	10YR6/2 灰黄褐	タテミガキ	ヨコナデ	外面赤彩
33	342	4トレンチ	42～44m		Ⅳ層	土師器	高杯		8.6	(3.4)				1/6	やや良好	密	2.5Y8/3 淡黄	ハケのちナデ	ヨコハケのちナデ	
33	343	3トレンチ	62～64m		Ⅱ層	土師器	器台			(3.5)	1/2				良好	密	10YR8/4 浅黄橙	ヨコミガキ	ナデ	脚部に透穴1つ残存
33	344	3トレンチ	54～56m		Ⅳ層	土師器	器台			(2.7)				完存	軟	密	2.5YR6/8 橙	摩滅のため調整不明	摩滅のため調整不明	脚部に3つの透孔あり
33	345	3トレンチ	56～58m		Ⅳ層	土師器	器台			(3.8)				1/3	良好	密	2.5Y7/4 浅黄	タテミガキ	ナデ	
33	346	4トレンチ	10～20m		Ⅳ層	土師器	器台							1/2	やや良好	密	10YR8/4 浅黄橙	摩滅のため調整不明	摩滅のため調整不明	
33	347	6トレンチ	182～184m		Ⅳ層	土師器	器台			(5.1)				2/3	やや軟	密	10YR8/3 浅黄橙	ミガキか	ナデ	外面赤彩
33	348	1トレンチ	42～48m	SD11	1層	須恵器	甕						破片		堅緻	精密	5Y5/1 灰	格子目状タタキ	同心円状当て具痕	
33	349	1トレンチ	42～48m	SD11	1層	瓦	平瓦						破片		やや軟	密	2.5Y6/2 灰黄	(凹面)布目圧痕	(凸面)タタキのちナデ	
33	350	6トレンチ	178～180m		Ⅳ層	須恵器	杯身	11.8		(3.0)	1/4				堅緻	精密	5Y7/1 灰白	体:ロクロナデ，底:ヘラ切り	ロクロナデ	
33	351	6トレンチ	50～52m		Ⅲ層	瓦	丸瓦か						破片		堅緻	密	10YR6/1 灰	(凹面)布目圧痕	(凸面)ナデ	
33	352	1トレンチ	70～80m		1層	須恵器	甕						破片		堅緻	精密	7.5Y5/1 灰	平行タタキ	同心円状当て具痕	
33	353	5トレンチ	20～30m		Ⅱ層	須恵器	甕						破片		堅緻	精密	5Y5/1 灰	格子目状タタキ	菊花状？当て具痕	
33	354	1トレンチ	42～48m	SD11	1層	珠洲焼	擂り鉢				1/16				堅緻	精密	N5/ 灰	ロクロナデ	ロクロナデのち卸り目	
33	355	1トレンチ	0～4m	SX02	1層	珠洲焼	甕						破片		堅緻	精密	N6/ 灰	右上がりの平行タタキ	タタキ当て具痕	
33	356	1トレンチ	0～4m	SX02	1層	珠洲焼	甕						破片		堅緻	精密	N5/ 灰	平行タタキ	ナデ？	
33	357	3トレンチ	84～86m		Ⅳ層	珠洲焼	甕						破片		堅緻	精密	5Y3/1 オリーブ黒	平行タタキ	タタキ当て具痕	
33	358	3トレンチ	20～22m		Ⅱ層	珠洲焼	擂り鉢						破片		堅緻	密	7.5Y5/1 灰	ロクロナデ	ロクロナデのち卸り目	
33	359	7トレンチ	120～130m		Ⅰ層	珠洲焼	鉢						破片		堅緻	精密	7.5Y5/1 灰	ロクロナデ	ロクロナデ	
33	360	9トレンチ	一括		Ⅰ・Ⅱ層	施釉陶器	椀		4.4	(3.5)				1/3	堅緻	精密	生地:N8/ 灰白 釉:2.5GY7/1 明オリーブ灰	ロクロナデのち施釉	ロクロナデのち施釉	
33	361	5トレンチ	30～10m		Ⅱ層	施釉陶器	椀		6.4	(2.4)				1/6	良好	精密	生地:5Y7/1 灰 釉:7.5Y6/3 オリーブ黄	ロクロナデのち施釉	ロクロナデのち施釉	龍泉窯系

第３表　遺物観察表（11）

図版No.	遺物No.	出土位置				種別	石材	法量(cm)			重量(g)	備考
		トレンチ	グリッド	遺構名	層位			長さ	幅	厚さ		
34	362	2トレンチ	112～118m	SD09	覆土	石鏃	頁岩	2.8	1.7	0.6	1.54	
34	363	7トレンチ	18～20m	SD34	覆土	石鏃	泥岩	2.6	2.1	0.9	3.52	
34	364	7トレンチ	18～20m	SD34	覆土	石鏃	頁岩	2.9	2.5	0.7	4.10	石鏃未成品
34	365	7トレンチ	66～78m	SD33	Ⅳ④層	石核	頁岩	5.1	4.3	3.6	69.76	
34	366	6トレンチ	140～162m	SD33	Ⅳ②層	石鏃	玉髄	2.0	1.4	0.5	1.26	
34	367	6トレンチ	140～162m	SD33	Ⅳ②層	石鏃	チャート	(2.7)	(1.8)	0.6	1.62	下部が欠損
34	368	7トレンチ	2～4m	SD32	覆土	石核	頁岩	4.7	4.3	4.0	87.85	
34	369	6トレンチ	128～130m	SD36	Ⅱ層	石鏃	頁岩	2.8	2.5	0.7	4.07	石鏃未成品
34	370	7トレンチ	26～28m	SX10	覆土	石鏃	泥岩	3.1	1.6	0.7	1.45	
34	371	6トレンチ	118～122m	SX12	覆土	石鏃	チャート	(2.7)	1.5	0.4	1.22	一部欠損、未成品の可能性もあり
35	372	7トレンチ	40～42m		Ⅱ層	石鏃	泥岩	2.7	1.4	0.6	1.50	
35	373	7トレンチ	122～124m		Ⅳ層	石鏃	頁岩	3.0	1.6	0.5	1.00	
35	374	7トレンチ	56～58m		Ⅱ層	石鏃	頁岩	4.1	2.0	0.8	3.77	
35	375	7トレンチ	122～124m		Ⅳ層	石鏃	鉄石英	3.7	1.5	0.7	1.90	
35	376	8トレンチ	32～34m		Ⅳ層	石鏃	頁岩	(3.2)	1.8	0.6	2.42	先端欠損
35	377	3トレンチ	66～68m		Ⅱ層	石鏃	頁岩	2.9	1.5	0.6	1.36	
35	378	7トレンチ	12～14m		Ⅱ層	石鏃	頁岩	(3.5)	1.7	0.7	2.45	先端欠損、茎に付着物
35	379	7トレンチ	38～40m		Ⅱ層	石鏃	泥岩	3.9	2.0	0.8	5.33	
35	380	3トレンチ	52～54m		Ⅱ・Ⅳ層	石鏃	頁岩	(2.0)	2.4	0.6	2.00	石鏃基部
35	381	7トレンチ	16～18m		Ⅱ層	石鏃	碧玉	3.3	2.6	0.9	3.25	石鏃未成品
35	382	6トレンチ	138～140m		Ⅱ層	尖頭器	泥岩	4.6	2.8	1.0	9.98	
35	383	7トレンチ	10～12m		Ⅱ層	石鏃	頁岩	3.7	1.3	1.0	5.25	
35	384	3トレンチ	48～50m		Ⅳ層	石匙	泥岩	3.8	4.9	1.3	18.63	
35	385	6トレンチ	92～94m		Ⅰ層	石匙	泥岩	5.0	4.7	1.1	48.83	
35	386	6トレンチ	110～120m		Ⅰ層	削器	頁岩	2.2	3.2	0.9	19.84	
36	387	7トレンチ	20～22m		Ⅱ層	不定形石器	頁岩	7.5	3.8	2.3	7.67	
36	388	3トレンチ	52～54m		Ⅱ・Ⅳ層	挟入石器	頁岩	4.0	5.3	1.3	20.76	
36	389	6トレンチ	118～122m	SX12	覆土	玉未成品	緑色凝灰岩	2.0	1.1	1.1	1.97	
36	390	1トレンチ	180～190m	SD04	覆土	玉石材	緑色凝灰岩	2.3	1.8	1.3	5.21	
36	391	4トレンチ	50～64m	SD33	Ⅶ②層	玉石材	緑色凝灰岩	4.5	2.4	1.9	12.59	
36	392	4トレンチ	50～64m	SD33	Ⅶ②層	玉石材	緑色凝灰岩	2.8	2.2	0.9	5.35	
36	393	6トレンチ	140～162m	SD33	Ⅳ②層	玉石材	ヒスイ	2.6	2.3	0.9	4.36	
36	394	7トレンチ	4～6m		Ⅱ層	玉石材	緑色凝灰岩	2.5	2.0	2.0	11.31	
36	395	6トレンチ	128～130m		Ⅱ層	玉石材	緑色凝灰岩	2.0	1.0	0.8	1.25	
36	396	6トレンチ	142～144m		Ⅱ層	玉石材	ヒスイ	2.4	3.5	0.7	8.27	
36	397	8トレンチ	36～38m		Ⅳ層	管玉	緑色凝灰岩	1.8	0.5	0.5	0.77	

第３表　遺物観察表（12）

図版No.	遺物No.	出土位置				種別	石材	法量(cm)			重量(g)	備考
		トレンチ	グリッド	遺構名	層位			長さ	幅	厚さ		
36	398	3トレンチ	44～49m		Ⅱ・Ⅳ層	バスケル型石製品	凝石	5.6	0.6	0.7	3.56	
37	399	1トレンチ	0～4m	SN02	2層	磨石類	安山岩	8.6	(7.6)	4.5	439.32	
37	400	1トレンチ	0～4m	SN02	2層	磨石類	トレライト	(5.5)	(7.5)	(1.9)	76.66	
37	401	3トレンチ	20～22m	SN05	3層	磨石類	安山岩	8.0	(8.0)	2.3	264.85	
37	402	4トレンチ	50～64m	SD03	6工層	磨石類	安山岩	12.5	8.5	5.7	831.13	上下端に敲打痕あり
37	403	4トレンチ	50～64m	SD03	7工層	磨石類	凝灰岩	10.0	8.8	5.7	664.35	敲打痕あり
37	404	4トレンチ	50～64m	SD03	Ⅳ工層	磨石類	ひん岩	(2.5)	(6.1)	(1.2)	28.32	
37	405	4トレンチ	50～64m	SD03	7工層	磨石類	安山岩	(2.1)	(4.9)	(4.1)	73.92	
37	406	4トレンチ	50～64m	SD03	6工層	磨石類	チャート	(3.3)	(3.7)	(6.7)	100.12	敲打痕あり
37	407	7トレンチ	66～78m	SD03	6工層	磨石類	安山岩	6.3	5.7	3.5	190.22	下端に敲打痕あり
37	408	4トレンチ	50～64m	SD03	6工層	礎石	凝灰岩	16.0	7.2	6.1	1641.28	410と同質の石材
37	409	7トレンチ	66～78m	SD03	6層	礎石	砂岩	10.2	4.0	3.1	278.27	
37	410	4トレンチ	50～64m	SD03	6工層	礎石	凝灰岩	(4.9)	(4.5)	(2.5)	66.89	409と同質の石材
37	411	4トレンチ	50～64m	SD03	Ⅳ工層	礎石	凝灰岩	(5.0)	4.5	3.4	136.71	
38	412	6トレンチ	140～162m	SD03	Ⅱ層	用途不明石製品	凝石	9.0	(6.5)	1.3	145.52	円孔を1つ穿つ
38	413	6トレンチ	140～162m	SD03	6層	磨石類	安山岩	14.2	8.9	7.1	1570.16	敲打痕あり
38	414	7トレンチ	18～20m	SD04	層上	磨石類	安山岩	(7.4)	5.6	4.7	314.23	
38	415	9トレンチ	42～46m	近代の溝	Ⅳ層	石製品？	花崗岩	(9.6)	(9.2)	(4.0)	539.37	
38	416	4トレンチ	48～50m	上部集中地点	Ⅳ層上面	磨石類	凝灰岩	(15.9)	12.3	7.5	2270.19	敲打痕あり
38	417	8トレンチ	20～22m		Ⅳ層	磨石類	安山岩	11.0	9.1	3.6	531.36	上下端に敲打痕あり，沼痕あり
38	418	5トレンチ	48～50m		Ⅱ層	磨石類	砂岩	(6.2)	(8.5)	(4.3)	226.63	
38	419	1トレンチ	70～80m		Ⅰ層	磨石類	凝灰岩	5.7	4.7	4.1	144.49	下端に激しい敲打痕あり
38	420	7トレンチ	56～58m		Ⅱ層	磨石類	安山岩	6.3	5.2	3.4	137.43	下端に敲打痕あり
38	421	4トレンチ	44～46m		Ⅳ層	磨石類	安山岩	(13.5)	(8.8)	4.1	693.36	
38	422	4トレンチ	0～20m		Ⅱ層	礎石	凝灰岩	3.6	(2.5)	0.8	13.88	

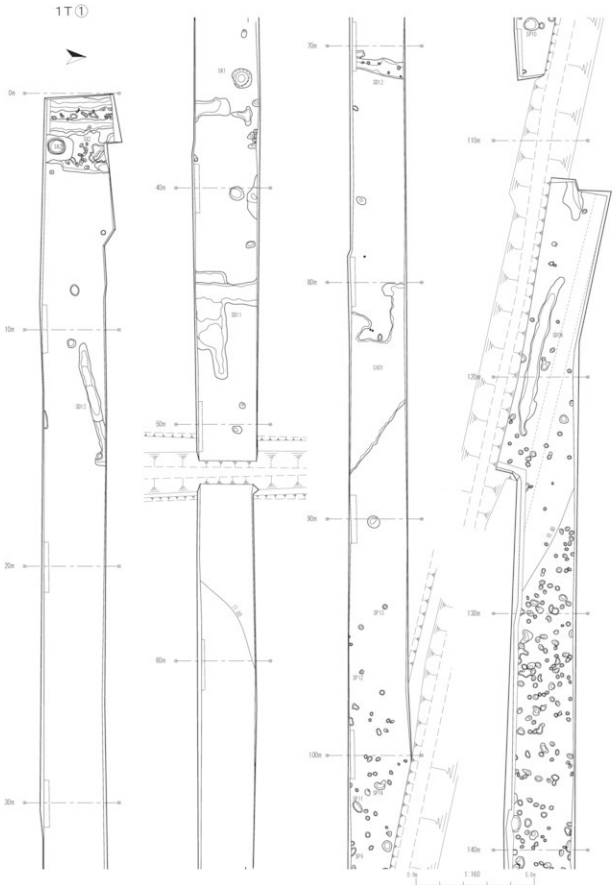
第３表　遺物観察表（13）

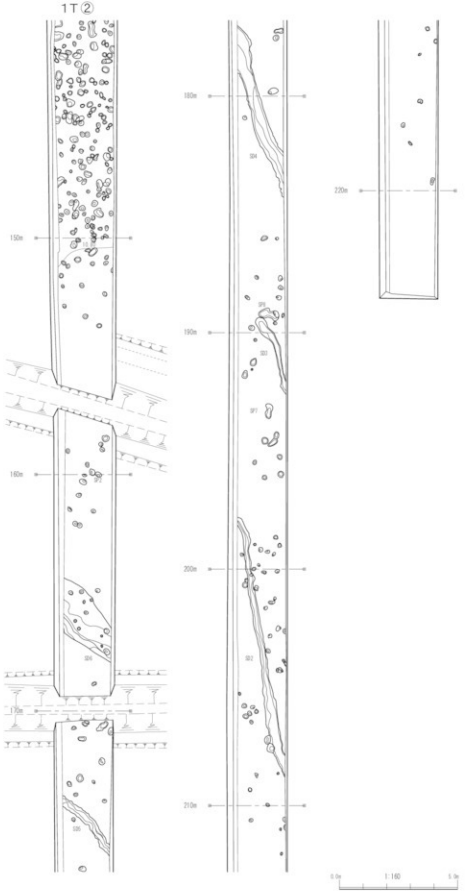
図版No.	遺物No.	図No.	出土位置				器種	法量(cm)			木取	樹種	備考
			トレンチ	グリッド	遺構名	層位		長さ	幅(径)	厚さ(高さ)			
39	423	1	4トレンチ	50～64m	SD03	9層	棒状木製品	57.4	2.1	1.2	板目材	ヒノキ科アスナロ属	断面四角形
39	424	2	4トレンチ	50～64m	SD03	6①層	針状木製品	61.1	4.5	－	辺材	ブナ科コナラ属コナラ亜属コナラ節	一方の先端を針状に尖らせる
39	425	3	4トレンチ	50～64m	SD03	7②層	棒状木製品	26.7	1.2	－	辺材	ヒノキ科アスナロ属	断面円形
39	426	4	4トレンチ	50～64m	SD03	6③層	ヘラ状木製品	78.0	4.1	－	板目材	ブナ科コナラ属コナラ亜属コナラ節	先端が幅約４cmのヘラ状
39	427	5	7トレンチ	66～78m	SD03	6層	柄？	58.9	5.3	－	心持材		農具または工具の柄になるか
39	428	11	4トレンチ	52～54m	SD03（P4）	8層	杭	18.0	7.5	5.4	板目材		先端部は完存
39	429	6	7トレンチ	66～78m	SD03	6層	杭	8.6	5.0	3.1	辺材		先端部のみ完存
39	430	7	7トレンチ	66～78m	SD03	7層	杭	39.5	11.4	－	心持材		両端を欠く、表面に樹皮が残る
39	431	8	4トレンチ	52～54m	SD03（P1）	8層	杭	37.5	10.0	－	心持材		先端部は完存
39	432	9	4トレンチ	52～54m	SD03（P2）	8層	杭	28.5	5.5	2.2	板目材		先端部は完存
39	433	10	4トレンチ	52～54m	SD03（P3）	8層	杭	8.2	7.5	4.3	板目材		両端部欠損か
39	434	12	4トレンチ	52～54m	SD03（P5）	8層	杭	19.4	5.5	－	心持材		先端部は完存
39	435	13	4トレンチ	52～54m	SD03（P6）	8層	杭	6.9	6.3	4.3	心持材		先端部のみ残存
40	436	14	7トレンチ	66～78m	SD03	6層	鍬未成品	31.8	15.8	5.0	板目材	ブナ科コナラ属コナラ亜属コナラ節	一部欠損するがほぼ完形
40	437	15	7トレンチ	66～78m	SD03	6層	鍬未成品	33.5	17.8	5.0	板目材	ブナ科コナラ属コナラ亜属コナラ節	一部欠損するがほぼ完存
40	438	16	7トレンチ	66～78m	SD03	6層	割り物部分？	27.6	8.3	12.3	板目材		
40	439	17	4トレンチ	50～64m	SD03	8層	板材	7.0	5.1	0.9	本柾目材	スギ科スギ属スギ	
40	440	20	7トレンチ	66～78m	SD03	6層	樹皮	－	2.8	0.2		広葉樹	
40	441	18	4トレンチ	10～14m	SK24	7層	ヘラ状木製品	21.6	3.0	2.1	辺材		先端をヘラ状に加工
40	442	19	4トレンチ	10～14m	SK24	11層	杭	19.7	2.1	－	心持材		先端部は完存
40	443	21	4トレンチ	10～14m	SK24	10層	杭	(5.2)	5.0	－	辺材		上端が炭化
40	444	23	6トレンチ	174～176m	SK16	5層	容器	37.7	17.5	4.1	本柾目材	トチノキ科トチノキ属トチノキ	完形品
40	445	24	6トレンチ	174～176m	SK16	5層	杓	－	28.7	5.5	本柾目材	トチノキ科トチノキ属トチノキ	完形品、身：平面19.5cm×17cm、深さ4.5cm、柄：長さ9cm、幅3cm
41	446	25	6トレンチ	174～176m	SK16	5層	円板形木製品	－	20.4	1.8	本柾目材	トチノキ科トチノキ属トチノキ	凸面音に黒色付着物
41	447	22	6トレンチ	174～176m	SK16	2層	熊型木製品	18.7	9.0	－	心持材		両端を加工
41	448	28	6トレンチ	174～176m	SK16	6層	棒状木製品	18.0	2.0	2.0	心持材		
41	449	26	6トレンチ	174～176m	SK16	4層	板材	41.5	7.0	3.0	本柾目材		下端を欠損
41	450	27	7トレンチ	64～66m	SP131	覆土	杭	41.9	7.3	4.4	心材		近世から近代か

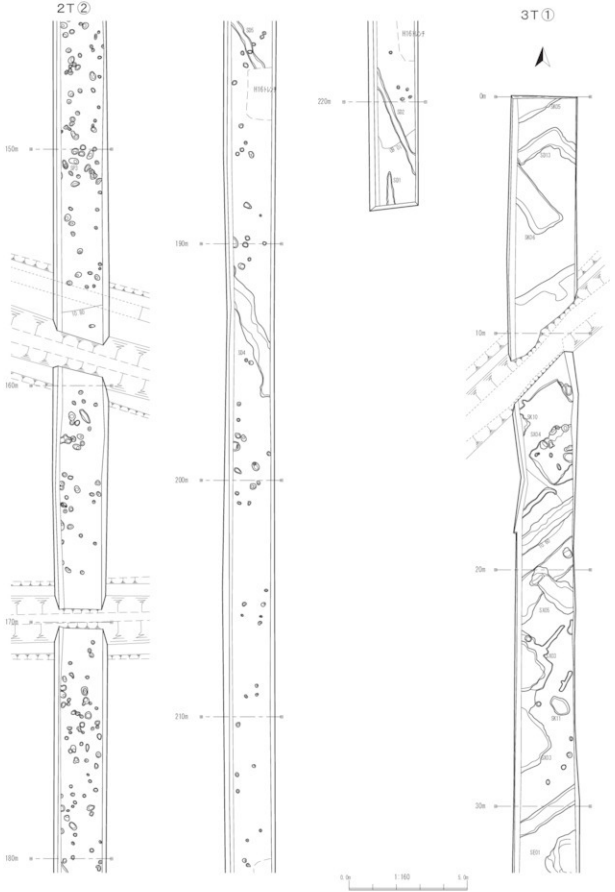
第３表　遺物観察表（14）

図版No.	遺物No.	出土位置				種別	法量(cm)			重量(g)	備考
		トレンチ	グリッド	遺構名	層位		長さ	幅(径)	厚さ		
41	451	6トレンチ	70～80m		Ⅰ層	鉄滓	4.3	3.1	2.0	17.24	
41	452	7トレンチ	30～40m		Ⅰ層	鉄滓	4.7	3.2	2.6	17.59	
41	453	6トレンチ	100～102m		Ⅱ層	鉄滓	3.3	2.0	0.8	13.45	
41	454	7トレンチ	20～30m		Ⅰ層	炉壁？	2.3	2.0	1.2	4.10	
41	455	7トレンチ	20～30m		Ⅰ層	炉壁？	2.1	1.8	1.2	3.53	
41	456	3トレンチ	64～66m		Ⅳ層	炉壁？	0.6	2.3	0.8	3.09	
41	457	3トレンチ	58～60m		Ⅱ層	土製品	2.2	2.4	0.7	－	地蔵尊の形をした型押しの土人形
41	458	2トレンチ	150～160m		土層	鉄砲の玉	－	1.1	－	9.70	≒2.58匁
41	459	2トレンチ	110～118m		Ⅳ層	鉄砲の玉	－	1.1	－	8.55	≒2.28匁
41	460	7トレンチ	20～30m		Ⅱ層	銭貨	－	24	0.1	－	至道元宝(北宋銭)、行書
41	461	7トレンチ	16～18m		Ⅱ層	銭貨	－	24	0.1	－	寛永通宝
41	462	3トレンチ	52～54m		Ⅱ・Ⅳ層	銭貨	－	24	0.1	－	寛永通宝
41	463	3トレンチ	52～54m		Ⅱ・Ⅳ層	銭貨	－	24	0.1	－	寛永通宝

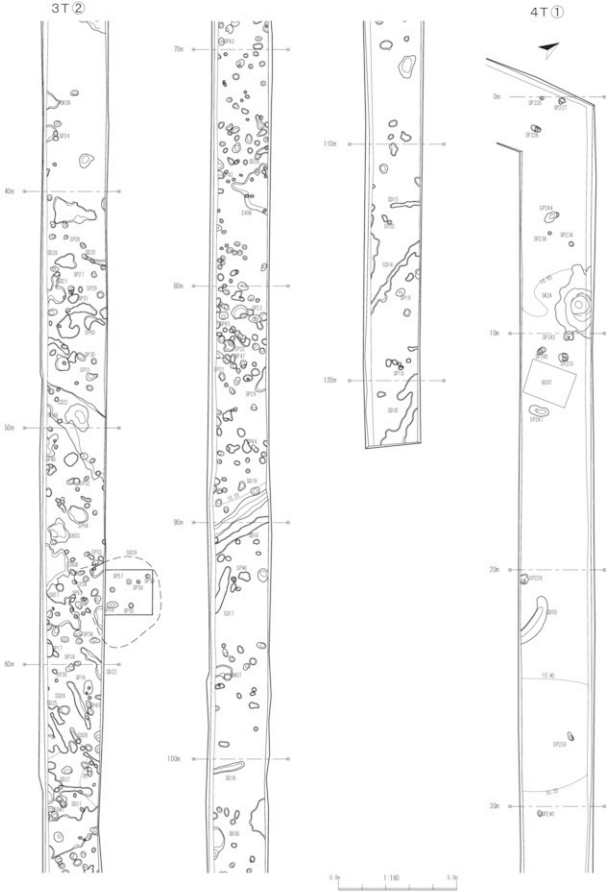
寺泊新長
寺泊小豆曽根
寺泊北曽根
平成22年２月
工事立会箇所
1 T
2 T
3 T
4 T
5 T
6 T
7 T
8 T
9 T
■：確認調査トレンチ（遺物・遺構あり）
□：確認調査トレンチ（遺物・遺構なし）
旧河道推定ライン
0
1：1,250
50m

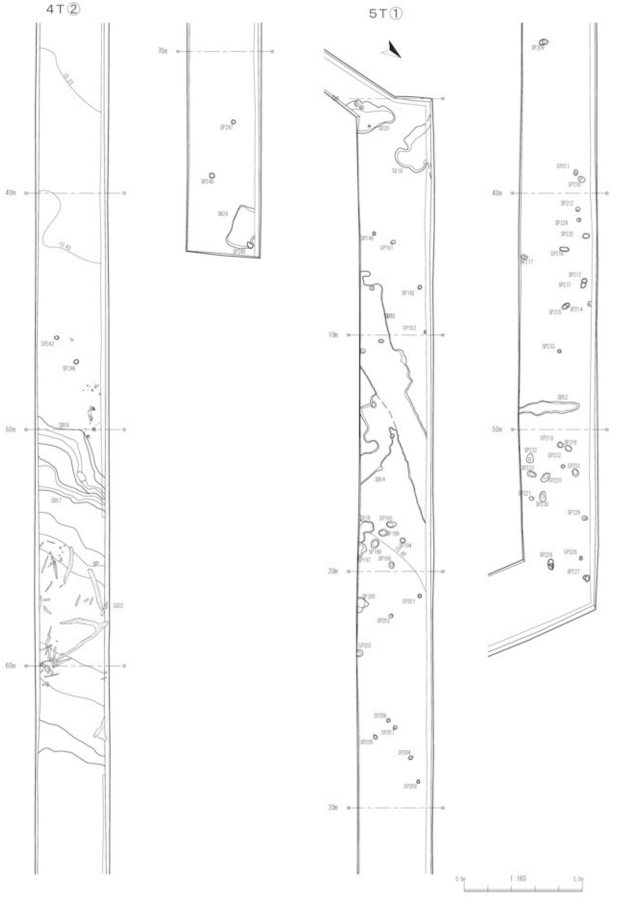

1T①
0m
10m
20m
30m
40m
50m
60m
70m
80m
90m
100m
110m
120m
130m
140m
SX1
SX2
SX3
SX4
SX5
SX6
SX7
SX8
SX9
SX10
SX11
SX12
SX13
SX14
SX15
SX16
SX17
SX18
SX19
SX20
SX21
SX22
SX23
SX24
SX25
SX26
SX27
SX28
SX29
SX30
SX31
SX32
SX33
SX34
SX35
SX36
SX37
SX38
SX39
SX40
SX41
SX42
SX43
SX44
SX45
SX46
SX47
SX48
SX49
SX50
SX51
SX52
SX53
SX54
SX55
SX56
SX57
SX58
SX59
SX60
SX61
SX62
SX63
SX64
SX65
SX66
SX67
SX68
SX69
SX70
SX71
SX72
SX73
SX74
SX75
SX76
SX77
SX78
SX79
SX80
SX81
SX82
SX83
SX84
SX85
SX86
SX87
SX88
SX89
SX90
SX91
SX92
SX93
SX94
SX95
SX96
SX97
SX98
SX99
SX100
SX101
SX102
SX103
SX104
SX105
SX106
SX107
SX108
SX109
SX110
SX111
SX112
SX113
SX114
SX115
SX116
SX117
SX118
SX119
SX120
SX121
SX122
SX123
SX124
SX125
SX126
SX127
SX128
SX129
SX130
SX131
SX132
SX133
SX134
SX135
SX136
SX137
SX138
SX139
SX140
SX141
SX142
SX143
SX144
SX145
SX146
SX147
SX148
SX149
SX150
SX151
SX152
SX153
SX154
SX155
SX156
SX157
SX158
SX159
SX160
SX161
SX162
SX163
SX164
SX165
SX166
SX167
SX168
SX169
SX170
SX171
SX172
SX173
SX174
SX175
SX176
SX177
SX178
SX179
SX180
SX181
SX182
SX183
SX184
SX185
SX186
SX187
SX188
SX189
SX190
SX191
SX192
SX193
SX194
SX195
SX196
SX197
SX198
SX199
SX200
SX201
SX202
SX203
SX204
SX205
SX206
SX207
SX208
SX209
SX210
SX211
SX212
SX213
SX214
SX215
SX216
SX217
SX218
SX219
SX220
SX221
SX222
SX223
SX224
SX225
SX226
SX227
SX228
SX229
SX230
SX231
SX232
SX233
SX234
SX235
SX236
SX237
SX238
SX239
SX240
SX241
SX242
SX243
SX244
SX245
SX246
SX247
SX248
SX249
SX250
SX251
SX252
SX253
SX254
SX255
SX256
SX257
SX258
SX259
SX260
SX261
SX262
SX263
SX264
SX265
SX266
SX267
SX268
SX269
SX270
SX271
SX272
SX273
SX274
SX275
SX276
SX277
SX278
SX279
SX280
SX281
SX282
SX283
SX284
SX285
SX286
SX287
SX288
SX289
SX290
SX291
SX292
SX293
SX294
SX295
SX296
SX297
SX298
SX299
SX300
SX301
SX302
SX303
SX304
SX305
SX306
SX307
SX308
SX309
SX310
SX311
SX312
SX313
SX314
SX315
SX316
SX317
SX318
SX319
SX320
SX321
SX322
SX323
SX324
SX325
SX326
SX327
SX328
SX329
SX330
SX331
SX332
SX333
SX334
SX335
SX336
SX337
SX338
SX339
SX340
SX341
SX342
SX343
SX344
SX345
SX346
SX347
SX348
SX349
SX350
SX351
SX352
SX353
SX354
SX355
SX356
SX357
SX358
SX359
SX360
SX361
SX362
SX363
SX364
SX365
SX366
SX367
SX368
SX369
SX370
SX371
SX372
SX373
SX374
SX375
SX376
SX377
SX378
SX379
SX380
SX381
SX382
SX383
SX384
SX385
SX386
SX387
SX388
SX389
SX390
SX391
SX392
SX393
SX394
SX395
SX396
SX397
SX398
SX399
SX400
SX401
SX402
SX403
SX404
SX405
SX406
SX407
SX408
SX409
SX410
SX411
SX412
SX413
SX414
SX415
SX416
SX417
SX418
SX419
SX420
SX421
SX422
SX423
SX424
SX425
SX426
SX427
SX428
SX429
SX430
SX431
SX432
SX433
SX434
SX435
SX436
SX437
SX438
SX439
SX440
SX441
SX442
SX443
SX444
SX445
SX446
SX447
SX448
SX449
SX450
SX451
SX452
SX453
SX454
SX455
SX456
SX457
SX458
SX459
SX460
SX461
SX462
SX463
SX464
SX465
SX466
SX467
SX468
SX469
SX470
SX471
SX472
SX473
SX474
SX475
SX476
SX477
SX478
SX479
SX480
SX481
SX482
SX483
SX484
SX485
SX486
SX487
SX488
SX489
SX490
SX491
SX492
SX493
SX494
SX495
SX496
SX497
SX498
SX499
SX500
SX501
SX502
SX503
SX504
SX505
SX506
SX507
SX508
SX509
SX510
SX511
SX512
SX513
SX514
SX515
SX516
SX517
SX518
SX519
SX520
SX521
SX522
SX523
SX524
SX525
SX526
SX527
SX528
SX529
SX530
SX531
SX532
SX533
SX534
SX535
SX536
SX537
SX538
SX539
SX540
SX541
SX542
SX543
SX544
SX545
SX546
SX547
SX548
SX549
SX550
SX551
SX552
SX553
SX554
SX555
SX556
SX557
SX558
SX559
SX560
SX561
SX562
SX563
SX564
SX565
SX566
SX567
SX568
SX569
SX570
SX571
SX572
SX573
SX574
SX575
SX576
SX577
SX578
SX579
SX580
SX581
SX582
SX583
SX584
SX585
SX586
SX587
SX588
SX589
SX590
SX591
SX592
SX593
SX594
SX595
SX596
SX597
SX598
SX599
SX600
SX601
SX602
SX603
SX604
SX605
SX606
SX607
SX608
SX609
SX610
SX611
SX612
SX613
SX614
SX615
SX616
SX617
SX618
SX619
SX620
SX621
SX622
SX623
SX624
SX625
SX626
SX627
SX628
SX629
SX630
SX631
SX632
SX633
SX634
SX635
SX636
SX637
SX638
SX639
SX640
SX641
SX642
SX643
SX644
SX645
SX646
SX647
SX648
SX649
SX650
SX651
SX652
SX653
SX654
SX655
SX656
SX657
SX658
SX659
SX660
SX661
SX662
SX663
SX664
SX665
SX666
SX667
SX668
SX669
SX670
SX671
SX672
SX673
SX674
SX675
SX676
SX677
SX678
SX679
SX680
SX681
SX682
SX683
SX684
SX685
SX686
SX687
SX688
SX689
SX690
SX691
SX692
SX693
SX694
SX695
SX696
SX697
SX698
SX699
SX700
SX701
SX702
SX703
SX704
SX705
SX706
SX707
SX708
SX709
SX710
SX711
SX712
SX713
SX714
SX715
SX716
SX717
SX718
SX719
SX720
SX721
SX722
SX723
SX724
SX725
SX726
SX727
SX728
SX729
SX730
SX731
SX732
SX733
SX734
SX735
SX736
SX737
SX738
SX739
SX740
SX741
SX742
SX743
SX744
SX745
SX746
SX747
SX748
SX749
SX750
SX751
SX752
SX753
SX754
SX755
SX756
SX757
SX758
SX759
SX760
SX761
SX762
SX763
SX764
SX765
SX766
SX767
SX768
SX769
SX770
SX771
SX772
SX773
SX774
SX775
SX776
SX777
SX778
SX779
SX780
SX781
SX782
SX783
SX784
SX785
SX786
SX787
SX788
SX789
SX790
SX791
SX792
SX793
SX794
SX795
SX796
SX797
SX798
SX799
SX800
SX801
SX802
SX803
SX804
SX805
SX806
SX807
SX808
SX809
SX810
SX811
SX812
SX813
SX814
SX815
SX816
SX817
SX818
SX819
SX820
SX821
SX822
SX823
SX824
SX825
SX826
SX827
SX828
SX829
SX830
SX831
SX832
SX833
SX834
SX835
SX836
SX837
SX838
SX839
SX840
SX841
SX842
SX843
SX844
SX845
SX846
SX847
SX848
SX849
SX850
SX851
SX852
SX853
SX854
SX855
SX856
SX857
SX858
SX859
SX860
SX861
SX862
SX863
SX864
SX865
SX866
SX867
SX868
SX869
SX870
SX871
SX872
SX873
SX874
SX875
SX876
SX877
SX878
SX879
SX880
SX881
SX882
SX883
SX884
SX885
SX886
SX887
SX888
SX889
SX890
SX891
SX892
SX893
SX894
SX895
SX896
SX897
SX898
SX899
SX900
SX901
SX902
SX903
SX904
SX905
SX906
SX907
SX908
SX909
SX910
SX911
SX912
SX913
SX914
SX915
SX916
SX917
SX918
SX919
SX920
SX921
SX922
SX923
SX924
SX925
SX926
SX927
SX928
SX929
SX930
SX931
SX932
SX933
SX934
SX935
SX936
SX937
SX938
SX939
SX940
SX941
SX942
SX943
SX944
SX945
SX946
SX947
SX948
SX949
SX950
SX951
SX952
SX953
SX954
SX955
SX956
SX957
SX958
SX959
SX960
SX961
SX962
SX963
SX964
SX965
SX966
SX967
SX968
SX969
SX970
SX971
SX972
SX973
SX974
SX975
SX976
SX977
SX978
SX979
SX980
SX981
SX982
SX983
SX984
SX985
SX986
SX987
SX988
SX989
SX990
SX991
SX992
SX993
SX994
SX995
SX996
SX997
SX998
SX999
SX1000
0.5m
1:160
1.5m


1T②
150m
160m
170m
180m
190m
200m
210m
220m
2T①
110m
120m
130m
140m
1:160


2T②
150m
160m
170m
180m
190m
200m
210m
220m
3T①
0m
10m
20m
30m
0.0m
1:160
5.0m

遺構平面図（4）

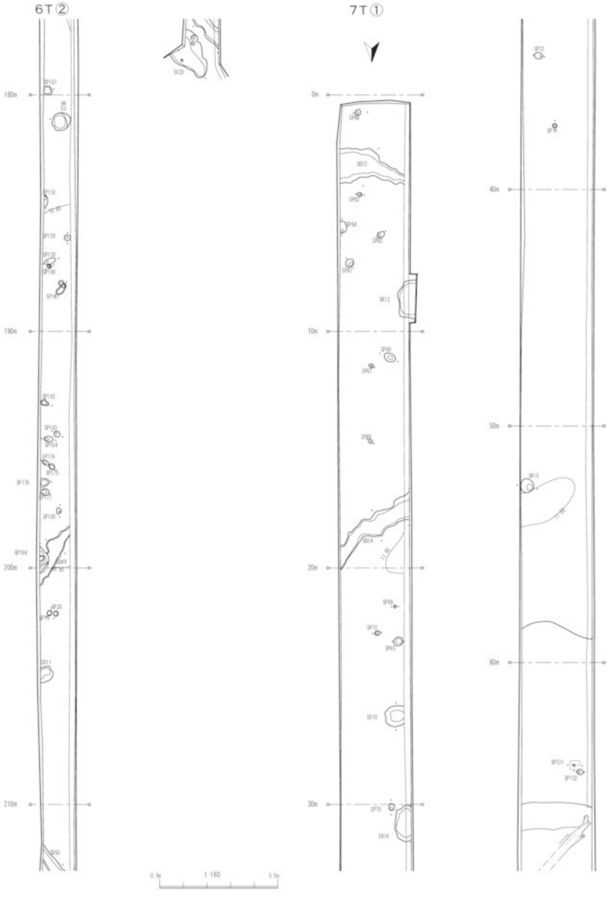

3T②
4T①
40m
50m
60m
70m
80m
90m
100m
110m
120m
0m
10m
20m
30m
1:160


4T②
5T①
70m
40m
50m
60m
10m
20m
30m
10.20
10.40
SP247
SP248
SK26
SP249
SP242
SP246
SD56
SD57
SD03
SX20
SX19
SP190
SP191
SP192
SD51
SP193
SD54
SX18
SP195
SP199
SP194
SP198
SP197
SP196
SP200
SP201
SP202
SP203
SP206
SP207
SP205
SP204
SP208
SP209
SP211
SP210
SP212
SP224
SP225
SP216
SP217
SP213
SP237
SP215
SP214
SP233
SD52
SP218
SP219
SP222
SP232
SP223
SP231
SP220
SP221
SP230
SP229
SP226
SP228
SP227
0.0m
1:160
5.0m

遺構平面図（6）

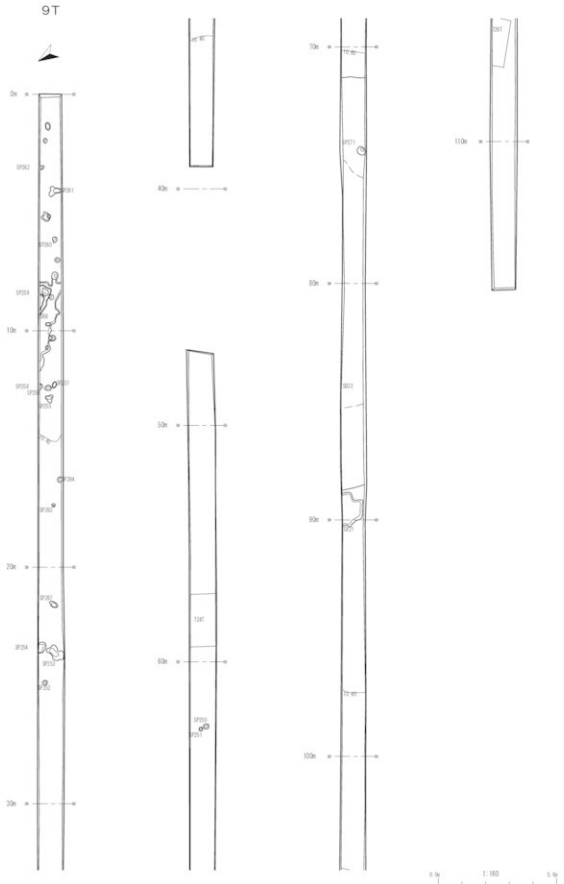
6T①
0m
10m
20m
30m
40m
50m
60m
70m
80m
90m
100m
110m
120m
130m
140m
150m
160m
170m
1:160
5.0m

遺構平面図（7）

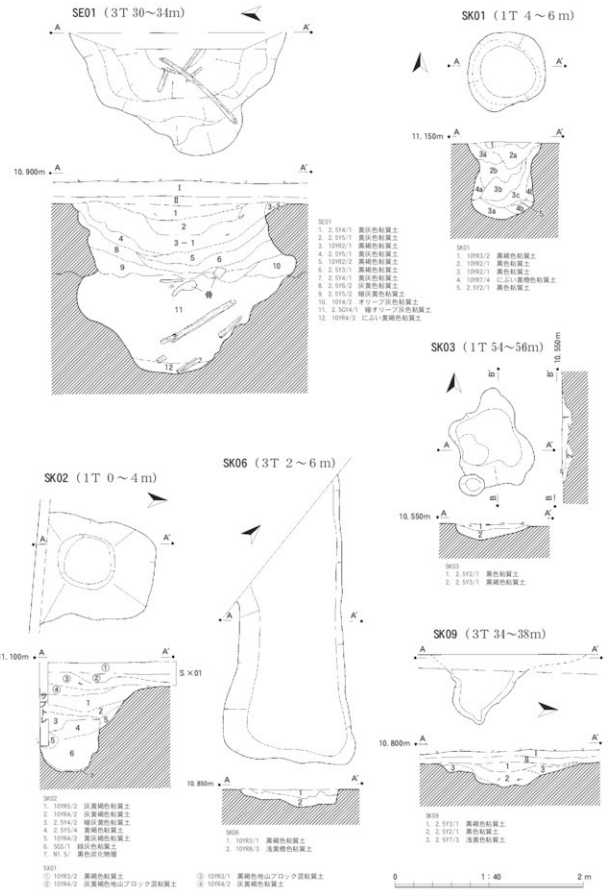

6T②
7T①
SX20
SP187
180m
SP118
SP129
SP130
SP180
SP181
190m
SP182
SP183
SP184
SP174
SP175
SP176
SP177
SP185
SP186
200m
SX11
210m
0m
SD32
SP62
SP64
SP63
SP61
SK12
10m
SP60
SP67
SP68
SD34
11.00
20m
SP69
SP70
SP65
SX10
30m
SP75
SK14
SP72
40m
50m
SK15
60m
SP131
SP132
0.0m
1:160
5.0m

7T②
70m
SD33
80m
SP73
SP74
90m
642T
10.60
100m
110m
10.60
SP79
SP78
120m
SP80
SP77
SP81
SP76
SP82
SP84
SP83
SP85
130m
8T
0m
SP306
SP317
SP334
SP312
SP313
SP311
SP314
SP315
SP316
SP304
SP303
SP310
SP308
SP302
10m
SP301
SP300
743T
SP298
SP335
SP296
SP297
SP295
SP294
SP285
SP299
SP289
SP307
20m
SP309
SP293
SP276
SP305
SP279
SP339
SP287
SP272
SP292
SP286
SP280
SP319
SP320
SP291
SP288
SP282
SP276
SP281
SP275
SP283
SP273
SP274
SP277
SP284
30m
SD60
SP290
SD59
SP318
SP330
SP323
SP324
SP333
SP321
SP326
SD63
SP341
SP322
SD62
SP340
SP325
SP338
40m
SP327
SP332
SP331
SP329
SP328
SD61
0.0m
1:160
5.0m

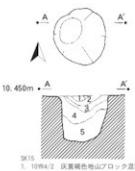
遺構平面図（９）　　図版10


9T
0m
10m
20m
30m
40m
50m
60m
70m
80m
90m
100m
110m
SP262
SP261
SP260
SP259
SP258
SP257
SP256
SP255
SP254
SP253
SP252
SP251
SP250
SP251
SP271
SD03
SP251
SP267
7247
0.0m
1:160
5.0m

遺構実測図（1） SE01、SK01～03・06・09

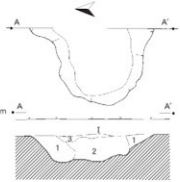


SK15（7T 52～54m）



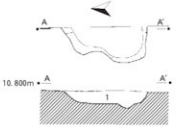
SK15
1. 10YR4/2　灰黄褐色地山ブロック混粘質土
2. 10YR3/3　暗褐色粘質土
3. 10YR1.7/1　黒色粘質土
4. 10YR3/2　黒褐色粘質土
5. 10YR3/2　黒褐色粘質土

SK18（6T 96～98m）



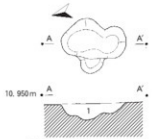
SK18
1. 10YR3/1　黒褐色粘質土
2. 2. 5Y4/2　暗灰黄色地山ブロック混粘質土
3. 10YR4/2　灰黄色粘質土

SK20（6T 80～82m）



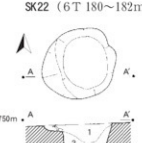
SK20
1. 10YR3/1　黒褐色粘質土

SK21（6T 114～116m）



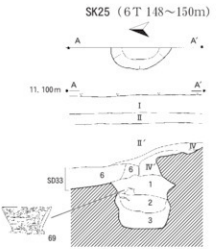
SK21
1. 2. 5Y3/2　黒褐色地山ブロック混粘質土

SK22（6T 180～182m）



SK22
1. 5Y2/1　黒色粘質土
2. 2. 5Y5/1　黄灰色粘質土

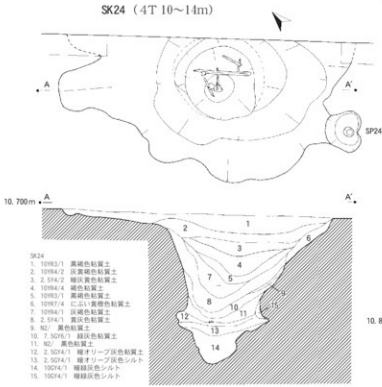
SK25（6T 148～150m）



SK25
1. 5Y4/2　灰オリーブ色粘質土
2. N3/　暗灰色粘質土
3. N2/　黒色粘質土

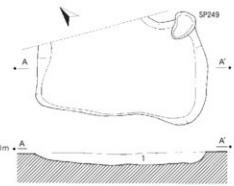
SD33
6. 7. 5Y5/1　褐灰色砂混粘質土
6'. 2. 5Y4/3　オリーブ褐色砂混粘質土

SK24（4T 10～14m）



SK24
1. 10YR3/1　黒褐色粘質土
2. 10YR4/2　灰黄褐色粘質土
3. 2. 5Y4/2　暗灰黄色粘質土
4. 10YR4/4　褐色粘質土
5. 10YR3/1　黒褐色粘質土
6. 10YR7/4　にぶい黄橙色粘質土
7. 10YR4/1　灰褐色粘質土
8. 2. 5Y4/1　黄灰色粘質土
9. N2/　黒色粘質土
10. 7. 5GY6/1　緑灰色粘質土
11. N2/　黒色粘質土
12. 2. 5GY4/1　暗オリーブ灰色粘質土
13. 2. 5GY4/1　暗オリーブ灰色シルト
14. 10GY4/1　暗緑灰色シルト
15. 10GY4/1　暗緑灰色シルト

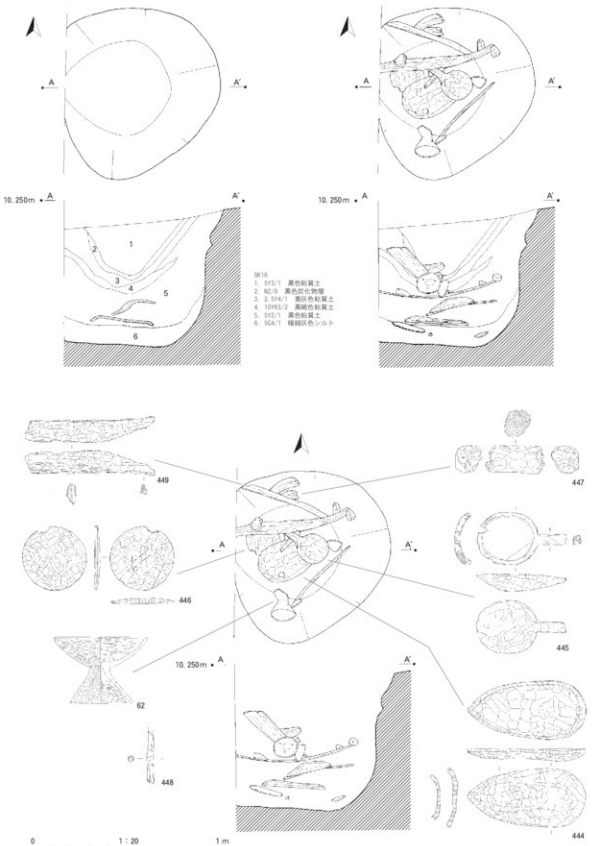
SK26（4T 76～78m）

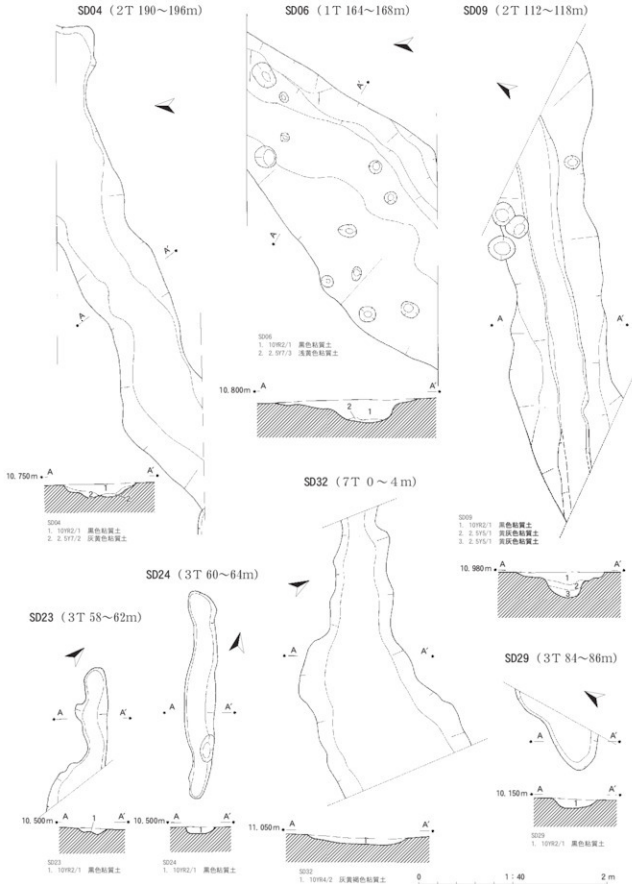


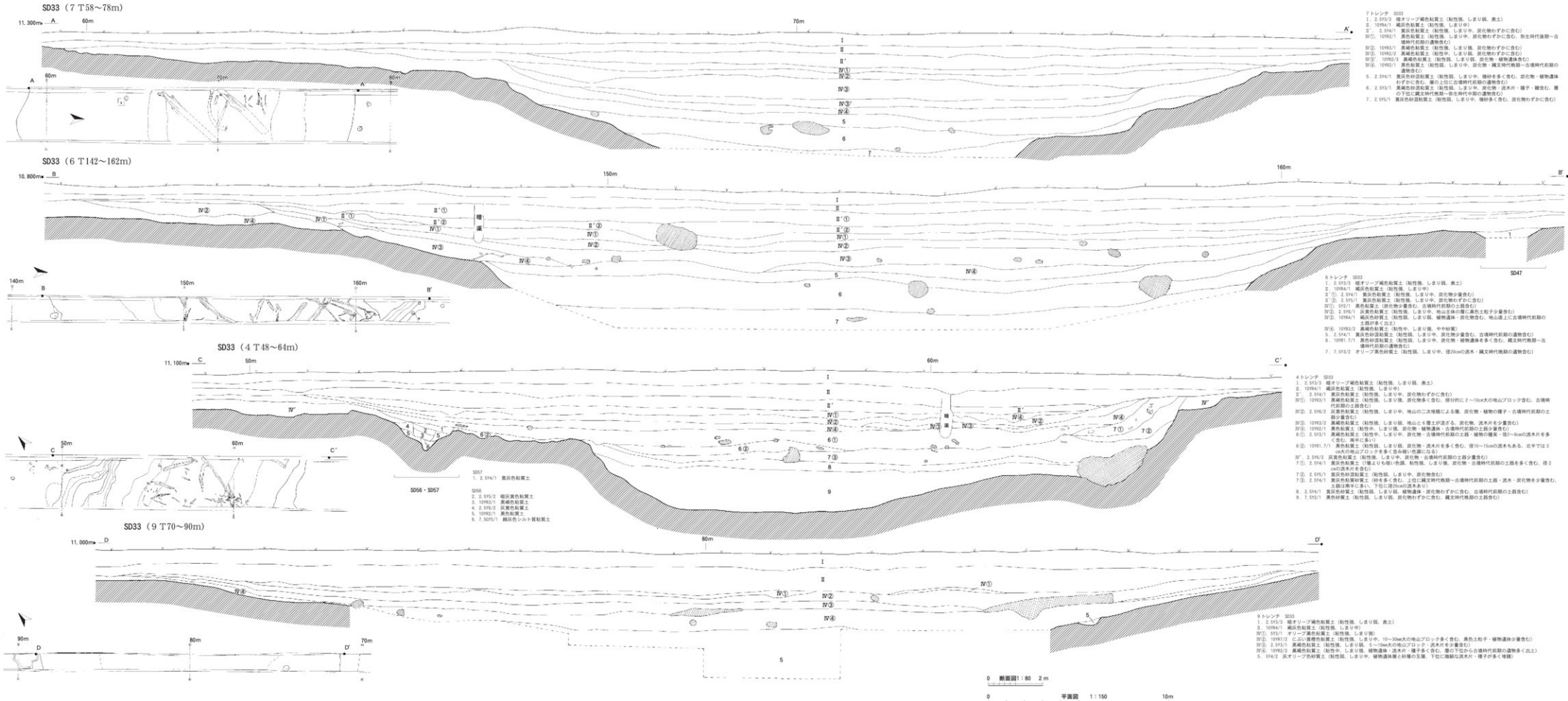
SK26
1. 10YR4/2　灰黄褐色粘質土

0　1：40　2 m

SK16（6T 174～176m）




SD04（2T 190～196m）
SD06（1T 164～168m）
SD09（2T 112～118m）
SD32（7T 0～4m）
SD24（3T 60～64m）
SD23（3T 58～62m）
SD29（3T 84～86m）
SD04
1. 10YR2/1 黒色粘質土
2. 2.5Y7/2 灰黄色粘質土
SD06
1. 10YR2/1 黒色粘質土
2. 2.5Y7/3 浅黄色粘質土
SD09
1. 10YR2/1 黒色粘質土
2. 2.5Y5/1 黄灰色粘質土
3. 2.5Y5/1 黄灰色粘質土
SD23
1. 10YR2/1 黒色粘質土
SD24
1. 10YR2/1 黒色粘質土
SD29
1. 10YR2/1 黒色粘質土
SD32
1. 10YR4/2 灰黄褐色粘質土
10.750m
10.800m
10.980m
10.500m
10.500m
10.150m
11.050m
0
1：40
2m



7トレンチ SD33
Ⅰ. 2.5Y3/3 暗オリーブ褐色粘質土（粘性強、しまり弱、表土）
Ⅱ. 10YR4/1 褐灰色粘質土（粘性強、しまり中）
Ⅱ′. 2.5Y4/1 黄灰色粘質土（粘性強、しまり中、炭化物わずかに含む）
Ⅳ①. 10YR2/1 黒色粘質土（粘性強、しまり中、炭化物わずかに含む、弥生時代後期～古墳時代前期の遺物含む）
Ⅳ②. 10YR3/1 黒褐色粘質土（粘性強、しまり強、炭化物わずかに含む）
Ⅳ③. 10YR2/2 黒褐色粘質土（粘性中、しまり弱、炭化物わずかに含む）
Ⅳ③′. 10YR2/3 黒褐色粘質土（粘性弱、しまり弱、炭化物・植物遺体含む）
Ⅳ④. 10YR2/1 黒色粘質土（粘性弱、しまり中、炭化物・縄文時代晩期～古墳時代前期の遺物含む）
5. 2.5Y4/1 黄灰色砂混粘質土（粘性弱、しまり中、微砂を多く含む、炭化物・植物遺体わずかに含む、層の上位に古墳時代前期の遺物含む）
6. 2.5Y3/1 黒褐色砂混粘質土（粘性弱、しまり中、炭化物・流木片・種子・礫含む、層の下位に縄文時代晩期～弥生時代中期の遺物含む）
7. 2.5Y5/1 黄灰色砂混粘質土（粘性弱、しまり中、微砂多く含む、炭化物わずかに含む）

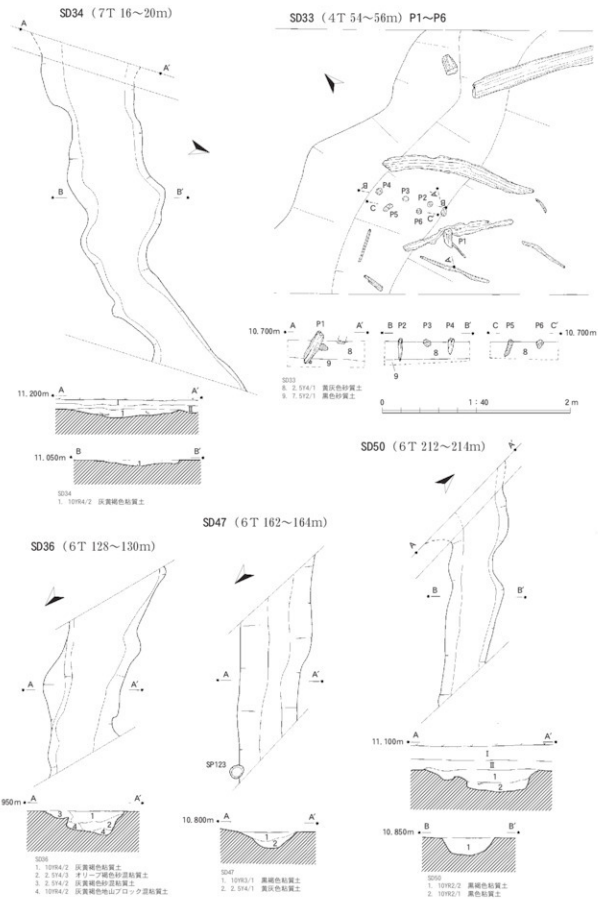
6トレンチ SD33
Ⅰ. 2.5Y3/3 暗オリーブ褐色粘質土（粘性強、しまり弱、表土）
Ⅱ. 10YR4/1 褐灰色粘質土（粘性強、しまり中）
Ⅱ′①. 2.5Y4/1 黄灰色粘質土（粘性強、しまり中、炭化物少量含む）
Ⅱ′②. 2.5Y5/1 黄灰色粘質土（粘性強、しまり中、炭化物わずかに含む）
Ⅳ①. 5Y2/1 黒色粘質土（炭化物少量含む、古墳時代前期の土器含む）
Ⅳ②. 2.5Y6/1 灰黄色粘質土（粘性強、しまり中、地山主体の層に黒色土粒子少量含む）
Ⅳ③. 10YR4/1 褐灰色砂質土（粘性弱、しまり弱、植物遺体・炭化物含む、地山直上に古墳時代前期の土器が多く出土）
Ⅳ④. 10YR3/2 黒褐色粘質土（粘性中、しまり強、やや砂質）
5. 2.5Y4/1 黄灰色砂混粘質土（粘性弱、しまり中、炭化物少量含む、古墳時代前期の遺物含む）
6. 10YR1.7/1 黒色砂混粘質土（粘性弱、しまり中、炭化物・植物遺体を多く含む、縄文時代晩期～古墳時代前期の遺物含む）
7. 7.5Y3/2 オリーブ黒色砂質土（粘性弱、しまり中、径20cmの流木・縄文時代晩期の遺物含む）

4トレンチ SD33
Ⅰ. 2.5Y3/3 暗オリーブ褐色粘質土（粘性強、しまり弱、表土）
Ⅱ. 10YR4/1 褐灰色粘質土（粘性強、しまり中）
Ⅱ′. 2.5Y4/1 黄灰色粘質土（粘性強、しまり中、炭化物わずかに含む）
Ⅳ①. 10YR3/1 黒褐色粘質土（粘性強、しまり強、炭化物多く含む、部分的に2～10cm大の地山ブロック含む、古墳時代前期の土器含む）
Ⅳ②. 2.5Y6/2 灰黄色粘質土（粘性強、しまり中、地山の二次堆積による層、炭化物・植物の種子・古墳時代前期の土器少量含む）
Ⅳ③. 10YR3/2 黒褐色粘質土（粘性強、しまり弱、地山と6層土が混ざる、炭化物、流木片を少量含む）
Ⅳ④. 10YR2/1 黒色粘質土（粘性中、しまり強、炭化物・植物遺体・古墳時代前期の土器少量含む）
6①. 2.5Y3/1 黒褐色粘質土（粘性中、しまり中、炭化物・古墳時代前期の土器・植物の種実・径2～6cmの流木片を多く含む、南半に多い）
6②. 10YR1.7/1 黒色粘質土（粘性弱、しまり弱、炭化物・流木片を多く含む、径10～15cmの流木もある、北半では3cm大の地山ブロックを多く含み暗い色調になる）
Ⅳ′. 2.5Y6/2 灰黄色粘質土（粘性強、しまり中、炭化物・古墳時代前期の土器少量含む）
7①. 2.5Y4/1 黄灰色粘質土（7層よりも暗い色調、粘性強、しまり強、炭化物・古墳時代前期の土器を多く含む、径2cmの流木片を含む）
7②. 2.5Y5/1 黄灰色砂混粘質土（粘性弱、しまり中、炭化物含む）
7③. 2.5Y4/1 黄灰色粘質砂質土（砂を多く含む、上位に縄文時代晩期～古墳時代前期の土器・流木・炭化物を少量含む、土器は南半に多い、下位に径20cmの流木あり）
8. 2.5Y4/1 黄灰色砂質土（粘性弱、しまり弱、植物遺体・炭化物わずかに含む、古墳時代前期の土器含む）
9. 7.5Y2/1 黒色砂質土（粘性弱、しまり弱、炭化物わずかに含む、縄文時代晩期の土器含む）

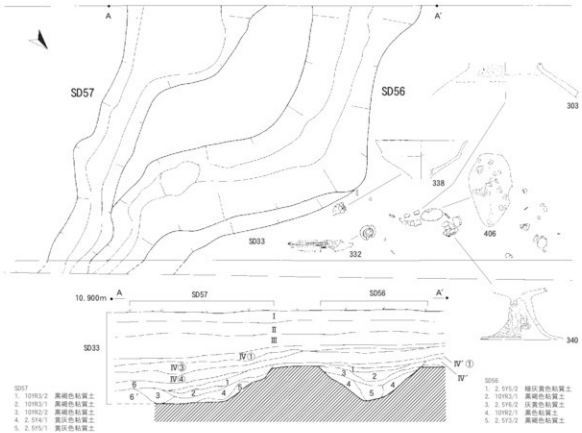
SD57
1. 2.5Y4/1 黄灰色粘質土

SD56
2. 2.5Y5/2 暗灰黄色粘質土
3. 10YR3/1 黒褐色粘質土
4. 2.5Y6/2 灰黄色粘質土
5. 10YR2/1 黒色粘質土
6. 7.5GY5/1 緑灰色シルト質粘質土

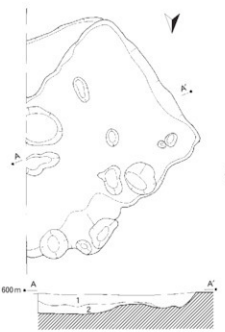
9トレンチ SD33
Ⅰ. 2.5Y3/3 暗オリーブ褐色粘質土（粘性強、しまり弱、表土）
Ⅱ. 10YR4/1 褐灰色粘質土（粘性強、しまり中）
Ⅳ①. 5Y3/1 オリーブ黒色粘質土（粘性強、しまり強）
Ⅳ②. 10YR7/2 にぶい黄橙色粘質土（粘性強、しまり中、10～30mm大の地山ブロック多く含む、黒色土粒子・植物遺体少量含む）
Ⅳ③. 2.5Y3/1 黒褐色粘質土（粘性強、しまり弱、5～10mm大の地山ブロック・流木片を少量含む）
Ⅳ④. 10YR2/2 黒褐色粘質土（粘性中、しまり強、植物遺体・流木片・種子多く含む、層の下位から古墳時代前期の遺物多く出土）
5. 5Y4/2 灰オリーブ色砂質土（粘性弱、しまり中、植物遺体層と砂層の互層、下位に微細な流木片・種子が多く堆積）


SD34（7T 16～20m）
SD33（4T 54～56m）P1～P6
SD47（6T 162～164m）
SD36（6T 128～130m）
SD50（6T 212～214m）
SP123
0　1：40　2m

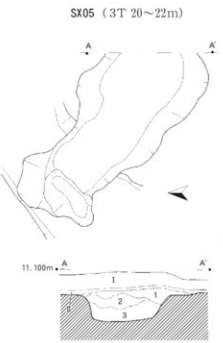
SD56・SD57（4T 50～54m）



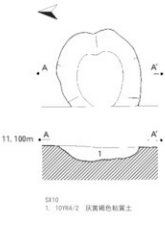
SX04（3T 12～16m）

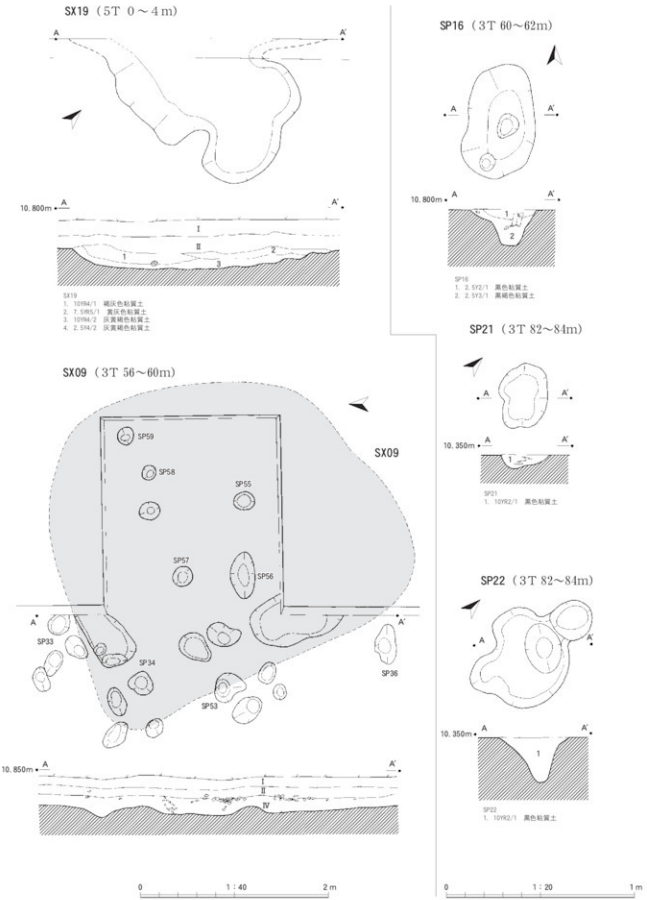


SX05（3T 20～22m）

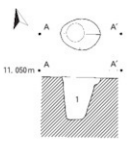


SX10（7T 26～28m）



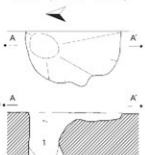

SX19（5T 0～4m）
A
A'
10.800m
I
II
1
2
3
SX19
1. 10YR4/1 褐灰色粘質土
2. 7.5YR5/1 黒灰色粘質土
3. 10YR6/2 灰黄褐色粘質土
4. 2.5Y4/2 灰黄褐色粘質土
SP16（3T 60～62m）
10.800m
1
2
SP16
1. 2.5Y2/1 黒色粘質土
2. 2.5Y3/1 黒褐色粘質土
SP21（3T 82～84m）
10.350m
1
SP21
1. 10YR2/1 黒色粘質土
SX09（3T 56～60m）
SX09
SP59
SP58
SP55
SP57
SP56
SP33
SP34
SP53
SP36
10.850m
I
II
III
IV
SP22（3T 82～84m）
10.350m
1
SP22
1. 10YR2/1 黒色粘質土
0
1：40
2m
0
1：20
1m

SP62（7T 4～6m）



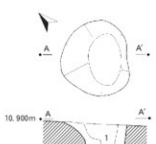
SP62
1. 10YR2/1　黒色粘質土

SP64（7T 4～6m）



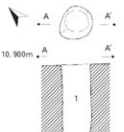
SP64
1. 10YR2/1　黒色粘質土
2. 10YR2/1　黒色粘質土

SP89（6T 114～116m）



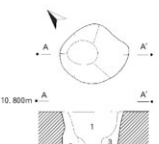
SP89
1. 10YR3/2　黒褐色粘質土
2. 10YR3/1　黒褐色地山ブロック混粘質土

SP90（6T 114～116m）



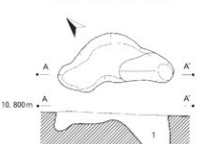
SP90
1. 10YR2/1　黒色粘質土

SP91（6T 102～104m）



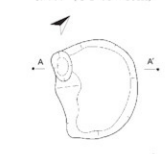
SP91
1. 10YR2/1　黒色粘質土
2. 10YR2/2　黒褐色粘質土
3. 2.5Y5/4　黄褐色砂混粘質土
4. 10YR3/1　黒褐色粘質土

SP104（6T 82～84m）



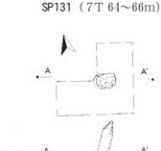
SP104
1. 10YR2/1　黒色粘質土

SP111（6T 78～80m）



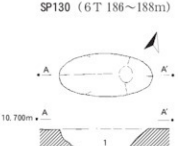
SP111
1. 10YR2/1　黒色粘質土

SP131（7T 64～66m）



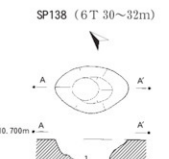
SP131
1. 7.5Y4/1　灰色粘質土

SP130（6T 186～188m）



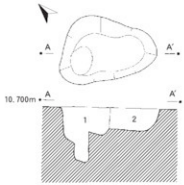
SP130
1. 2.5Y3/1　黒褐色粘質土
2. 2.5Y3/1　黒褐色粘質土

SP138（6T 30～32m）



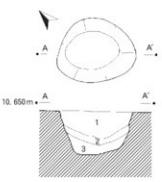
SP138
1. 10YR2/1　黒色粘質土

SP149（6T 38～40m）



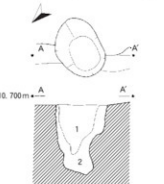
SP149
1. 10YR2/1　黒色粘質土
2. 10YR3/1　黒褐色地山ブロック混粘質土

SP163（6T 12～14m）



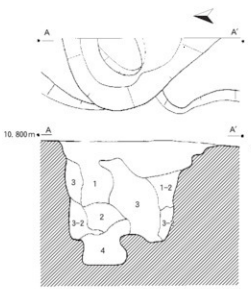
SP163
1. 10YR3/2　黒褐色粘質土
2. 10YR2/2　黒褐色粘質土
3. 10YR2/2　黒褐色粘質土

SP173（6T 66～68m）



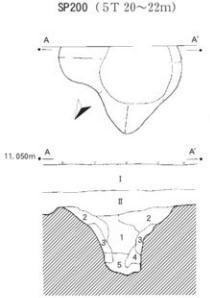
SP173
1. 10YR2/1　黒色粘質土
2. 10YR3/1　黒褐色地山ブロック混粘質土

SP186（6T 198～200m）



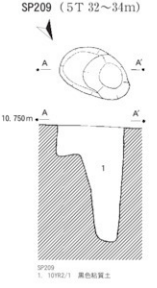
SP186
1. 2.5Y3/1　黒褐色粘質土
1-2. 2.5Y3/1　黒褐色粘質土
2. 2.5Y2/1　黒色粘質土
3. 2.5Y3/1　黒褐色粘質土
3-2. 2.5Y3/1　黒褐色粘質土
4. 2.5Y4/1　黄灰色粘質土

SP200（5T 20～22m）



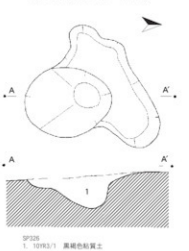
SP200
1. 10YR3/1　黒褐色粘質土
2. 2.5Y6/3　にぶい黄色粘質土
3-1. 2.5Y3/1　黒褐色粘質土
3-2. 2.5Y3/1　黒褐色粘質土
4. 2.5Y2/1　黒色粘質土

SP209（5T 32～34m）



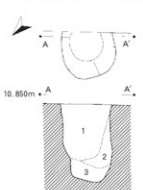
SP209
1. 10YR2/1　黒色粘質土

SP326（8T 36～38m）



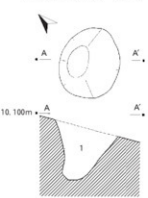
SP326
1. 10YR3/1　黒褐色粘質土

SP203（5T 22～24m）

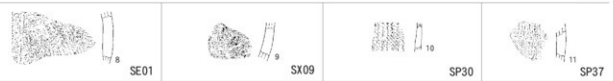


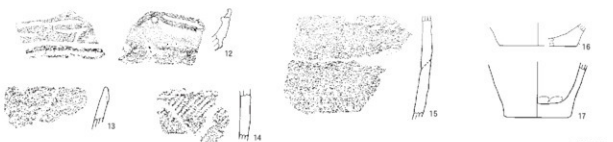
SP203
1. 5Y2/1　黒色粘質土
2. 10YR4/1　褐灰色粘質土
3. 10YR4/1　褐灰色粘質土

SP271（9T 74～76m）

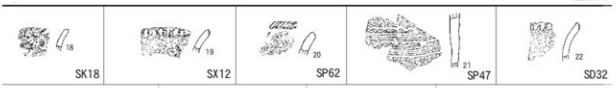


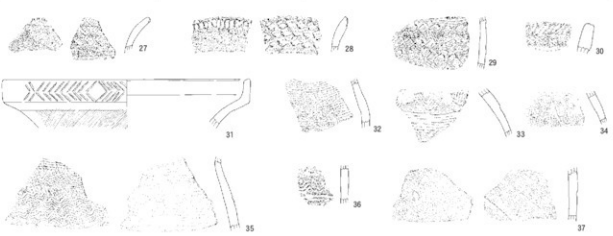
SP271
1. 10YR2/2　黒褐色粘質土





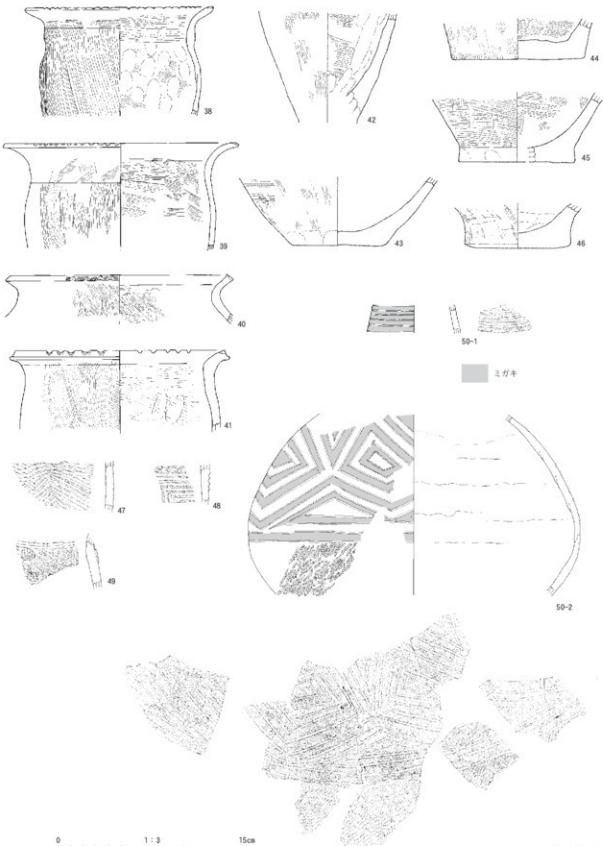
遺構外



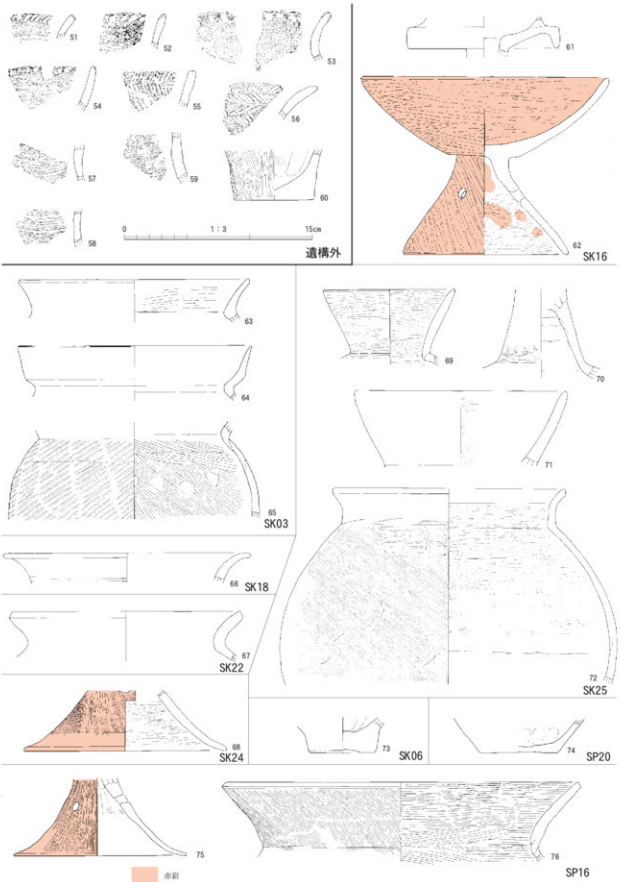


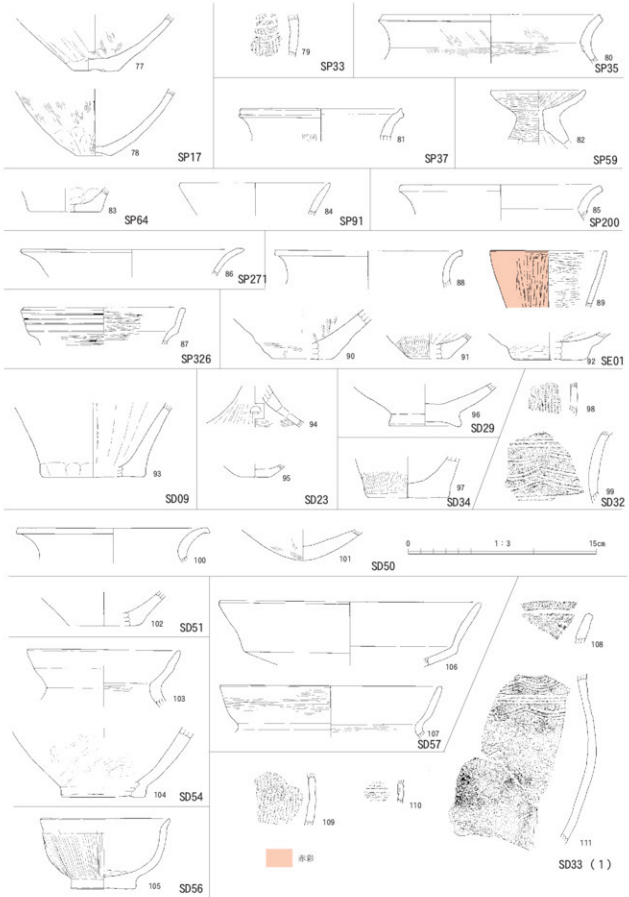
SD33（1）

0　1：3　15cm

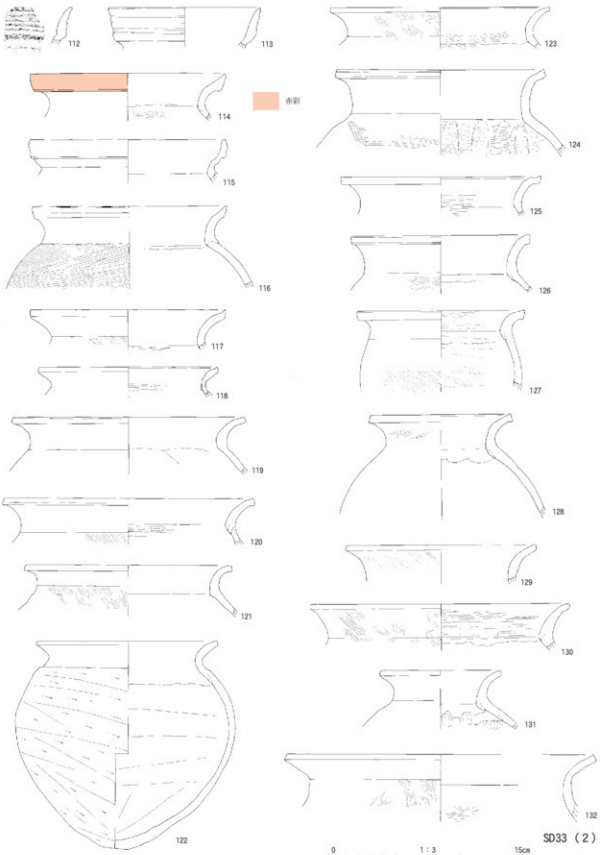


SD33（２）

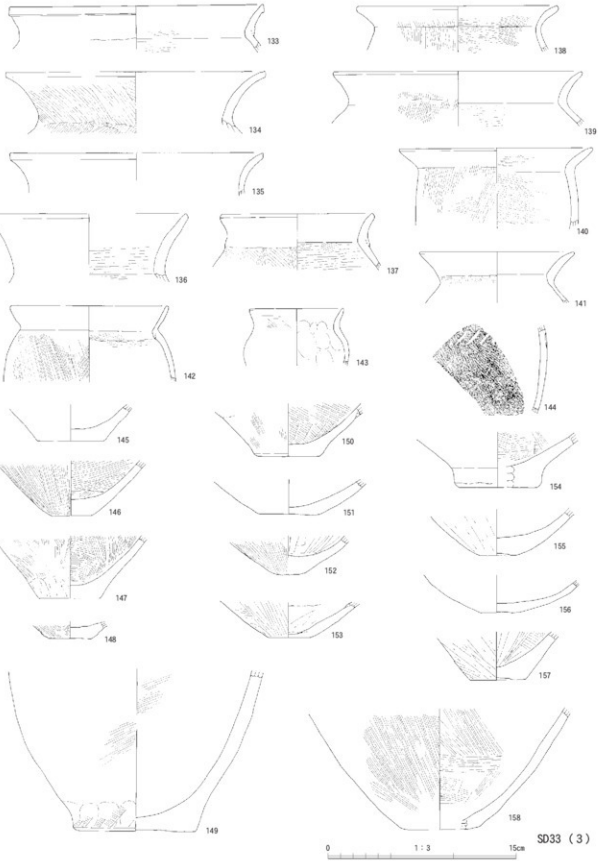

51
52
53
54
55
56
57
59
60
58
0
1：3
15cm
遺構外
61
62
SK16
63
64
65
SK03
69
70
71
66
SK18
67
SK22
72
SK25
68
SK24
73
SK06
74
SP20
75
赤彩
76
SP16


77
78
SP17
79
SP33
80
SP35
81
SP37
82
SP59
83
SP64
84
SP91
85
SP200
86
SP271
88
89
87
SP326
90
91
92
SE01
93
SD09
94
95
SD23
96
SD29
97
SD34
98
99
SD32
100
101
SD50
0
1：3
15cm
102
SD51
103
104
SD54
105
SD56
106
107
SD57
108
109
110
111
赤彩
SD33（１）

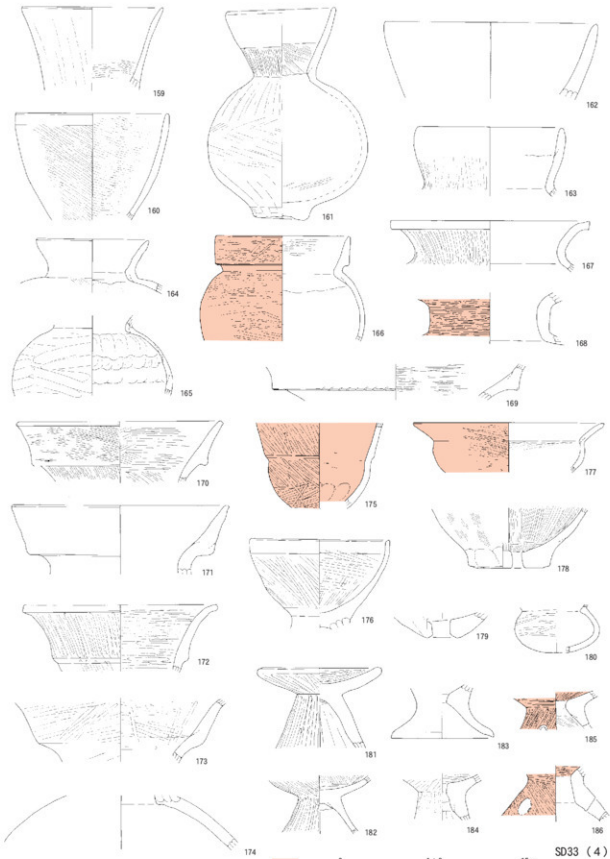
弥生時代後期～古墳時代前期の土器（3）



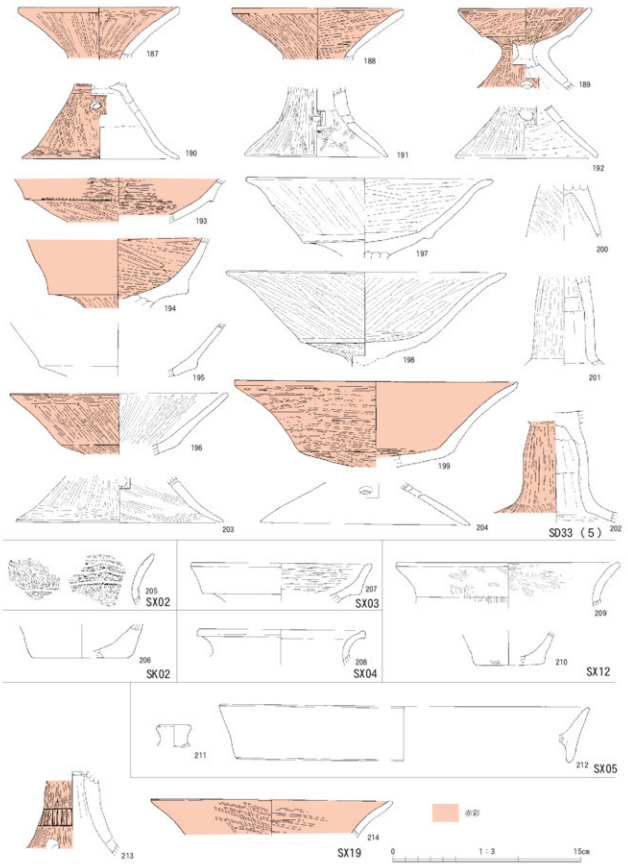
SD33（2）

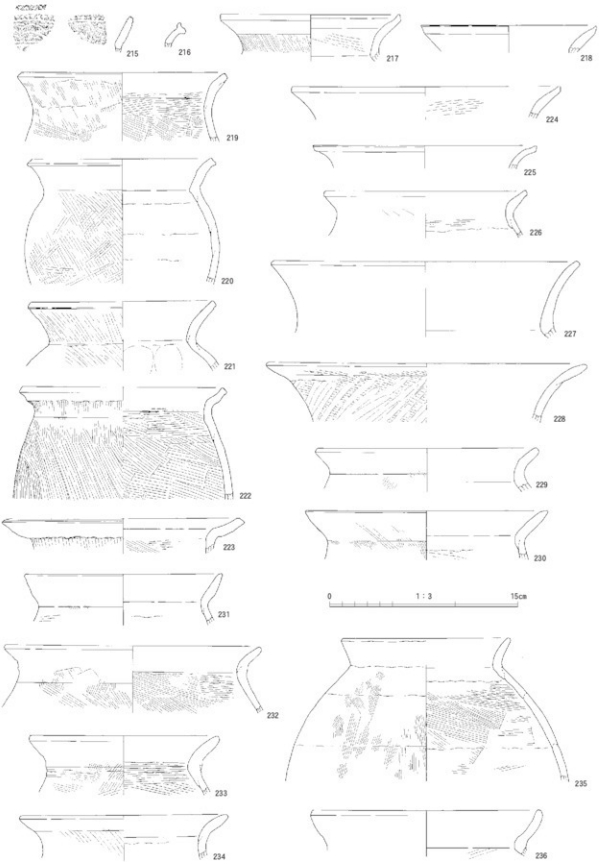

133
134
135
136
137
138
139
140
141
142
143
144
145
146
147
148
149
150
151
152
153
154
155
156
157
158
0
1：3
15cm

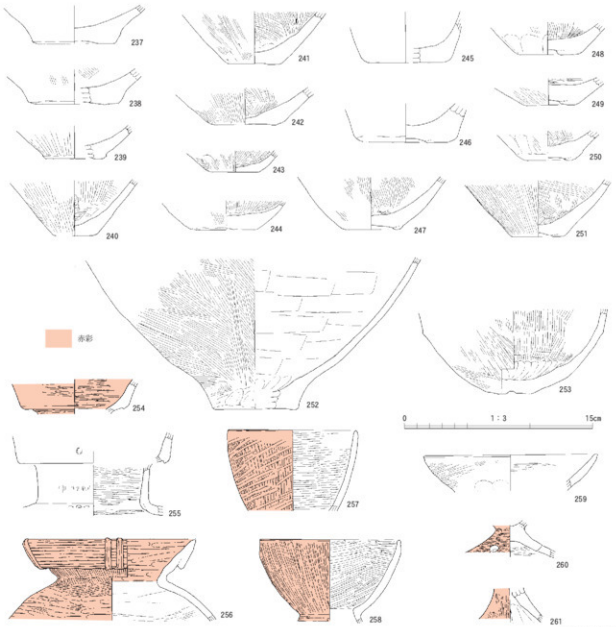
SD33（３）


159
160
161
162
163
164
165
166
167
168
169
170
171
172
173
174
175
176
177
178
179
180
181
182
183
184
185
186
赤彩
0
1：3
15cm

SD33（4）


187
188
189
190
191
192
193
194
195
196
197
198
199
200
201
202
203
204
SD33（5）
205
SX02
206
SK02
207
SX03
208
SX04
209
210
SX12
211
212
SX05
213
214
SX19
赤彩
0
1：3
15cm

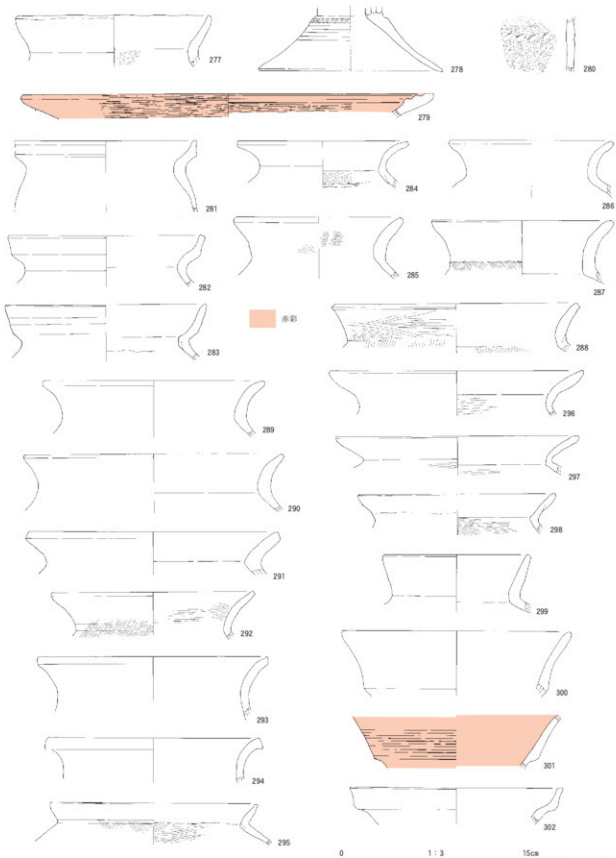

215
216
217
218
219
220
221
222
223
224
225
226
227
228
229
230
231
232
233
234
235
236
0
1：3
15cm


237
238
239
240
241
242
243
244
245
246
247
248
249
250
251
赤彩
252
253
254
255
257
0
1：3
15cm
259
260
256
258
261

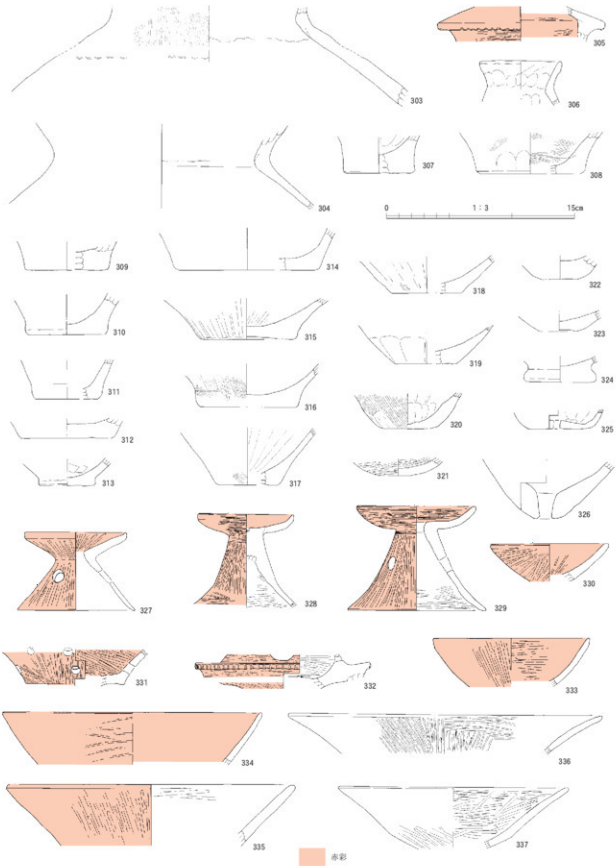
SX09（2）

262
263
264
265
266
267
268
269
270
271
272
273
274
275
276

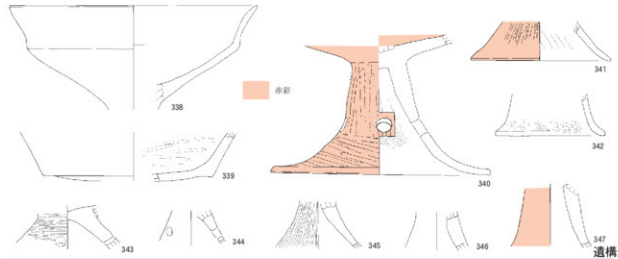
遺構外（1）

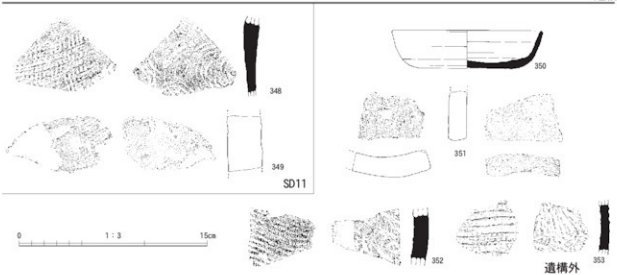

277
278
280
279
281
284
286
282
285
287
赤彩
283
288
289
296
290
297
298
291
299
292
300
293
301
294
302
295
0
1：3
15cm

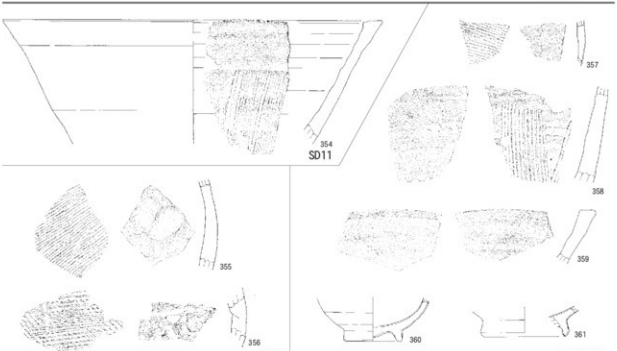
遺構外（2）

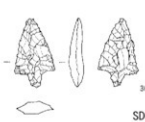

303
304
305
306
307
308
0
1：3
15cm
309
310
311
312
313
314
315
316
317
318
319
320
321
322
323
324
325
326
327
328
329
330
331
332
333
334
335
336
337
赤彩

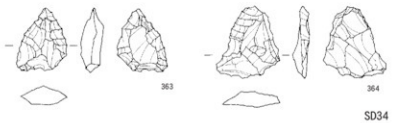
遺構外（3）

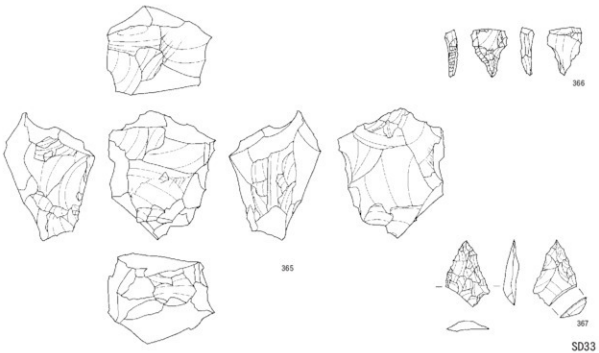

338
339
赤彩
340
341
342
343
344
345
346
347
遺構外

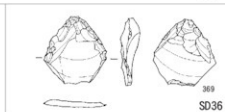

348
349
SD11
350
351
0
1：3
15cm
352
353
遺構外

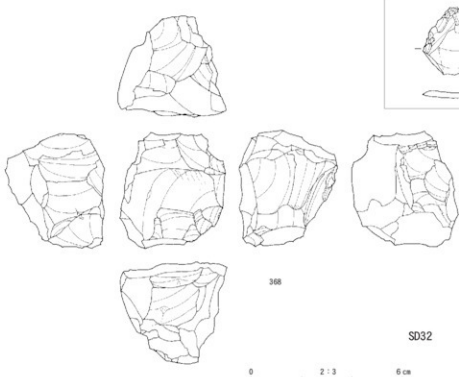

354
SD11
357
358
355
359
356
SX02
360
361
遺構外

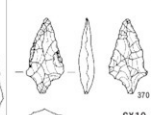

362
SD09

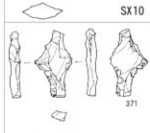

363
364
SD34

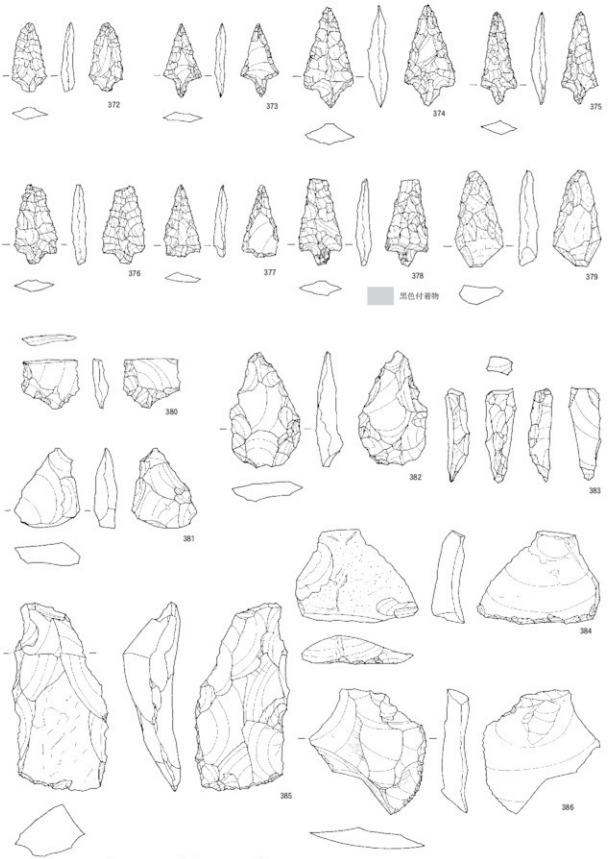

365
366
367
SD33

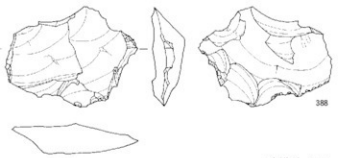

369
SD36


368
SD32
0
2 : 3
6 cm


370
SX10


371
SX12

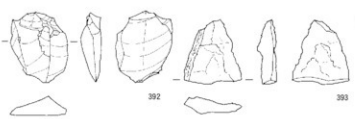

372
373
374
375
376
377
378
379
黒色付着物
380
381
382
383
384
385
386
0
2：3
6cm



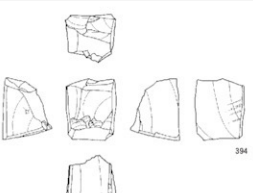
遺構外（2）

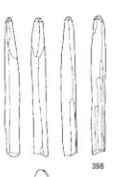
SX12

SD04



SD33

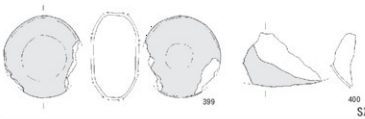


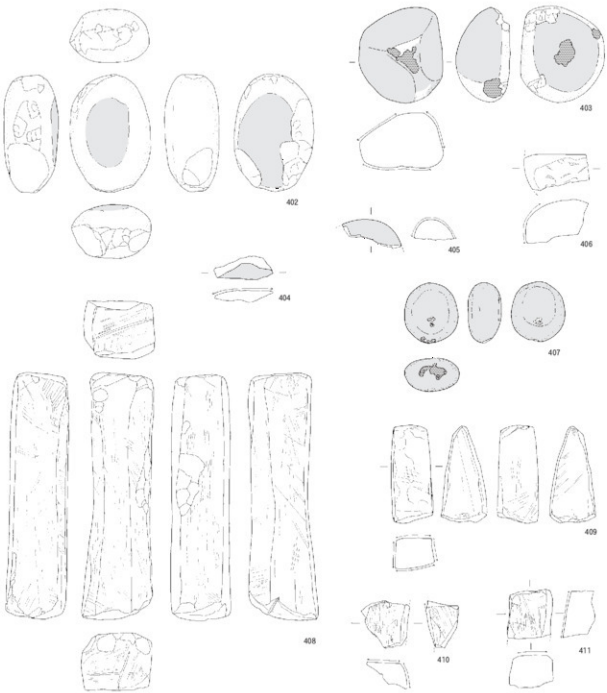


遺構外

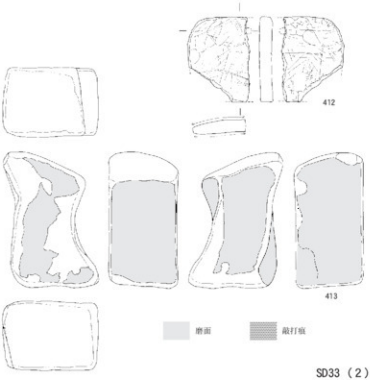
0　2：3　6cm

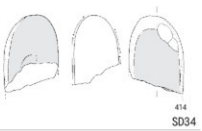
石器・石製品（4）

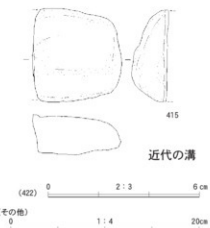


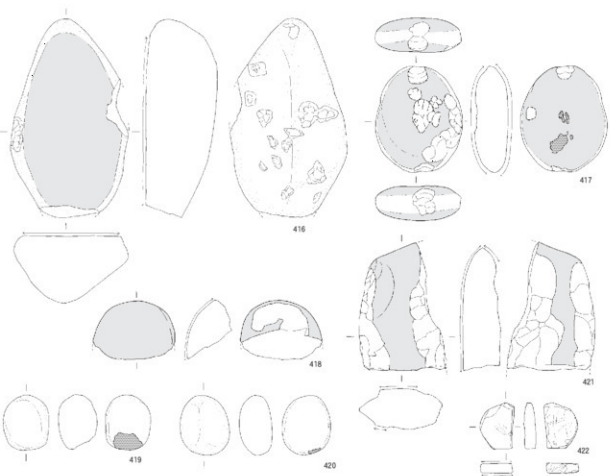


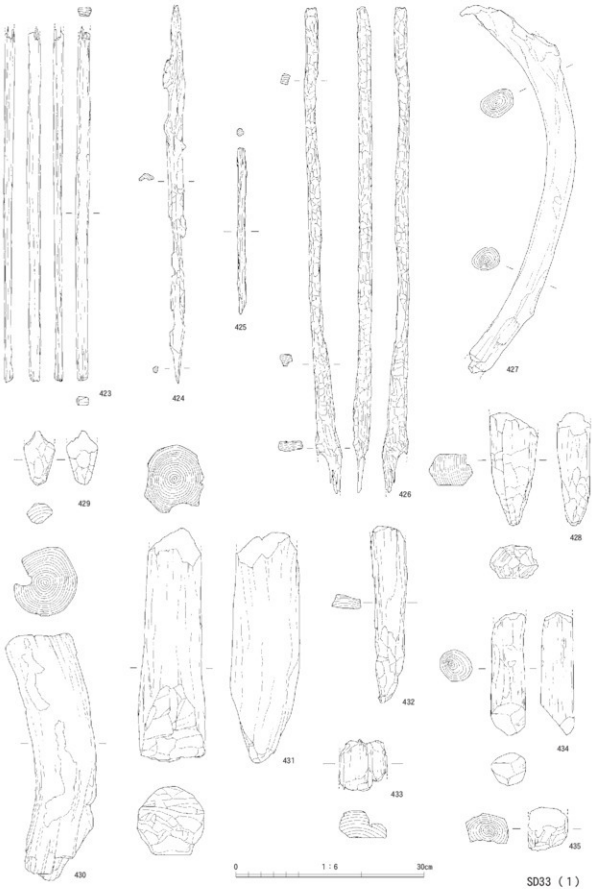
SD33（1）


412
413
磨面
敲打痕
SD33（2）


414
SD34

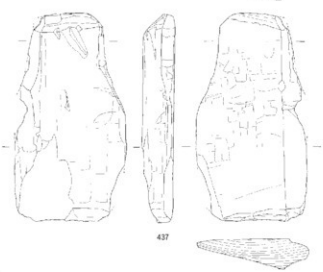

415
近代の溝
(422)
0
2：3
6cm
(その他)
0
1：4
20cm

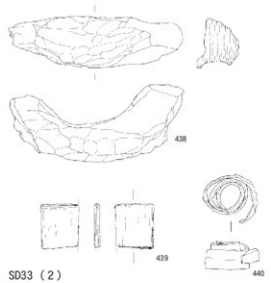

416
417
418
419
420
421
422
遺構外



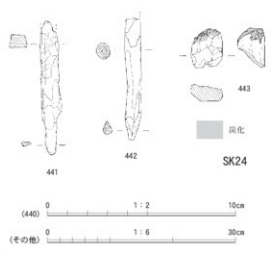
SD33（1）

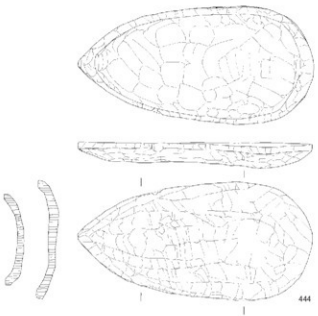
436

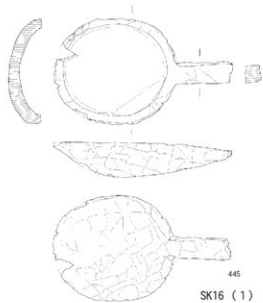

437


438
439
440

SD33（２）

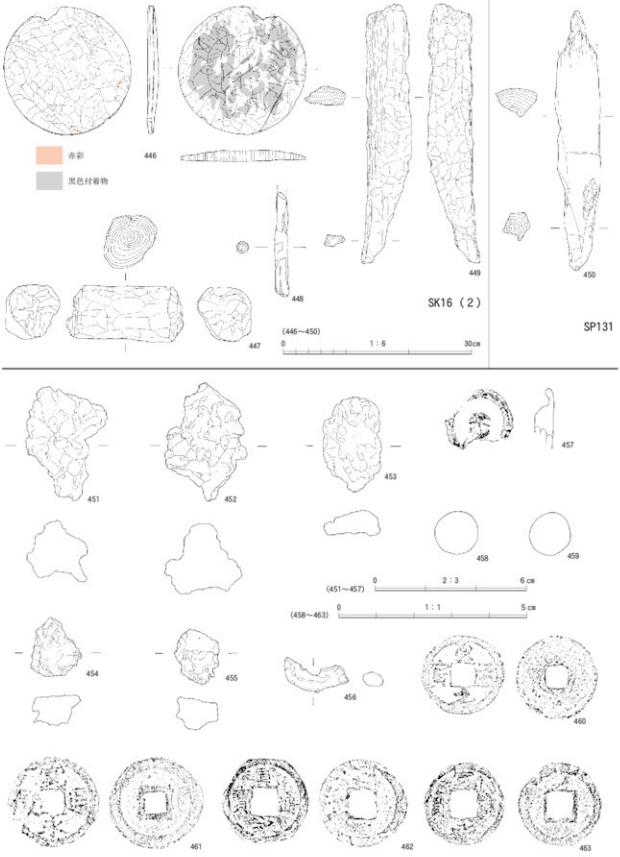

441
442
443
炭化
SK24
(440)
0
1：2
10cm
(その他)
0
1：6
30cm


444


445

SK16（１）

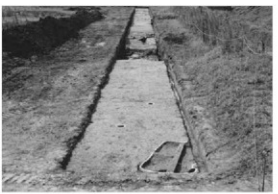
木製品（3）・その他


赤彩
黒色付着物
446
447
448
449
450
SK16（2）
SP131
(446～450)
0
1：6
30cm
451
452
453
457
458
459
(451～457)
0
2：3
6 cm
(458～463)
0
1：1
5 cm
454
455
456
460
461
462
463
遺構外

草薙遺跡全景（東から）

1T完掘状況（西から）

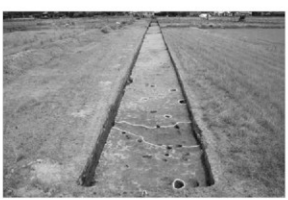
3T完掘状況（北から）



4T完掘状況（南東から）

5T完掘状況（南西から）

6T完掘状況（南から）

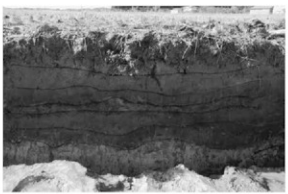


7T完掘状況（南から）

8T完掘状況（北東から）

9T調査前（南東から）

9T完掘状況（南東から）



基本層序（3T）

基本層序（7T）

SE01（3T）セクション（南西から）

SE01（3T）骨出土状況（南西から）

SK03（3T）遺物出土状況（南東から）

SK16（6T）高坏出土状況（南東から）

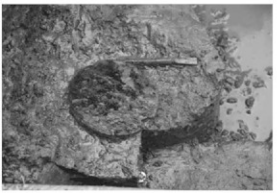
SK16（６T）セクション（南から）

SK16（６T）木製品出土状況（西から）①

SK16（６T）木製品出土状況（南から）①

SK16（６T）木製品出土状況（西から）②

SK16（６T）木製品出土状況（南から）②



SK16（６T）木製品出土状況（西から）③

SK16（６T）完掘状況（南から）

SK24（４T）セクション（南西から）

SD33（7T）セクション（東から）

SD33（7T）完掘状況（南東から）

SD33（6T）遺物出土状況（北西から）

SD33（6T）完掘状況（北から）

SD33（4T）全景（西から）

SD33（4T）礎石出土状況（北東から）

SD33（4T）P1～P6出土状況（南東から）

SD33（4T）P2～P4セクション（東から）

SK25（６T）セクション（西から）

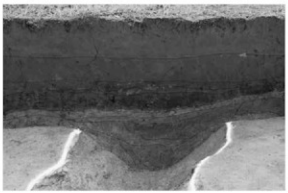
SD23～25（３T）セクション（南東から）

SD32（７T）遺物出土状況（西から）

SD32（７T）弥生土器出土状況

SD34（７T）遺物出土状況（南西から）

SD50（６T）セクション（南東から）



SD56（４T）セクション（北東から）

４T Ⅳ´層上面遺物出土状況（南から）

SX09（3T）セクション（南西から）

SX09（3T）遺物出土状況（北西から）

SX09（3T）発掘調査風景（南から）

SP16（3T）セクション（南から）

SP91（6T）セクション（南西から）

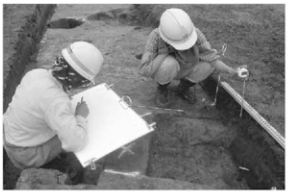
SP34（3T）セクション（南から）

SP89（6T）セクション（南西から）

8T Ⅳ層管玉出土状況（北西から）

表土除去作業

調査風景



測量作業

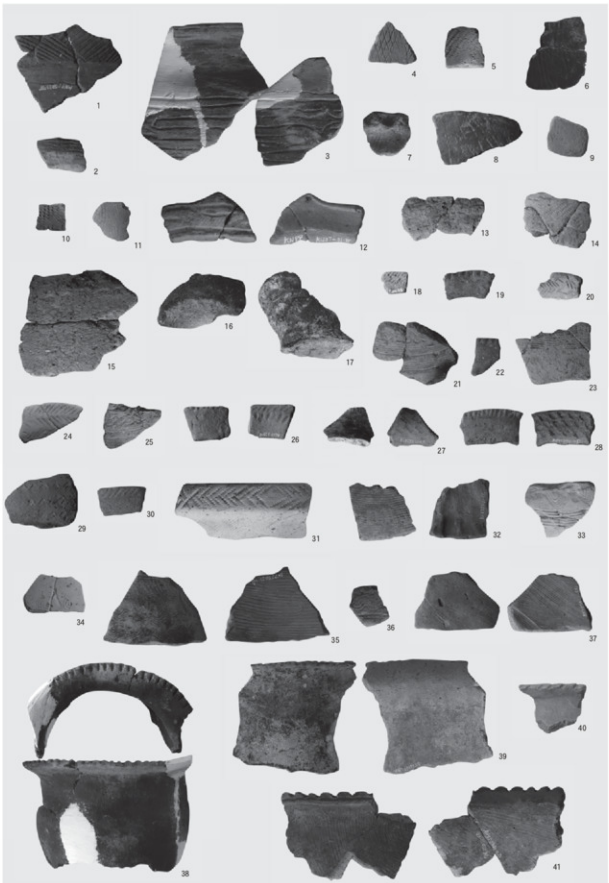
包含層調査

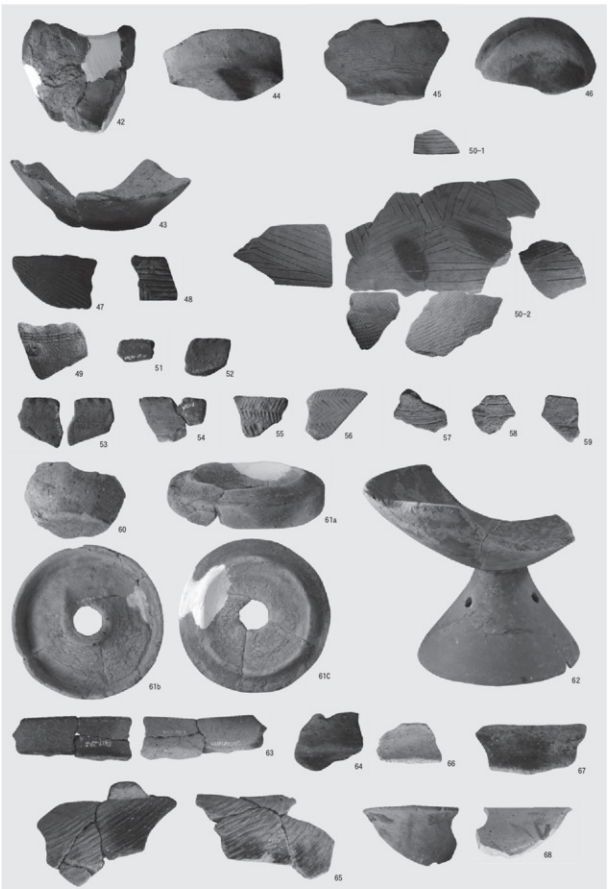
地元向け現地説明会（平成21年７月12日）

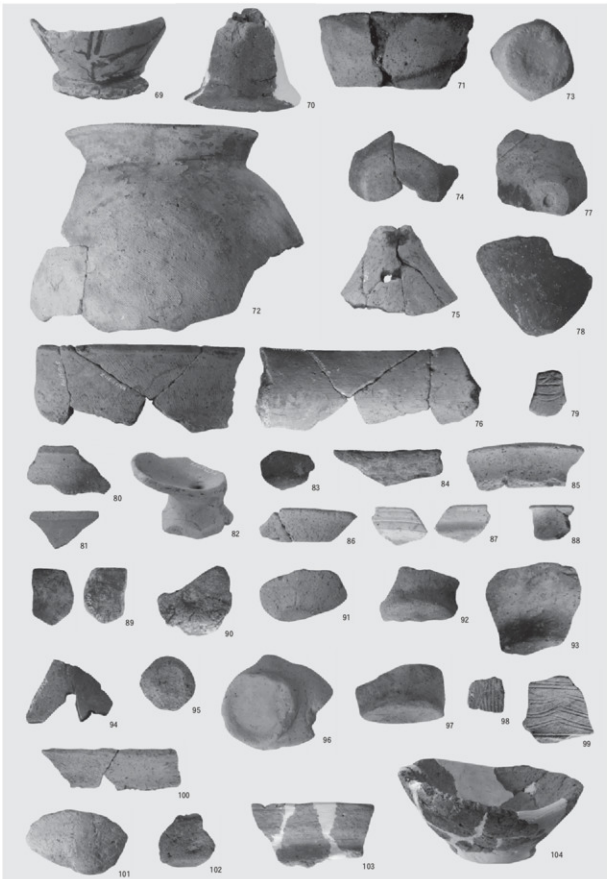
整理作業

調査に参加した皆さん（平成20年度）

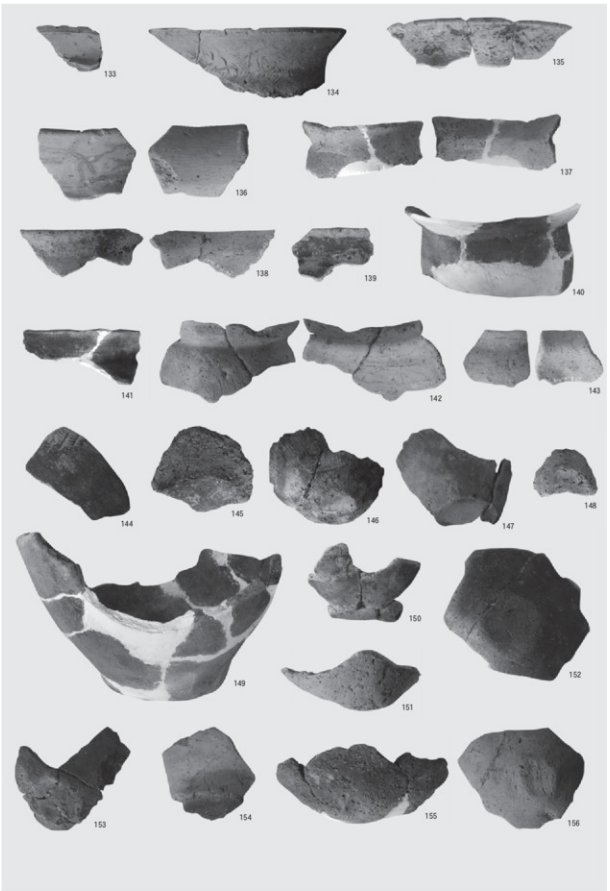
調査に参加した皆さん（平成21年度）

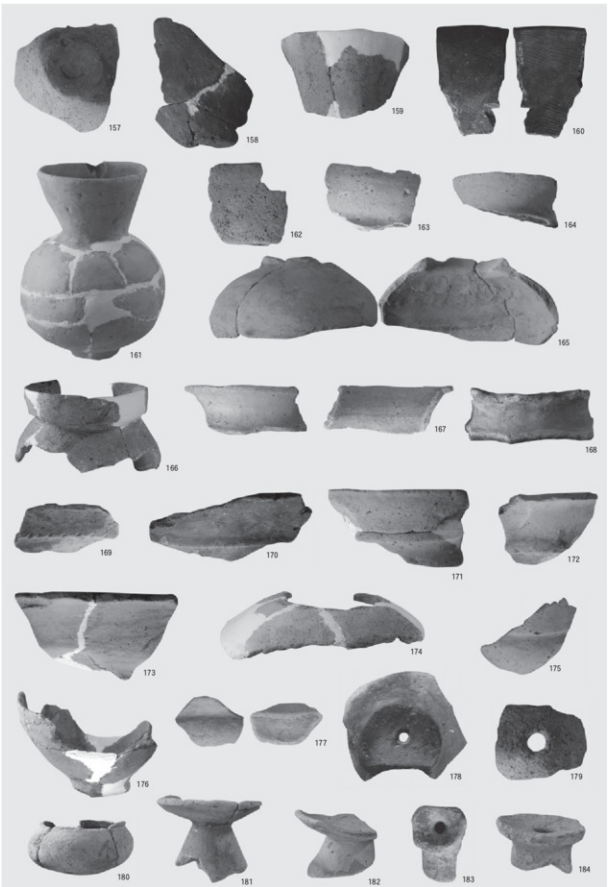

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
40
41

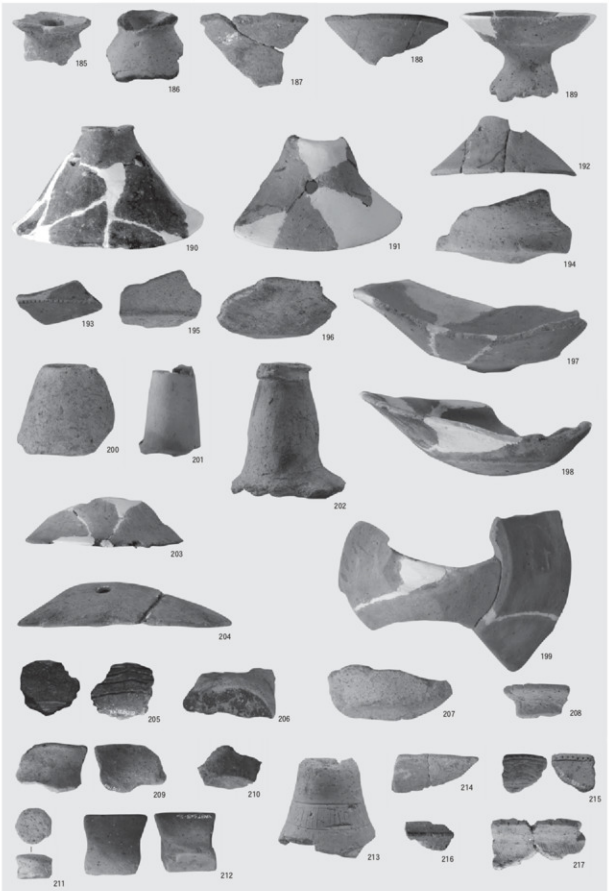

42
44
45
46
50-1
43
47
48
50-2
49
51
52
53
54
55
56
57
58
59
60
61a
61b
61C
62
63
64
66
67
65
68

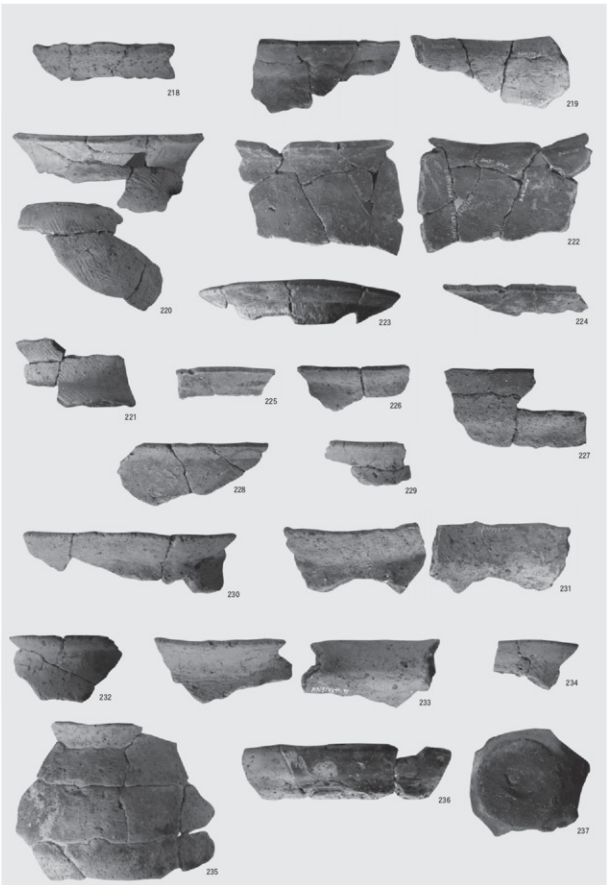

69
70
71
73
72
74
77
75
78
76
79
80
83
84
85
81
82
86
87
88
89
90
91
92
93
94
95
96
97
98
99
100
101
102
103
104

105
106
107
108
109
110
112
113
111
114
115
117
118
116
120
122
119
121
123
124
125
126
127
128
129
130
131
132

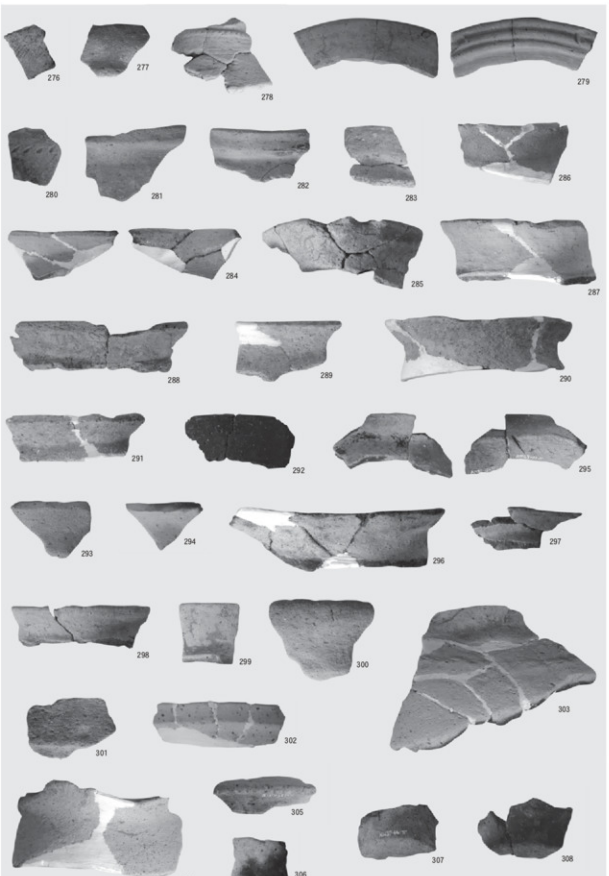

133
134
135
136
137
138
139
140
141
142
143
144
145
146
147
148
149
150
151
152
153
154
155
156

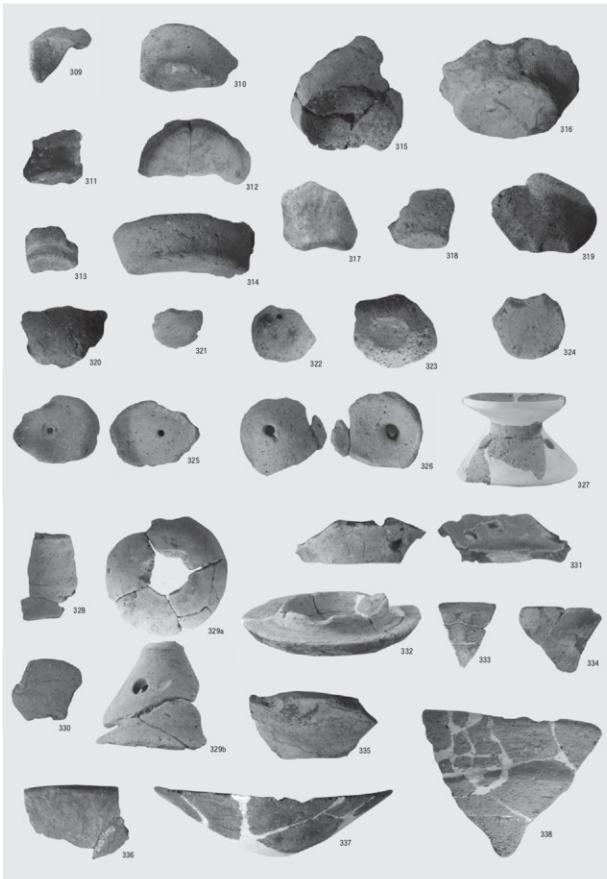

157
158
159
160
161
162
163
164
165
166
167
168
169
170
171
172
173
174
175
176
177
178
179
180
181
182
183
184

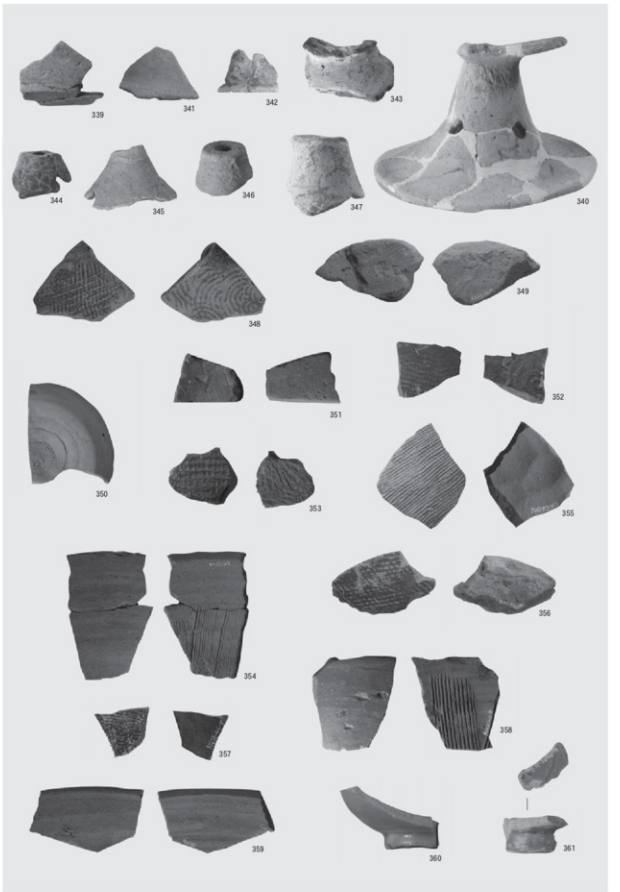

185
186
187
188
189
190
191
192
194
193
195
196
197
200
201
202
198
203
204
199
205
206
207
208
209
210
214
215
211
212
213
216
217

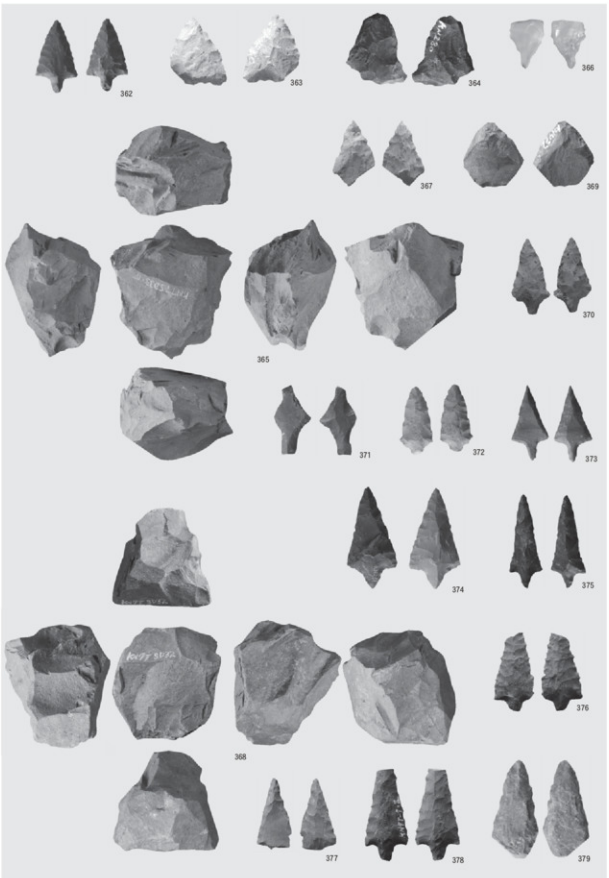

218
219
220
222
223
224
221
225
226
227
228
229
230
231
232
233
234
235
236
237

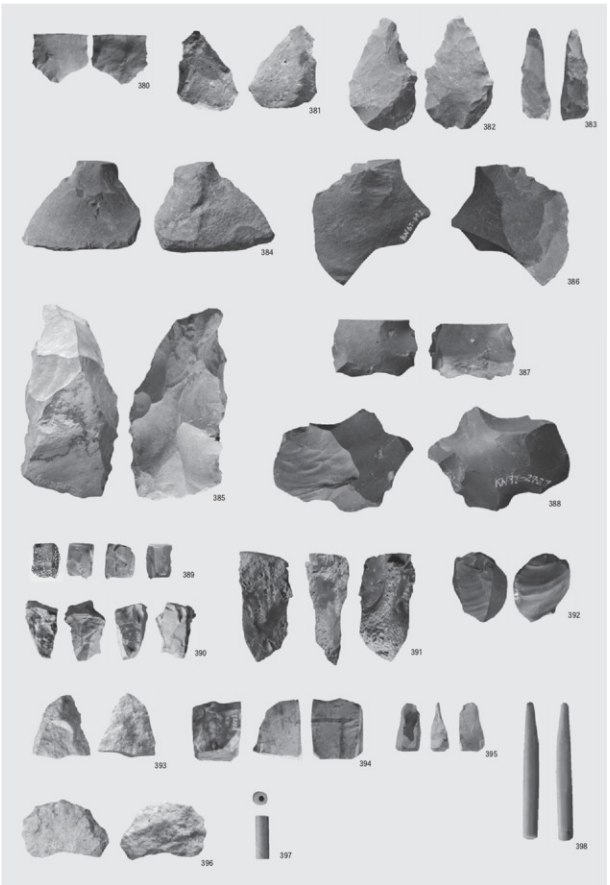
238
239
240
241
242
243
244
245
246
247
248
249
250
251
252
253
254
255
256
257
258
259
260
261
262
263
264
265
266
267
268
269
270
271
272
273
274
275


276
277
278
279
280
281
282
283
286
284
285
287
288
289
290
291
292
295
293
294
296
297
298
299
300
303
301
302
305
304
306
307
308


309
310
315
316
311
312
313
314
317
318
319
320
321
322
323
324
325
326
327
328
329a
331
332
333
334
330
329b
335
336
337
338

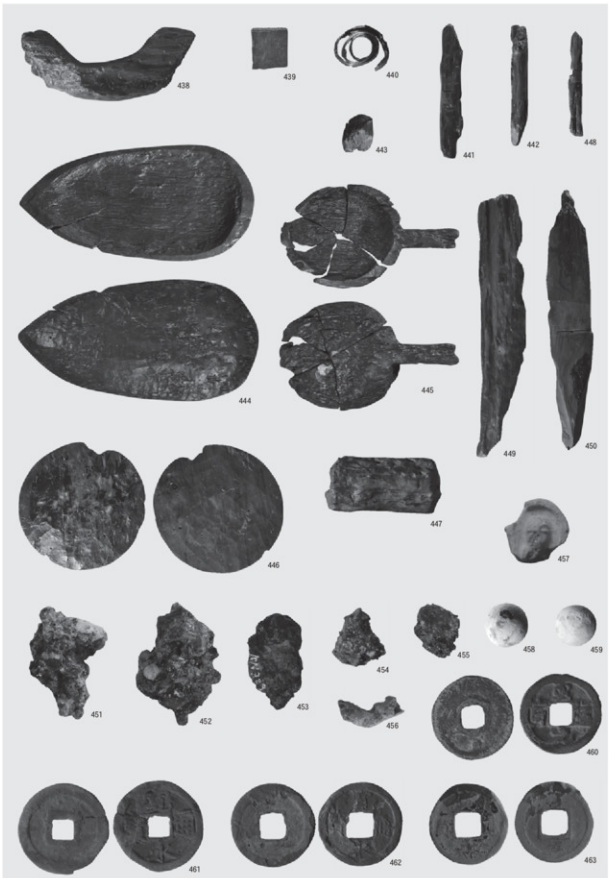

339
341
342
343
340
344
345
346
347
348
349
350
351
352
353
355
354
356
357
358
359
360
361


362
363
364
366
367
369
365
370
371
372
373
374
375
368
376
377
378
379


380
381
382
383
384
386
385
387
388
389
390
391
392
393
394
395
396
397
398

399
401
402
404
405
406
400
403
407
410
409
411
408
412
414
415
417
416
419
420
413
418
422
421

423
424
425
426
427
428
429
430
431
432
433
434
435
436
437


438
439
440
443
441
442
448
444
445
449
450
446
447
457
451
452
453
454
455
458
459
456
460
461
462
463

報告書抄録

ふりがな	くさなぎいせき
書名	草薙遺跡
副書名	県営育成体基盤整備事業（潟１期地区）に伴う埋蔵文化財調査報告書
巻次	
シリーズ名	
シリーズ番号	
編著者名	加藤由美子　小林　徳　松井奈緒子
編集機関	長岡市教育委員会
所在地	〒940－0072　新潟県長岡市柳原町２番地１　TEL0258－32－0546
発行年月日	2011年３月22日

所収遺跡	所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡					
草薙遺跡（くさなぎいせき）	新潟県長岡市寺沼小豆曽根（にいがたけんながおかしてらぬまあずきそね）	15021	1049	37°37′34″	138°49′33″	20081014～20081129 20090608～20091027	2,325㎡	県営育成体基盤整備事業（潟１期地区）

所収遺跡名	種別	主な時期	主な遺構	主な遺物	特記事項
草薙遺跡（くさなぎいせき）	集落跡	弥生時代中期 弥生時代後期 古墳時代前期	ピット・井戸 土坑・溝 自然流路	弥生土器・土師器 木製品・石器・石製品	古墳時代前期の木製品が出土

草薙遺跡

県営育成体基盤整備事業（潟１期地区）に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書

平成23（2011）年３月22日　印刷
平成23（2011）年３月22日　発行
発　行　　新潟県長岡市教育委員会
印　刷　　あかつき印刷株式会社